

日本心理学会「日本心理学会第 86 回大会アンケート」単純集計表

■ 調査の目的 ■

本調査は、公益社団法人日本心理学会が、本学会の会員、および大会に参加された非会員の方々に、第 86 回大会（2022 年 9 月 8 日—11 日／ハイブリッド開催／対面会場：日本大学文理学部）に関するご意見・感想をお訊ねすることを目的として、実施しました。

ここでは、皆様にフィードバックするために、単純集計表の形で公開します。

ご回答いただいた内容や、お寄せいただいたご意見は、今後の年次大会の運営の参考とさせていただきます。

ご回答にご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

本調査に関する問合せ先

公益社団法人日本心理学会

jpa@psych.or.jp

実施期間 2022 年 9 月 11 日—26 日

調査方法 ウェブ調査

調査対象 日本心理学会全会員 8,083 名のうち、有効なメールアドレスを持つ者 7,735 名
並びに、第 86 回大会に参加した非会員および招待者 679 名
計 8,414 名

回答総数 416 名

Q1 日本心理学会第 86 回大会に参加しましたか？（必須）

	回答数	%
参加した	374	89.90
参加していない	42	10.10
合計	416	

・大会に参加されなかった方にうかがいます。

Q2 不参加の理由を教えてください。(任意／複数選択可)

	回答数	%
スケジュールが合わなかったから	18	22.22
他の仕事が忙しいから	14	17.28
参加費が高額だから	13	16.05
参加したいと思えるコンテンツがなかったから	9	11.11
自分が発表を行わないから	20	24.69
その他	7	8.64
合計	81	

・大会に参加された方にうかがいます。

Q3 大会に参加した方法についてご回答ください。(任意／複数選択可)

	回答数	% *
対面で参加した	291	77.81
対面会場の中から、デジタルポスター（一般研究発表）を閲覧した	87	23.26
対面会場の中から、オンデマンドの動画を視聴した	26	6.95
対面会場の中から、ライブ配信・ハイブリッドのセッションを視聴した	52	13.90
対面会場内のサテライト会場から、ハイブリッドのセッションを視聴した	17	4.55
会場外（自宅等）から、デジタルポスター（一般研究発表）を閲覧した	166	44.39
会場外（自宅等）から、オンデマンドの動画を視聴した	140	37.43
会場外（自宅等）から、ライブ配信・ハイブリッドのセッションを視聴した	145	38.77

* %は、Q1で「参加した」と回答した374件に対する割合

Q4 本大会で、以下の発表を行いましたか？（必須／複数選択可）

	回答数	% *
ポスター発表（責任発表）	206	55.08
ポスター発表（連名発表）	75	20.05
公募シンポジウム（司会者・話題提供者・指定討論者）	17	4.55
チュートリアル・ワークショップ	8	2.14
小講演	0	0.80
招待講演	3	0.53
国際賞講演	2	2.14
大会企画シンポジウム（司会者・話題提供者・指定討論者）	8	31.82
上記の発表は行わなかった	119	55.08
合計	438	

* %は、Q1で「参加した」と回答した374件に対する割合

Q5 リアルタイムのセッションで発表しましたか？（任意）

リアルタイムのセッション とは、対面、ハイブリッド、ライブ配信のいずれかによる発表です。

	回答数	%
発表した	201	54.92
発表しなかった。または、発表予定だったが代理発表／ウェブ発表に切り替えた。	165	45.08
合計	366	

Q6 大会の満足度をご回答ください。(任意)

	回答数	%
5. 非常に満足	151	40.37
4. 少し満足	165	44.12
3. どちらでもない	26	6.95
2. 少し不満	25	6.68
1. 非常に不満	7	1.87
合計	374	

Q7 対面開催について (必須)

対面では参加していない方も、ご意見をお聞かせください。

	回答数	%
よかった	311	83.16
よくなかった	14	3.74
わからない／回答しない	49	13.10
合計	374	

Q8 よろしければ、対面開催について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。
(任意)

[⇒自由記述参照](#)

Q9 感染対策について (必須)

	回答数	%
よかった	209	55.88
よくなかった	44	11.76
わからない／回答しない	121	32.35
合計	374	

Q10 よろしければ、感染対策について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。(任意)

[⇒自由記述参照](#)

Q11 大会ホームページについて (必須)

	回答数	%
よかった	264	70.59
よくなかった	101	27.01
見ていない	9	2.41
合計	374	

Q12 よろしければ、大会ホームページについて「よくなかった」とお答えになった理由をご教示ください。(任意)

[⇒自由記述参照](#)

Q13 講演検索システムについて (必須)

	回答数	%
よかった	273	72.99
よくなかった	64	17.11
見ていない	37	9.89
合計	374	

Q14 よろしければ、講演検索システムについて「よくなかった」とお答えになった理由をご教示ください。(任意)

[⇒自由記述参照](#)

Q15 一般研究発表（ポスター発表）について（必須）

	回答数	%
よかった	295	78.88
よくなかった	44	11.76
見ていない	35	9.36
合計	374	

Q16 よろしければ、一般研究発表（ポスター発表）について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

Q17 公募シンポジウム・小講演等のオンデマンド動画コンテンツについて（必須）

	回答数	%
よかった	178	47.59
よくなかった	24	6.42
見ていない	172	45.99
合計	374	

Q18 よろしければ、公募シンポジウム・小講演等のオンデマンド動画コンテンツについて先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

Q19 ライブ配信企画について（必須）

	回答数	%
よかった	186	49.73
よくなかった	20	5.35
見ていない	168	44.92
合計	374	

Q20 よろしければ、ライブ配信企画について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。(任意)

[⇒自由記述参照](#)

Q21 大会のスケジュールについて (必須)

	回答数	%
よかった	294	78.61
よくなかった	80	21.39
合計	374	

Q22 よろしければ、大会のスケジュールについて先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。(任意)

[⇒自由記述参照](#)

Q23 大会案内（会場配付）について (必須)

	回答数	%
よかった	254	67.91
よくなかった	21	5.61
見ていない	99	26.47
合計	374	

Q24 よろしければ、大会案内（会場配付）について「よくなかった」とお答えになった理由をご教示ください。(任意)

[⇒自由記述参照](#)

Q25 参加・発表申し込みシステム／デジタルポスター・動画コンテンツの投稿システムについて（必須）

	回答数	%
よかった	254	67.91
よくなかった	44	11.76
利用していない	76	20.32
合計	374	

Q26 よろしければ、参加・発表申し込みシステム／デジタルポスター・動画コンテンツの投稿システムについて先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

Q27 問い合わせ窓口の対応について（必須）

	回答数	%
よかった	79	21.12
よくなかった	12	3.21
利用していない	283	75.67
合計	374	

Q28 よろしければ、問い合わせ窓口の対応について「よくなかった」とお答えになった理由をご教示ください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

Q29 参加費の価格について（必須）

	回答数	%
よかった	221	59.09
よくなかった	153	40.91
合計	374	

Q30 よろしければ、参加費の価格について「よくなかった」とお答えになった理由をご教示ください。(任意)

[⇒自由記述参照](#)

Q31 協賛企業の展示（対面）について（必須）

	回答数	%
よかった	168	44.92
よくなかった	11	2.94
見ていない	195	52.14
合計	374	

Q32 よろしければ、協賛企業の展示（対面）について「よくなかった」とお答えになった理由をご教示ください。(任意)

[⇒自由記述参照](#)

Q33 協賛企業のWeb 展示について（必須）

	回答数	%
よかった	36	9.63
よくなかった	1	0.27
見ていない	337	90.11
合計	374	

Q34 よろしければ、協賛企業のWeb 展示について「よくなかった」とお答えになった理由をご教示ください。(任意)

[⇒自由記述参照](#)

Q35 サテライト会場について（必須）

	回答数	%
利用した	35	9.36
利用していない	339	90.64
合計	374	

Q36 サテライト会場についてのご意見をお聞かせください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

Q37 今大会で「よかった」と思うものについて、具体的な内容をお知らせください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

Q38 その他、今大会に関する感想やご意見をお知らせください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

・2023年の大会について、ご意見をうかがいます。

Q39 2023年の第87回大会は「神戸」で、ハイブリッド方式で開催します。対面開催して欲しいセッションと、オンライン開催して欲しいセッションを、それぞれ選んでください。（任意）

		回答数	%
[招待講演]	対面開催	141	38.42
	オンライン	226	61.58
	合計	367	
[国際賞講演]	対面開催	126	34.33
	オンライン	241	65.67
	合計	367	
[大会企画シンポジウム]	対面開催	178	47.98
	オンライン	193	52.02

	合計	371	
[公募シンポジウム]	対面開催	166	45.48
	オンライン	199	54.52
	合計	365	
[小講演]	対面開催	154	42.54
	オンライン	208	57.46
	合計	362	
[チュートリアル・ワークショップ]	対面開催	205	55.71
	オンライン	163	44.29
	合計	368	
[一般研究発表（ポスター発表）]	対面開催	295	75.45
	オンライン	96	24.55
	合計	391	

Q40 一般研究発表（ポスター発表）の登録形式について、どのような形態を希望しますか？
（任意）

	回答数	%
論文集（今大会のように、Word で 1 ページ 2 段組の原稿を作成し、PDF 変換して登録）	285	75.80
抄録集（昨年の第 85 回大会のように、500 字以内の抄録を登録）	91	24.20
合計	376	

Q41 今大会では、会員交流会は開催中止となりました。2023 年第 87 回大会の会員交流会・懇親会についてご意見・要望等がありましたら、お知らせください。（任意）

[⇒自由記述参照](#)

Q42 その他, 2023 年の大会に関するご意見・要望等がありましたら, お知らせください。
(任意)

[⇒自由記述参照](#)

・最後に, あなた自身についてうかがいます。(任意)

Q43 年齢

	回答数	%
10 代	4	0.96
20 代	89	21.39
30 代	75	18.03
40 代	79	18.99
50 代	59	14.18
60 代	50	12.02
70 代	8	1.92
80 代以上	1	0.24
無回答・欠損値	51	12.26
	416	

Q44 性別

	回答数	%
女性	198	47.60
男性	192	46.15
その他／回答しない	26	6.25
合計	416	

Q45 職業

	回答数	%
大学教員	206	49.52
大学院生	84	20.19
研究者	39	9.38
学部生	21	5.05
高校生	0	0.00
一般	27	6.49
その他	15	3.61
無回答	24	5.77
合計	416	

Q46 日本心理学会の会員ですか？（必須）

	回答数	%
会員	358	86.06
非会員	58	13.94
合計	416	

Q47 認定心理士資格を有していますか？

	回答数	%
有	81	19.47
無	318	76.44
無回答	17	4.09
合計	416	

Q48 公認心理師資格を有していますか？

	回答数	%
有	87	20.91
無	315	75.72
無回答	14	3.37
合計	416	

Q49 お住まいの地域

都道府県	回答数	%	都道府県	回答数	%
北海道	12	2.88	滋賀	3	0.72
青森	2	0.48	京都	16	3.85
岩手	1	0.24	大阪	32	7.69
宮城	12	2.88	兵庫	17	4.09
秋田	0	0.00	奈良	2	0.48
山形	1	0.24	和歌山	0	0.00
福島	3	0.72	鳥取	1	0.24
茨城	7	1.68	島根	2	0.48
栃木	2	0.48	岡山	5	1.20
群馬	2	0.48	広島	6	1.44
埼玉	15	3.61	山口	2	0.48
千葉	15	3.61	徳島	4	0.96
東京	89	21.39	香川	0	0.00
神奈川	27	6.49	愛媛	4	0.96
新潟	1	0.24	高知	3	0.72
富山	0	0.00	福岡	13	3.13
石川	8	1.92	佐賀	0	0.00
福井	3	0.72	長崎	1	0.24
山梨	2	0.48	熊本	1	0.24
長野	5	1.20	大分	5	1.20
岐阜	2	0.48	宮崎	0	0.00
静岡	10	2.40	鹿児島	2	0.48
愛知	26	6.25	沖縄	0	0.00
三重	5	1.20	その他（海外）	1	0.24
			無回答	46	11.06
			合計	416	

※自由記述

Q2 [不参加の理由を教えてください。\(任意／複数選択可\)](#)

「その他」の回答内容

No.	内容 (Q2)
1	Psychophysics の発表が少ないから。
2	コロナ第7波のため対面参加はあきらめた
3	一般研究発表が現地での対面式だったから。
4	仕事があるので、平日の参加は厳しい
5	事前に紙冊子が来なかったので、どれを聞きに行くか決められなかったため。
6	自宅から遠いし、コロナ感染になる可能性が高いと思うから。
7	発表が対面式であったため

Q8 よろしければ、[対面開催について先ほどのようにお答えになった](#)理由をご教示ください。
(任意)

※[Q7](#)で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q8)
1	沢山の方と様々な意見交換ができたため
2	直接意見を聞ける
3	連名でのポスター発表では2時間説明し続けるほど人がきていたとのこと。一方、ウェブ発表に切り替えたポスター発表ではコメントがつかなかった。他のポスター発表を見ている様子が見受けられなかった。
4	盛況で様々な交流が久しぶりにできたため
5	コロナ以前ではよくあった、視聴したい発表が重複するということがなくて嬉しかった。
6	新しい出会いという意味においては、対面で実施する大切さを改めて実感した。
7	ポスター展示によることで普段は自ら進んで見ることの無い研究を見ること、知ることができた。また、名刺交換や研究に関する議論が直接行うことが出来た点も満足できた点です。
8	現場での交流のほうが効果的

No.	内容 (Q8)
9	オンラインではなかった出会いや、自分の研究に対する生のコメントや質問を貰えたから。研究へのモチベーションが高まった。
10	交流は非常にスムーズでした
11	やり取りはオンラインよりも活発だった
12	対面では参加していないが、対面のメリット（質問をしやすい・人との交流・ポスター発表）を考えると、対面の方がよい。
13	直接、色々な発表を見ることができたことがよかった
14	活気を肌で感じることでできて楽しめた。
15	人脈を広げることができた。
16	直接議論できたのが良かった。
17	久しぶりに会えた人が多かった
18	初めての対面学会でしたが、新鮮でオンラインだと見えない部分(ポスターの質感や聞いている側の存在など)が見えたと感じたから
19	多方面の方と意見交換ができたこと
20	ポスター発表において活発な議論を行うことができたため。
21	久しぶりに知り合いに会えたり、ポスター発表者にじかに質問できてよく理解できた。
22	久しぶりだったので。
23	久しぶりに他の研究者と意見交換ができたため
24	やはり 生の話はいい
25	直接聞いてすぐに返答がもらえたり、その場で発表者も質問者もイメージを膨らませやすい。
26	対面参加のリアル感、オンラインとは違う。
27	興味を持ってくださった方々と直接話ができただけのため。
28	特に問題があるとは思いませんでした。
29	ポスター発表等で顔を合わせての議論、また旧交を温める機会が得られるなど、対面開催ならではの体験ができたから
30	心理学会が対面で行われたのは2年ぶり（3年？）でしたが、思った以上にポスター発表が盛況で驚きました。以前と比べて発表数は少なかったですが、やはり対面で意見を交わすことも重要であると感じました。
31	ポスターでタイムリーなやりとりができたこと。他のポスター発表でのディスカッションの様子を見渡せたこと。 偶然知り合いに会って情報交換ができ、刺激を受けることができたこと。

No.	内容 (Q8)
32	偶然の出会いがあったり、対面で話をする事により相手の人柄であったりお互いの状況を詳しく意思疎通できたと思う。話せる機会をみつけることができるので、研究者の方と交流がしやすい。一方で、他の人と話されているとコミュニケーションの機会が無かったりもした。
33	数年ぶりに多くの研究者と出会うことができた
34	久しぶりに知り合いと直接会って議論を交わす機会を持てた。
35	コミュニケーションが取れた。
36	対面して議論できることの良さを改めて実感した。
37	活発に議論を交わして良かったです。
38	ディスカッションが円滑。発表者以外の知り合いとの交流の機会がある。
39	活発な討論ができたため
40	議論がやはり活発。あと顔を覚えてもらえるや、ご挨拶がしっかりできる点。
41	私自身、対面での学会発表が初めてであり、さまざまな先生方と直接意見交流させていただくことができて、貴重な体験になった。 また、さまざまな分野の先生方の発表を伺うことができるのも、とても魅力的に感じた。
42	オンライン開催よりも短時間で交換できる情報量が多いことを実感しました。
43	行動パターンの選択の自由度と偶然性の高さ
44	対面参加できる人にとっては良い機会だったのではと思います
45	ポスター会場で直接研究について対話ができただから。近い関心の研究者に加え、全く異なる分野の研究者とも会えたから。
46	他研究者と交流できた
47	オンラインでは息が詰まるため
48	ポスター発表では、実際に対面での議論ができ、研究の熱が伝わってきた。刺激になった。
49	直接来場者とコミュニケーションできたから。
50	久しぶりに色々な人と出会うことができた。
51	直接質問を受けたりすることで、具体的なご案内ができた
52	予期せぬ出会いがあるため。
53	オンライン開催では、発表以外の内容での情報交換や相談はしにくい、対面開催では、そうした制限が少ないため。
54	思いがけない出会いがあるし、旧交を温めるという意味でも、研究交流が深まるという意味でもよかった。
55	会える方が議論しやすい

No.	内容 (Q8)
56	対面で参加したい人は対面で参加できる機会があって良かったと思います。発表者にとっては、やはり聴取者の前で発表した方が、やりやすいと思いました。
57	オンラインよりも話しやすかった
58	多くの情報交換ができたから
59	パントマイムの講演や、ワークショップの意見交換や発表者とのやり取りをオンライン上で見ていて、顔を合わせるることによる議論や雰囲気の活発さがあったので。
60	ポスターでのディスカッションができた。
61	研究者の方々と直接話ができ、学ぶことが多々あったから。
62	対面の方がディスカッションができるから
63	ポスター発表を中心に参加しました。やはり質疑を直接伺えることは良いことだと再認識しました。対話の流れから新規な質疑も可能になりますから、学びが深まったように思いました。
64	直接やりとりできる
65	自身は対面での参加を見送りましたが、ライブ会場の様子から、対面で意見交換することがより良いものを生み出せるのではと感じたため。
66	コロナ前のように活発に議論できてよかったと思います。ポスター発表に参加した甲斐がありました。
67	交流が生まれやすい
68	不特定多数の人と会えるのがいい
69	知り合いにたくさん会えた
70	久しぶりの対面開催で、オンラインよりもポスターでの議論が活発だった
71	久しぶりに実際にお会いできたから
72	質疑がより丁寧にできることと、偶然通りかかった方でも貴重な意見がいただけること
73	臨場感があって良かった。
74	むしろ、対面以外で大会参加しようと思わない。
75	ポスターで活発に議論できるから。
76	実際に興味を持ってくれる人と意見交換ができる。
77	直接色んな先生方とお話できた。対面のコミュニケーションができてこそ学会の意義があると思う。
78	たくさんの研究者の方と交流でき、自分の発表に関してもたくさん意見をいただくことができたから。

No.	内容 (Q8)
79	ウェブ発表と比べると、見に来て下さった方とのやりとりがしやすく、充実していた
80	対面での議論には、遠隔では伝わりにくいニュアンスが伝わるなど、メリットが多いと思います。 また、若手にとって対面での発表がプレゼンテーションの腕を磨く貴重な機会となっていることを改めて痛感しました。
81	オンラインより密な会話、聞き手の感情的な反応がわかりやすく、つながりを感じる
82	ポスター発表は対面の方がディスカッションできる
83	書面だけではわからないことも、対面では共感したり疑問がきけたりした。
84	議論するために対面であることは重要だと再認識した
85	ポスター会場をぶらぶらすることで、普段見ない分野の研究の一端を知ることができるから。
86	オンラインではわざわざ話さないような話題について話が出来た。また、オンラインでわざわざ見なかったであろう発表も、対面の会場で見聞きすることで、興味関心が高まり、結果として得るものが大きかった。
87	ポスター発表の視聴者同士の議論もできた。
88	対面での程よい緊張感が心地よかったから。
89	発表者だけでなく、それ以外の参加者とも交流できたり、抄録だけでは関心が高なかった研究発表も、会場で通りすがりに説明を聞くと質疑が盛り上がり、対面ならではの魅力がある。
90	直接発表内容についての意見交換ができ、大変有意義に感じたからです。
91	相互コミュニケーションができた
92	会場内が暑かった。休憩場所が少ないと感じた。
93	研究の議論に加えて、旧友に会える機会を提供いただき感謝しております。
94	直接話せてよいと思う
95	感染の恐れもあったが、やはり発表は対面の方が、伝わりやすい。質問などなどにも、臨機応変に対応できる。
96	感染予防への配慮があり、柔軟な対応がとてもよく、発表を遂行することができたことに深く感謝しています。
97	対面でなければできないことがあるということがわかった
98	ハイブリッド開催は仕方ないと思うが、当日になってもどの発表が対面で、どの発表がオンラインなのかがわかりにくく、大会中の予定が立てにくかった。
99	対面で意見交換ができたため

No.	内容 (Q8)
100	なかなかお会いすることができない先生方と直接お話をすることができたため
101	ポスターセッションの時間以外で、会場でばったり会っ、会話が弾み、話がつながることがあったため。
102	リアルタイムで顔を見ながら討論できるのがいい
103	やはり一般研究発表は対面が良い。アイデアをたくさんもらえるし、コネクションづくりにも役立つと思う。
104	ポスター会場での参加者とのやりとりは、やはり対面ならではの良さを感じた(教員も学生も)。久しく会っていない研究仲間との再会や、新しく出会った研究者とのやりとりも、対面ではないとできないことだと感じた。
105	久しぶりでライブを聞いたのは、緊張感があり良かったと思う。
106	発表での質疑応答や意見交換をその場で忌憚なく行えるのはありがたい。また、ポスター発表会場で、当初、予定していなかったが興味をひく研究発表を目にして、新たな交流、そこからの着想が得られて刺激になる。
107	コロナ禍前の大会と比較して、同じ時間帯に開催しているシンポジウムなどが少なかったため、ポスター発表の会場にもそれなりに人が入って盛況だったと感じます。また、オンラインでは発表に対するコメントがゼロですが、会場では沢山コメントをもらったので、対面で発表した方が得られるものも多いと感じました。
108	ポスターセッションについては、対面の方が質問しやすさを感じた。また、対面のポスター発表だと、周りに人がいたり、掲示されいてるものを流し見ができるのがよいと思った。
109	書店やweb 調査会社なども含めて、直接お話しすることができたから。
110	今回が初めての参加であり、昨年までのオンライン開催との比較はできないが、先生方と対面で交流できたことが大変ありがたい経験であったため。
111	過去、別の学会でオンライン発表を行ったが、それよりも充実した議論ができた。レジュメを配ることができたのもよかった。
112	私はオンラインで参加しておりましたが、会場の発表者の先生方や聴講者の方が対面をととても喜んでおられ活発に議論されている熱量が伝わってくるようで、聞いている私自身もエネルギーをいただきました。TWS など、特に対面で価値があるセッションもありましたので、対面開催は大変意義があると改めて思いました。また、ハイブリッド開催でありがちな、オンライン参加者側に音声聞こえづらい、画面が見にくいといった支障も、私が聴講したセッションでは全くなく、大変スムーズでした。

No.	内容 (Q8)
113	対面では、自分の研究と直接関係のない発表であっても気軽に立ち寄ることができたから。また、自分の発表では多くはなかったけれど、立ち寄ってくださった参加者の方と深い話のできたので良かったです。
114	ちょっとしたことでも質問しやすく、情報交換の量が増えたので。
115	(出展社です) オンラインとはまた違ったコミュニケーションがはかれたため、
116	発表者とコミュニケーションが取りやすいのが非常に良かった。また会場にたくさんの方がいるのを見て、この学会に所属する研究者として自分も頑張っていきたいという刺激をもらえた。
117	スムーズな意見交換ができた
118	久しぶりの対面開催で自身のポスター発表について意見をもらうことができたので。
119	初めての大会参加で、実際の雰囲気や空気感を味わうことができたため。
120	話がしやすいから
121	直接意見を交わすことができるので。
122	関心を持った方と議論を深める経験になった。ただし、ポスター会場での距離の近さは少々気になった。
123	久しぶりに研究者と交流ができて、シンプルに楽しかった。オンラインだと質問がしにくいのが対面だとしやすく、また、雑談も進む。
124	発表が終わった後、登壇者の先生と話ができることは対面ならではの良さですし、会場の雰囲気も肌感覚でわかるのが良かったです。(自分が発表する際は特に)
125	オンラインでは派生しない会話をするのができ、対面だからこそのコミュニケーションをとれたため
126	視聴者の反応が把握できる。時間外でも意見交換や情報交換ができる。
127	初対面の人であっても、対面のほうは、相手の状態(いまはちょっとヒマそう、など)を見ながら、声をかけやすい感じがします。
128	人に会う、異分野の発表に興味を持つ、など偶然性があり、プログラムの合間にも人と話ができる機会があったため
129	実際にポスター発表者から話を聞け、ほかの参加者とも様々な情報交換をすることができ、有意義であった。
130	対面の方が、尋ねもれが少なく、相手とのやり取りの中でタイミングをはかれ、反応もすぐにあるのでやりやすかったです。
131	久しぶりの発表で準備不足ではあったが、研究者間で意見交流できたのは勉強になった

No.	内容 (Q8)
132	他の研究者と交流したり、発表を聞くことができ、貴重な経験になった。
133	例年より多くの方が来てくれたため
134	Web も良いが、対面ならではの良さ（感覚、動作、表情を含めての接触）があるはず。
135	自分の報告に対するコメントが対面でいただけることが大変良かったので
136	発表者への質問が気軽にできる。他の人の質問も聞けるので、勉強になることが多い。
137	多くの研究者と交流することができたから。
138	対面でのメリットは大きいですが、コロナ禍での対応は個々人で異なる部分がある(価値観・年齢・基礎疾患等)。対面でのメリットを生かせる一方で、遠隔参加の選択肢もある点が良かったと思う。
139	久々の対面開催は非常によかったです。
140	ポスターセッションなど、対面でのインタラクションが久しぶりにできて良かった。
141	ポスター等、実際に説明していただき質問や議論ができたので理解が促進された
142	久しぶりに対面開催だったので、また、直接の意見交換が出来たので。
143	web や Zoom ではできない交流ができたこと。また、学生や院生さんが発表を聞きに来てくれたこと。
144	電車の乗り継ぎが分かりにくく会場到着はぎりぎりになってしまったが、委員のご協力もあり、スムーズに準備できた。初めての発表であったが、ポスターの表示も大きくわかりやすくてできた。また説明文のチラシを作成して持ち込んだことで、多くの方に発表に触れてもらえたと思う。
145	オンライン学会では味わえない「その場で話す雰囲気」を感じられたから。
146	ポスターが対面とのことで、密になるのが心配ではあったが、オンラインではなかなかコメントが来ない一方で、対面だと気軽に質問も受けられるので行ったかいがあった
147	久しぶりの対面で活発な議論を行うことができた
148	多くの方から良いアドバイスをもらった
149	ポスター発表を対面で発表したことで有益なコメントをいただけた。一方で、オンデマンドでのコメントはいただけなかった。対面発表には準備等やや負担を感じていたが、研究の発展という点ではやはり対面発表の場を設けていただけて良かったと思う。
150	大会の雰囲気が味わえる。見たいもの行きたいところにスムーズに行ける聞ける見れるから。

No.	内容 (Q8)
151	参加しなければコンタクトをとることのなかった研究者と知り合えたこと、自分の研究に関して多角的な意見がもらえたこと。
152	聞きたいことをスグに聞いたこと。
153	人との距離が近く、感染予防の面では不安がありました。しかし、ポスター会場での対面ディスカッションは会話の発展性が高く、ただ研究の質疑応答を交わすだけでなく、研究チームを作りませんかなどと話が広がりました。オンライン上のチャットではなかなか難しかと思うので、対面の良さかと思いました。また、関心のあるポスターが混んでいるから隣のポスターを拝見していると、面白い研究を発見するといったような偶然の出会いもありました。
154	検証内容に興味関心のある方々に直接お声かけいただくことで、次につながる関係性も築くこともできたから。
155	久しぶりに対面で会える方も多く会話が弾みました。
156	普段お会いできない先生方と久しぶりに再会でき、また、さまざまな領域のポスター発表を拝見できる機会は、日本心理学会だからこそのアドバンテージであり、非常に貴重であった。 一方で、オンデマンドのみのプログラムが非常に多かったことは、参加者として物足りなさを感じた。せっかく実際に会場に足を運んでいるのだから、その時間・空間を有効活用したい。次回以降、対面で参加できるプログラムを増やしてほしい。
157	昨年のオンライン上でのポスター発表（提示）ではコメントや質問を投稿してくださった方が数名しかいなかったが、今年の大対面でのポスター発表だとコミュニケーションのハードルが下がり、多くの方がコメントや質問をくださったため。
158	過去2年と比べ、ポスター発表の質疑がしやすかったです
159	講師や参加者と直接交流できる。特にポスター発表は、他の方の質問やアドバイスが、とても勉強になる。
160	対面になったことで、人との繋がりも出来た。
161	発表者の熱量が伝わってくるから
162	昨年度はオンラインであったが、何の反響もなかった。今年度は、ディスカッションができた。
163	参加者との雑談などで、刺激を受けることがあった。
164	発表者や参加者と直接コミュニケーションを取れるので、対面開催が良いと思います。
165	3年ぶりの対面での学会で、多くの参加者と意見交換など交流ができて、とても楽しかったです。安全確保に多くの配慮をいただいて感謝しています。

No.	内容 (Q8)
166	質問がしやすい
167	ポスター発表で質疑応答が盛り上がり、議論が深まったと思うので。
168	意見交換などの交流を円滑に行うことができたため。
169	対面でなければ取れないコミュニケーションも多い。
170	研究者同士の繋がりができ、有意義な意見交換の場となったと思う。
171	対面のためその時に思いついたり、気づいたことなどをリアルタイムで聴くことができるし、さらに質問とかがあった場合でも場所を移して対応することが容易だった。
172	相手の方と直接話をする方がいろいろと話ができる。どのような方が分かり、話やすい。
173	臨場感が味わえ、周りとのつながりを感じることができて元気が出てきました。
174	発表者に質問しやすく、自分の発表時間の合間に気軽に発表を聞きに行くことができたため。学会の雰囲気を感じることができてよかった。
175	セッション以外の場でも知り合いの研究者にバッタリ会う等があって良かった
176	意見交換ができるから
177	ポスター会場で発表者に「見て行って」と声を掛けてもらえるのがありがたい。
178	特にポスター発表する研究成果は速報的・萌芽的なものとなることが多いため、参加者とのリアルタイムのやりとりの中で新たな発見を得られることが多いように感じます。気軽な確認的な質問や、ちょっとした感想を述べるには、何かと対面発表の方がやりやすく感じました。もともと、対面での学会に慣れてきた世代なので、新しい世代にとっては、Webの方がやりやすいのかもしれませんが。今後、対面開催であっても、デジタルポスターも掲示できると効率的です。特に、追加の説明資料を豊富にあとから添付できるシステムは、生産的な情報交換の礎となるように思いました。
179	ポスター発表を久しぶりに対面で行ったが、ポスターを見ている人にこちらから声をかけることができ、その後の意見交換が大変有意義にできたため。
180	デジタルポスターへのコメントは0だが対面のポスター発表はほぼ休みなく人が来て有益なディスカッションができたため
181	自宅、仕事を離れられるから
182	直接ディスカッションができること、ネットワーキングができること。これに尽きます。

No.	内容 (Q8)
183	オンラインでは尋ねにくいことでも、対面であればちょっとした質問がしやすく、そこを糸口として議論を深めることができた。また、シンポジウムについては、オンラインだけだとセッションが終わったらそれまでになってしまうが、その後に議論し足りなかったことを続けて議論することもできた。
184	久しぶりの対面による学会だったから。
185	興味深い内容の講演に多く触れることができたため。また、参加者同士での交流の機会にもなったため。
186	ポスター会場、講演会場で、発表者と参加者が直接やりとりができることが良かった。発表者同士でも知り合いになって情報交換をすることができた。
187	対面の方が議論しやすく、とても良かったです。
188	久しぶりに対面形式での学会に参加して、あまり顔を合わせない人と会えることができたため
189	本屋さんでザッピングをするように、狙っていた発表以外にも面白い発表にたくさん出会えたから。
190	会場がコロナ禍を考慮した形で設営されていたため、安心して大会に参加できたから。
191	初めての対面発表で、いろんなコミュニケーションができてよかったです。
192	対面参加された先生とも大会に関する話ができる。来年度は対面参加できそうと期待できる。
193	発表者への質問及び意見交換が出来たのが良かった。
194	テーマが様々であったため、非常に勉強になった。
195	スタッフの方や委員の方がコロナ対策も丁寧に行ってください安心して参加することが出来ました。またやはり対面の場合交流が促されると感じました。
196	新しい情報を収集できた。
197	他学の研究者とじかに会話することが、大会開催の最も重要な目的なので。
198	ポスターでは質問をしてからその直後に回答が来るのでとても良いです。またポスターの場合には、視線や身体の移動のみで、閲覧が容易な点も良いです。
199	発表者は、私自身に向けて直接、波長を感じる距離で、集中力を統一させて、一心に自身の最大の力を、放出されます。すごい迫力と躍動感に満ちた場です。私は、参加者として、その場に入ることができたその時、私は発表者の最大のエネルギーをいただきました。私の魂、存在がすごく喜び活性され私自身の存在も一緒に輝きます。
200	同じ分野の研究者と対面でディスカッションすることができるし、コミュニケーションがちゃんとできるような感じがします。

No.	内容 (Q8)
201	様々な研究者と直接会うことができるため。
202	いろいろな人との交流もあったし、その場で考えて答えることで自分の理解度が ありありとわかるのも有意義だと感じたから
203	やはり、直接話せるのが一番いい。
204	対面の方が議論がその場で双方向にできるので効果的に感じました。
205	実際に深い会話ができる。
206	オンライン用ポスターと対面用ポスターが個別に用意する必要がギリギリまで理 解できなかった。最初は国際学会で経験したようにオンライン用ポスターで対面 発表できると考えていた。もし両方を用意する必要があるなら、大きく分かりや すく表示していたほうがよかったと思う。また、ポスター掲示パネルに空白があ り、オンライン発表なら、その旨を掲示したほうがよいと思った。
207	ポスター発表は、生まれて初めてだった。どういう方がいらっしゃるかわからな い状況で、聞いて下さる方のニーズに合わせ、要点をまとめて話すことの難しさ も感じたが、良い勉強にもなったので。
208	リアルタイムでの意見交換・議論ができた点
209	発表者や他の参加者と口頭でのディスカッションができるため
210	目的を持たずにぶらぶらしている中でも、とても素敵な出会いがあった。通りす がりに私の発表を聞いていただけた。
211	オンラインでは得られない経験があった
212	直接、質問や討論ができたから。
213	昨年のオンデマンドでの発表が人生初の発表でした。そして今年対面で行われポ スター発表が行われたことで、その雰囲気を知ることができました。発表者と直 接話すことができるって素晴らしいなと思いました。 また、直接会場で講座を聞いたことにより質問ができて、講座後にお話もできた ことも嬉しかったです。
214	ネットワーキングできましたから。
215	深く、ゆったりと質疑応答、コメント応答ができた。
216	ポスター発表を行いました、実際に対面で意見交換をできることの良さを感じ ました。また、おそらく偶然に訪れてくださった方もいて、フラッと立ち寄れる 気軽さが魅力に感じました。
217	私用があり対面で参加することはできなかったが、来年以降は対面で参加したい と思ったから。
218	発表に対する質疑応答は対面のほうが促進されると感じた
219	多くの方がポスターの前で足を止めてくださり、ご助言をくださったから。

No.	内容 (Q8)
220	対面開催になったのは嬉しいが、やはり口頭セッションをもっと見たい。ポスターの時間が長く感じる。
221	対面で様々な人からコメントをもらえる。気軽に話ができる（ポスター発表は特にそうです）
222	交流しやすかったため
223	久しぶりに会って直接話せたことは嬉しかった ポスター会場に熱気を感じた
224	発表について、Web よりもはるかに多くのコメントをいただくことができました。
225	ポスター発表は発表者と参加者との自由な討議ができる点が魅力だが、その魅力は対面開催の方がずっと強く感じられたから。
226	細かい部分の質問や本筋とは異なる質問ができた。一覧性が高いので、タイトルだけでは関心のない発表に関心を持てた
227	実際に生の意見を聞くことができたから。
228	ポスター発表にて、目の前の発表者とやり取りできた。
229	やはり対面開催が基本ゆえコロナ禍が落ち着いた現在再開すべきだと強く思っていて（期待）していましたので。（しかしやはりハイブリット開催もマストだと考えています）
230	仕事の関係で、現地に行くのが難しかったから。
231	声を掛けたり名刺を渡したりしたくなり、嬉しかった。今までそういうことはなかったのも、久しぶりの機会だからかなあと思った。ただ、感染のリスクを考えると、ちょっとわからない。

※[Q7](#)で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q8)
232	感染状況を考えると、ライブ配信、zoom 中継開催にしても良かったのではないかと思います。医療従事者なので、賛成できません。
233	会場が非常に暑く、熱中症のリスクを感じた。また、ポスターの間隔はもっと空けるべきだと感じた。
234	コロナの影響が流動的で生活圏を越えた移動後の職場で求められる自粛期間等が変更されるため、対面での参加を予定しにくいいため、最初からオンラインまたはハイブリッドとして頂けると参加できます。
235	対面のみしか参加できないセッションがあったから

No.	内容 (Q8)
236	ポスター会場がかなり密でした。ポスター発表は近距離で会話するので、ポスター発表こそ対面でやらない方がいいと思いました。
237	コロナ感染状況の悪化を踏まえてオンライン開催で対応すべきだったと考える。
238	託児が未就学児となっていることに気づき、小学生を連れての参加を断念しました。
239	コロナ の感染を避けるために、対面開催をやめた方がいいと思います。会場で人も多いに限らず、飛行機や電車を利用する際にも感染のリスクも高いですから。
240	もちろん対面の方が、有意義なのはわかっているが、仕事上福祉施設に何うこともあるので、ウェブ発表に切り替えたかった（が、対面で発表した）。対面の方が議論も活発になるのはわかっているし、実際そうだったので、ありがたいとは思った。けれども、第7波のピークは越えたとはいえ、感染者の多い東京に、時間の都合上泊りでいくのは本当に気が重かった。
241	対面開催で対面時にしか見られないものができてしまったから。
242	対面開催に主軸が置かれており、オンラインがおざなりになっている。
243	対面で数年ぶりに活発な議論が出来たのがとても嬉しかったです。しかし、ポスター会場が暑すぎて熱中症になりました。昨今の温暖化の中、冷房が十分に効かない部屋で学会を行うことには怒りを感じます。
244	ポスター会場が非常に暑かった。暑すぎたため途中で熱中症になり（トイレで吐いた）、対面発表からウェブ発表に切り替えざるを得なかった。また、ポスター会場以外も異様に暑かく、また熱中症になりそうだったので、途中から会場には行っていない。
245	国際委員会の「日本に来て研究する意義を再考する」の企画は狙い何か、学会レベルの企画は言い難い。

Q10 よろしければ、[感染対策について先ほどのようにお答えになった](#)理由をご教示ください。(任意)

※[Q9](#)で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q10)
1	対面会場入口のチェック体制等、良く考えられていました。

No.	内容 (Q10)
2	消毒と温度計の設定が徹底されている感じがした。ポスター会場の天井が広がったから。
3	感染対策が十分に行われていたため。
4	体温確認を行い、それによる名刺ホルダーの配布はよかったと思われる。規模が増す毎に感染対策は行いにくくなると思うが、十分であるように思えた。また、ポスターもウェブからの発表ができたことで例えコロナになったとしても、濃厚接触であってもフレキシブルに大会に参加することができた点はよかった。
5	検温など手段があって安心できました。
6	体温測定や消毒などが準備されていたため
7	入口の管理や、ポスター発表の数など、優れた対策であると感じた。
8	一般的にされている方法であったから。
9	アクリル板の設置、休憩所も席を互い違いにしてあった。
10	入口で消毒、検温を徹底していたし、日が変わるごとに参加証入れの色をかえるなど工夫して、入口での消毒、検温に導いていた。
11	入口で検温・消毒が徹底されており、会場もそれほど密ではなかった
12	まだまだ東京は感染者数が減少傾向にあるというものの、実際には数は多いので、いつどこで感染してもおかしくはない。
13	対策があり安心して発表ができました。
14	検温と手指消毒が行われていた。強いて言えば、もう少しポスターボードの間隔が広い方が良かったかもしれない
15	検温器や消毒剤が、十分な数設置されていた。
16	体温の確認やアルコールの設置がきちんとなされていた。休憩場所の除菌も行ってくれているようで安心できた。
17	毎日ネームプレートを入れ替える方式はよかった
18	体温計あり。
19	入口付近の消毒や検温がよかった。しかしポスター間の距離が近かったため、人が密集するところがほとんどであった。この点は改善をしていただきたと思う。
20	検温や消毒の体制が色々な個所で整えられていた。
21	検温消毒が確実に遂行される仕組みができていたから。無理に出席することがないよう、web 発表が認められていたから。
22	オンラインだと気にしなくていいので
23	対策が丁寧にされていると感じたため
24	体温を測定し、休息コーナーが適切な距離が取られていた。
25	設備と対応が良かったので。

No.	内容 (Q10)
26	通常通りでした
27	密にならない工夫があった 昼食場所には少し困ったが、仕方がないと感じる
28	アルコール等の用意ができて、配慮があったから
29	オンラインでも視聴できることが良かったです。
30	消毒液がたくさんあったから
31	スタッフの方が声掛けと確認をされていたから。
32	各所に消毒液が設置されていたり、会場の出入口のスタッフがほんとに神経質に思えるほどの対応をされていたからです。ムツとしそうにもなりましたが、それ程厳しくされていることを思うとありがたいことと思ひ直しました。
33	感染が不安な方はオンラインで参加できるため。
34	原則マスク着用をはじめ、来場時の検温と各日程によるネームホルダーの色分けで、十分な感染対策がされていた
35	密にならないように工夫されていた
36	オンラインやオンデマンド配信での発表も認められたため。
37	入口でのチェック
38	開場で、充分対策されていた。
39	基本的な感染対策しかできないので、当日の対応で十分だと思います。
40	コロナ禍での対面での開催の難しさがある中で、全般的に十分に感染対策ができていたと思うから。
41	各建物の入り口で手指消毒と検温が行われており、会場も広く、安心感がありました。
42	もうピークアウトしていたので、ほどよい緩さの対応で良かったと思いました。
43	ポスター会場が広く、ある程度距離をとれたから
44	懇親会もなくなり良かった
45	黙食に徹底
46	検温済みをネームプレートの色で表すなど、感染対策の工夫がありました。もう少しプログラムを詰めて会期が短い方が効率的でしたが、人の密集を避けるために、1日当たりの発表件数を控えて、会期を長く取るということだったのだらうと思います。
47	マスク着用、入り口での手指消毒、検温などが徹底されていたからです。
48	体温の測定、アルコール消毒、休憩室のパネルなど感染予防措置がきちんとなされていた。

No.	内容 (Q10)
49	基本的に皆気をつけていてよかった。現在の状況では、無症状の人からの感染もあり得るので、完全に対策をすることは、難しい面もある。その中では、対策はされていたと思います。
50	実際に会場に着くと、3号館でいくつもの別室で見られるようになっており、安心感があり、密にならない配慮があったことに感謝申し上げます。
51	常識的な対応ができていたと思います。
52	検温もきちんとあったし、消毒液がたくさんあったため。
53	消毒やマスクの徹底など十分な設備が準備されていたと思いました。
54	検温は良かったと思いますが、ポスター会場の換気があまり良くなかったです
55	消毒用アルコールが多数設置されていたこと
56	メインの出口と入り口が区別されていた。
57	出入り口の導線がきちりしている。ただし、ポスター会場は密になっていたのは否めない。
58	毎日、検温消毒を確認していたため。懇親会が無かったのは残念だが、しばらくは仕方ないと思った。
59	十分配慮されていたと思うから。
60	手指消毒や換気はもちろんだが、会場を効果的に分散して運営されていた。ご尽力に感謝します。
61	受付で体温を測り、名札ケースで識別する、という方法が良かったです。
62	アルコールも置いてあり、検温もしっかり行われていたから。参加証を入れるホルダーを日毎に変えているのには感心したが、そこまで必要があったのかは少し疑問。
63	日によってホルダーの色が異なっていたり、練られていたから。
64	特に手間に感じることもない程度であり、かつ一般的に必要なであろうとされるだけの対策はされていたため。
65	マスク着用の徹底など。講演では、会場が密にならないように配慮されていたこと。
66	体温チェック・消毒液の設置などがされていたため。
67	各所に手指消毒のためのアルコールの設置や検温済みであることが一目でわかる参加賞ホルダー(日ごとに色が違う)が良かった
68	混雑する場所はなく、よく計画されていたと感じたから
69	ZOOM
70	最低限必要な対策はされていたと思います。ポスター会場は思ったよりも人が多かったのですが、まあ仕方ないですかね。

No.	内容 (Q10)
71	体温測定、消毒など基本的な対策が取られていてよかったと思います。
72	特に気になる点はなかったため
73	体温チェックが済んだことが参加証の色で判別できるのはよいと思いました。
74	手指の消毒や検温、それらによるネームホルダーの管理など、現段階でできることには配慮されていたと思います。
75	これ以上の感染対策は難しいと思います。
76	一般的な対策がきちんと取られていた
77	空間的にできるだけ密にならないような配慮がなされていたので
78	参加証のケースを毎日変えることで、検温逃れをさせないというアイデアがよかった。
79	十分だったと思う。
80	名札の色分けというアイディアは、面白かった。
81	通常のレベルの感染対策が行われていたが、もうそのレベルで構わないと思う。
82	十分に対応されていたと思います。 あえて申し上げれば、ポスターを「責任在籍時間のみ在籍」および「質疑のみ（事前にデジタルポスターで見ておく、5分程度の説明動画 up を義務付けると better）」にした上で、数を増やす（日程を分散させない）ほうが良いかと思いました。
83	入出場のルート規制、パネル設置の間隔、消毒剤の設置、飛沫防止パネルの設置など配慮いただけていることがわかり、安心して発表できた。
84	距離が広くとってあったこと。座るスペースも問題なかった。動線も出入口分けてありスムーズ
85	ウェブ参加を可能にしたのは、感染対策としては良いと思う。
86	密にならないように奇数と偶数の方が交互になっていたため良かった。
87	できる限りのことをしていただいたと考えます。
88	各部屋の出入口にはアルコール液があり、建物の入口では検温装置もあり、安心して参加することが出来たため。
89	入口にアルコールが置いてあり体温の測定も行われ、また、会場では窓が開けられていたこと（しかし、そのため暑かったが）
90	特に感染対策で問題と感じたことはありません。
91	参加者の皆さんが、しっかりと対策を取られている様子で、安心して参加できました。ポスター会場には大型のサーキュレーターがポスターのレーンごとに設置されていたりしたら、より安心だったかと思いました。
92	特に気になる点はなかったため。

No.	内容 (Q10)
93	マスクや消毒液などを使い、問題ないと思った。
94	検温消毒など徹底されていた
95	マスク着用が十分に実施・励行されていた
96	受付会場での対策は非常に丁寧だったため。
97	基本的な対策が取られていたから。
98	ポスター会場の換気が気になったが、おおむねスペースも広く安心できた。
99	ポスター会場ではパネル列と列の間隔を十分にとっていたため、会場内を回りやすかったから。
100	入口で感染対策が十分になされていました。
101	どこに行っても消毒液が用意されていた。ただ、食事時の黙食はあまり意味がなかったと思う。
102	検温や手指消毒が徹底されていました。しいて言うなら、メイン会場だけでなくどの会場でも検温・消毒を繰り返し実施しても良かったのではないかと感じました。
103	検温、消毒等の場にスタッフがいて、しっかりチェックできていた。
104	検温等、きちんと対策されていた。毎日ストラップの色を変える工夫も効果的だと思う。
105	入口の消毒、体温測定器の間隔を開けた設置。来場者の監視、声かけにより、確実な感染予防の実施であった。入場中の感染予防の喚起となっていた。休憩所の椅子の配置間隔、ポスター発表：パネル偶数奇数による時間差発表（混雑を避けて場の間隔を広げる）。
106	ポスター会場の通路が従来よりも広くとられており、密集が生じにくかったため。
107	毎日ホルダーを変えて検温をしたか否かが分かるように工夫されていたし、逆に感染対策をしていないなと感じることがなかったため
108	ポスター発表の会場の空間が広くて良かった。
109	一般的な感染対策が施されていたため
110	体温チェックと消毒を毎入室ごとにしたこと。
111	十分である。
112	入り口での検温、消毒、来場者のマスクの着用が、しっかりなされていた。
113	毎日の検温、参加証を入れるホルダーの色を変えるなど、工夫がされていた。ポスター会場における、ポスター設置の間隔をもっと広げていただいたほうが良いと思った。
114	トイレなどで手も洗えたし、アルコールも所々に置いてくださっていたし、よかったと思う。
115	十分に対策がなされていた

No.	内容 (Q10)
116	マスク着用等、世間で求められている対策は取られていたから。
117	休憩場所も多く取って下さったおかげで、ほぼ人がいない部屋で昼食休憩もできました。
118	大きな大会ですが、世間並みの感染対策できていると思います。
119	毎日ネームタッグの色を変えて良かったです。
120	毎日、体温チェックが行われたので、会場での感染のないことに安どする毎日であった。
121	体温測定後、ネームプレートホルダーの色を変えることにより、一目瞭然であったから
122	会場内もゆとりがあり、参加証の発行も自分で行うことで接触の機会が減少した
123	検温消毒が徹底されていたから
124	感染対策については、できる限りのことを十分にやっていただけていてよかったと思います。
125	手洗い、消毒、マスク着用ができることだと思います。
126	一般的な感染対策がされていたため。ポスター会場に少しゆとりがあると思ったので、もう少し間隔を空けても良かったのかもしれない
127	現実的な対策だったと思う
128	check 済みだと名札の色で確認できたこと。
129	受付がスムーズだった（感染に関係なく、今後もこれがいい）。会場で座席の距離も十分に取ることができた。

※Q9で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q10)
130	ポスター間の間隔について、会場面積を考えるともう少し広くても良いのではと感じた
131	ポスター会場ではかなり密に感じた
132	ポスター会場はもう少し広い方が良いのではと思いました。
133	ポスター会場が混んでいて気になった
134	ポスター会場は結局、いつも通りの学会で密であった。それ以外については検温消毒が徹底していてよかった。
135	ポスター会場に熱気がこもっていた＝換気が十分ではなかった
136	ポスター間の距離が近かったのと空調が今ひとつよくなかったように思う。

No.	内容 (Q10)
137	ポスターの間隔を空け、ファンを設置すべきだと思った。
138	”最低限のことは行われていた
139	しかし、会場は広いにも関わらずポスターは密集しており、もう少し間隔を空けることができたと思う”
140	広い会場であるにもかかわらず、ポスターが非常に密接している
141	ポスター間の距離が短かった。
142	ポスター会場にある休憩所のスペースに比べてパネル間の位置は極めて狭い
143	ポスター会場の人口密度が高い（来場者数に比べてポスター間の間隔がせますぎる）
144	この時期に対面開催すること自体が感染対策上有効でないから
145	シールドを持参していたが、誰もしていないためマスクだけの対話だったが、すこし不安だった
146	ポスター会場の間隔はもう少し広く取った方がよかったのでは、と感じたため
147	ポスター解除は密になりがちだった。
148	ポスター発表会場が密であったから
149	ポスター間の距離が近い
150	会場がかなり密になっていた
151	過剰
152	ポスターパネル間が狭くて密になりやすい。開場は広かっただけに、もう少し間隔を取っても良かったのでは。
153	ポスター会場が非常に暑く、また換気が良いとは思えなかった。ポスター発表はどうしても近くで大きな声で話をするため、感染が非常に心配になった。
154	目に見える対策は、入口での消毒と検温のみで、中に入ってしまうと、ウィズコロナ以前の状況ときほど変わらなかった。換気をしているのかもわからなかったし、パネルの配置も、混雑しないように工夫しているのかと思ったらそうではなかった。
155	ポスター会場が非常に密でした。スペース的に難しいのはわかりますが、もう少しポスターボードの間隔を広げられたらよかったと思います。
156	ポスターひとつひとつの距離が近過ぎて、人だかりになり、通行も難しかった
157	ポスター会場が少し密に感じた。制約があると思うが、ポスター台を1つおきに掲示するなどでできればよかった
158	ポスター会場が密になっていたと思う。もう少し、隣とのポスターの間隔が空いていたり会場が広ければ良かったのではないと思う。参加して少し怖かった。
159	ポスター発表用の場所は狭い、換気も不十分と思います

No.	内容 (Q10)
160	ポスター発表の会場が密で感染への不安を感じた。
161	ポスターとポスターの距離が近く、人が密になっていました。空調がどれほど機能しているのかわからなかったのも、やや不安でした。
162	ポスター用パネルの間に十分な間隔がとられておらず、またポスター会場は常に人が密集していた。ポスター会場の扉や窓をもっと開けてほしかった。
163	ポスター発表会場が、会場が広いにもかかわらず、狭いスペースに押し込まれていたようで、かなり人口密度が高かった。
164	発表者と質問者の間隔が近かった
165	ポスター発表会場では人が滞留するため、換気が不十分なのではないかと不安になったので
166	ポスター会場をはじめとして、会場の換気がほとんど行われておらず、室内の空気がとても悪いように感じました。
167	ポスター会場が想定したよりも混みあっており、感染対策としては緩さが感じられました。最終日は対面参加人数が少なかったのですが、ポスター会場的には、あれくらいの余裕があってもよかったように思います。
168	ポスター会場はかなり密だった
169	ポスター会場が密すぎる
170	ポスターを貼る板？と板の間が密接していた。三密を回避できていない。
171	討論する際にはどうしても距離が近づいてしまうことがあったから。 発表者との間にも仕切りをする等対策が必要だったのではないかと思います。

Q12 よろしければ、[大会ホームページについて「よくなかった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

No.	内容 (Q12)
1	検索したい内容がすぐには探せなかった。
2	オンデマンドや、ライブ配信がいつまでかよく分からなかった
3	ログイン ID とパスワードが分かりにくかったように思いました。サーバーに負荷が集中してしまったのかわかりませんが、オンデマンドの動画が、見ようとしたときに再生されないことがありました（数時間後に再度試したときは再生できました）。発表にウェブサイト上でコメントを付けたり、「いいね」を付けられる点は面白いと思いました。

No.	内容 (Q12)
4	Whova のようなプラットフォームであるとより参加者同士の交流やコミュニケーションも取れやすい。
5	全般に悪くはなかったが、ポスターを見ていくとき、細かくセッションが分かれているのをいちいち戻るのが面倒だった。またポスターの画像の大きさが発表ごとに異なっていて、縮尺の調整が面倒だった。
6	どこに何があるかわかりにくい
7	メインページが複数ありわかりにくかった。
8	発表日時が分かりにくい
9	参加証の印刷ページがすぐに見つけにくくわかりにくかった。
10	自分の関心のある報告や発表、話題を探すのに苦労した。
11	ポスター発表は、領域をわけずに、日ごとに、一つのページに発表タイトルの一覧を示してほしい。
12	必要な情報をすぐに見つけることができずに時間がかかった
13	プログラムの概要がわかりにくかった。
14	「よかった」とは言えないので「よくなかった」にしました。どこがあまりよくないと思ったかは既に事務局の方々に具体的にお伝えしたので、今後もし改善できそうならうれしいです。
15	どこにどのような情報があるかわかりにくかった
16	スケジュールがわかりづらかった。
17	もう少し早くスケジュール登録ができるようにしてほしい。直前まで予定が立たなかった。
18	誰でもその気になればログインできる仕様であり、普通のサイトではあり得ない。
19	大事な情報の入手経路がわかりにくい
20	まあまあ良かったのレベルの意味です。わかりやすい面とわかりにくい面(当日直前の追加資料等)があったように感じています。
21	非常にわかりづらい。改善して欲しい
22	参加証や抄録のページを見つけにくかったり、ログインしにくかったように思いました。
23	confit が使いにくかった。ログインがしにくかった
24	わかりにくい
25	良くないというほどではありませんが、見づらい(必要な情報を探すのに手間取る)と感じることがありました。次回に向けてより良い形になっていければという気持ちです。

No.	内容 (Q12)
26	参加章のありかがわかりにくかった。また、ポスター発表のプログラムが見つからない。
27	プログラムがわかりにくかった
28	情報がどこにあるのか探しにくい
29	プログラムを配布しないなら、例年通りのプログラムの PDF を用意してもらいたい。
30	初期の不具合、必要な情報が探しにくかった。
31	とても見づらい
32	発表者用と参加者用でパスワードが違ったために、パスワードの自動入力 of 切り替えがうまくいかず、ログインするのに苦労した
33	見にくい
34	スマートフォンからだと見づらいと感じたため
35	参加者ログインで参加証が印刷できないなど、全体の構造が伝わらず理解出来なかった。
36	コメントをどこに入れるかわからなかった。メニューバーの挙動が不安定
37	プログラムが見にくかった
38	情報量が多く、やや使いにくかった印象があります。
39	confit は使いにくかったです
40	レイアウトがわかりづらい
41	参加章のダウンロードページや、参加申し込みの画面までたどり着くのが大変だったため。
42	当初、「マイスケジュール」機能がなく、自分で集めなければならず苦労した。「マイスケジュール」機能ができたのが、大会開始後であったので、意味がなかった。 名札に使う「参加章」を印刷するようにとのアナウンスがあるのに、そのページに行っても見当たらない。翌々日位になって、ようやく出てきた。 ポスター発表の Web のポスターは、拡大しても文字が読めないものがいくつもあった。 ポスター発表で、会場に行ってもポスター掲示がなく、Web のみの発表があり、会場でがっかりした。事前に知らされていなかった。2 日目位からアナウンスがあったが、遅すぎるし、事前の計画ができない。
43	参加登録や講演検索の表示がとにかく見づらい（ホームページというより、システムの問題かもしれません）。
44	スマホでプログラムを見ずらかった

No.	内容 (Q12)
45	欲しい情報にすぐに行きつけないことと、タイムテーブルからポスター発表のタイトルを見る際に、同じ時間帯のポスター発表でも、領域（社会・文化、など）ごとに分かれてしまっているため、毎回、タイムテーブルに戻って、次の領域をクリックする、ということを繰り返すのが、ちょっと面倒でした（伝わっていますでしょうか……）。ある時間帯の発表一覧を見る方法が他にもあったかと思うのですが、見つかりませんでした。
46	どこに何が書いてあるのかわかりにくかった
47	対面発表とインターネット上の発表の区別が少し分かりづらかったのもので。
48	何がどこにあるのかわかりにくかったです。
49	見たいプログラム（特に Web からライブ配信に辿り着きたいときなど）がぱっとわからなかった。全体プログラムから各日のプログラムに移行する形があるとよかった（あったとしたら、トップがどこかがわかりにくかった）。また資料配布もどこからかがわかりにくかった。
50	最終的には対応してもらいましたが、ログインが数日できないという状態が続き、しかも、連絡がなく、状況がいつ改善したかも分からなかったのもので。
51	タイトルと掲載内容が微妙に（こちらの期待と）ずれているなど、情報を取得するのに苦労した
52	以前のようなアプリの方が見やすかった。
53	どこに何の情報が得られるのか分かりにくかった。confit のログインなどの仕様が分かりにくかった。
54	必要な情報に、すんなりたどり着きにくい気がしました（私だけかもしれませんが）。抄録集の発刊はあるんだっけ？とか、会場の住所や地図はどこだ？とか、名札をもっていかねばならないのか！とか。
55	画面をスクロールすると左側のメニューが遅れて付いてくるのが非常に目障りでした。周辺視でちらちらメニューが動くのが気になって集中できなかったのも手で画面を隠しながらブラウジングしていました。また、メニューもごちゃごちゃしていて大変わかりにくかったです。大会公式シンポジウムは「対面／ライブ配信／オンデマンド」と書かれていたのに実際にはライブ配信企画はアーカイブされないなど、ミスリーディングな記述が多かったです。「ライブ限定」と書くべきだったのではないのでしょうか。さらに、ポスターや動画の登録が講演番号とメールアドレスでできてしまうため、第三者が成りすまして中身を改変することができてしまう杜撰な仕組みだったのがとても残念でした。あまりにもセキュリティ意識が低すぎます。今後は外注先を見直したほうがよいと思います。
56	発表スケジュールが見難かった。以前の PDF の形式の方が見やすかった。

No.	内容 (Q12)
57	情報を探すのに苦労しました…。検索は良いのですが、「この日だけ対面で参加できるから、この日のプログラム全体を知りたい」といった希望に対応しようとすると、どこを押せばよいのかがわかりづらかったです。何度か迷子になりました。
58	プログラムが検索しにくい。動画の保管ができない。
59	4日間のボリュームをまとめるため、情報の抽出や目的の情報へのアクセスなど多少の扱いにくさがあった。プログラムのタイムテーブルを基本として、そこから必要な情報にアクセスし、参加者は詳細を見ることができ、発表者もログインできるようなシンプルな構成でもよいのではないか。
60	飛びたいページになかなかとり着かないデザインがいらいらした
61	同じログイン画面なのに、パスワードが2つあったので、ブラウザでの操作が不便だった。
62	見にくい。抄録がPDFでバラバラでアップロードとか、ありえない。ポータルサイトになっていない。ホームページが機能しておらず、最新のお知らせはわかるが、全体像が視覚的に把握できない。サイドバーは項目が多すぎ、文字ばかりで何が書いてあるのかよくわからない。大会当日、まずどこを見ればいいのかわからない。「対面発表・ライブ配信タイムテーブル」でいいのか…知りたいのはプログラムの全体のタイムテーブルとどれがライブ配信のみで、どれがオンデマンド配信もあるか。それがどこを見ればわかるのかわからない。セッション一覧は目録としては良くできているが、目録は全体像を把握していないと活用できない。知りたいのは特定のセッションがライブのみかオンデマンドか。目録はそれがわかっている人にしか利用できない。いい加減、オンライン発表をインタラクティブに行う環境を整備して欲しい。本大会は、ウェブサイトの作りからして、オンライン参加はおまけで、現地参加のための大会という意図が明らか。非常に差別的だと思う。
63	ライブ配信はその時だけなのか、その後オンデマンドで提供されるのかが不明だった点
64	分かりにくい箇所が多く、様々なページをその都度何度も確認しなければならなかった。
65	交通案内など、よく見る項目に見出しがなく迷うことが多かったです。
66	ダウンロードに時間がかかった。
67	「プログラム」のセクションが使いづらかったです。
68	以前はポスター発表の内容の一覧があったと思うが、今回（あったのかも知れませんが）は見つけられず、全体がわかりにくかった。

No.	内容 (Q12)
69	分かりづらかった。
70	情報量が多く検索がしにくい。 せめてスケジュールは、発表者むけと、大会そのもののスケジュールとに分けてもらえるとありがたい。検索も複数の条件を入れて検索できると助かる（私がその機能を使えていないだけの可能性もあります）
71	都度抄録をスマートフォンで確認したが、一度に表示されるページ数が多すぎたと思う。
72	コンテンツ内容を見るのにクリック数が多かった
73	なんとなく分かりづらい
74	デジタルポスターがパソコンの縦横比と合っておらず見づらかった。サイトをスクロールすると、連動してメニューの部分がついてくる仕様が見づらかった。
75	知りたい情報にアクセスするのに時間がかかった。
76	タイムテーブルなどが見づらかったです。ログインについても少しわかりづらい点がありました。
77	基本的には問題がないのですが、各開催日でどのようなポスター発表があるかをザッピング的に確認しようとしたときには、使いづらさを感じました（私が使い方を分かっていたいなかっただけかもしれません）。
78	大変な労力を割いてホームページを準備してくださっていることはよくわかるが、知りたい情報がどこにあるのか（そもそももう掲載されているのか）がわからなくて苦労することが多かった。今後同じ形式で大会ホームページが運営されるのならいずれ慣れる気がするが、毎回変わるようならまた苦労するかもしれない。
79	公募シンポジウムの場所が非常にわかりにくい。存在に気づいていない人もいるのでは？
80	全体像が見えず、探したいものは見つかるがそれ以外の発見がない。
81	各日のスケジュールの全体像を見渡しにくい
82	全体像が掴みにくかった。
83	ダッシュボードやその他の入り口がわかりにくいです。統一して欲しいです。
84	少し雑多で見づらかったため
85	デジタルポスターの提出もホームページでできるようにしてあると良かった。
86	全体のプログラムや大会論文集をまとめて PDF でダウンロードできるようにして欲しかった。
87	オンラインで見れない物のが多く、タイムスケジュールの意味が無かったきがします。

No.	内容 (Q12)
88	オンライン参加、オンデマンドの場所が見つからない。分らない。
89	ページの全体構成（階層）が分かりにくかったが、やむを得ないかもしれない。
90	どこに何を書いてあるか、わかりにくい。学会員以外の参加参加者へは、見方、参加費の支払い等でスクリーンショットを使いながら説明した。手間がかかった。公募シンポジウムを開催したが、対面でできると思って準備した。ところが動画による提出と言われ、暑い8月に収録日を設定し、資料提出を早めてもらい、収録後、動画編集をした。基本的情報が伝わらないホームページであった。素人並み。次回からは別の業者にすべき。
91	どの情報がどのページにあるか分かりづらい部分があった。例えば参加費は個別ページにするなど、より小分けにしてもらえると良かった。
92	講演検索が少ししづらかった
93	名札の印刷、細々した手続きや大会スケジュールの見方などが分かりにくかった。
94	どこに何があるのか分かりにくかった。

Q14 よろしければ、[講演検索システムについて「よくなかった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。（任意）

No.	内容 (Q14)
1	オンラインで参加できるものが探しにくかった
2	知りたい内容がすぐに検索できなかったため。
3	ポスター発表を個別にスケジュール登録できればよかった。
4	日別の検索はできたが、たとえば「1日目の午前のポスター」というようなセッション単位での一覧ができずに不便だった（できたのかもしれないが、やり方は直感的にはわからなかった）。
5	一覧で見れた方がよい
6	ポスター発表一覧をPDFで出すと、種類ごとに分かれており、その日に何をやっているのか非常にみにくかった
7	キーワードが引っ掛かりにくい。
8	とにかくわかりづらい。
9	見にくかったです。
10	探しにくい
11	検索しにくい。

No.	内容 (Q14)
12	検索項目が役に立たなかった
13	ポスター発表の演題が領域ごとにクリックしないと見れなかったため、一覧で見れるとありがたいと感じたから。
14	一度に見られる件数が少なく、チェックも入れにくかった
15	見にくい
16	こまかく分けてありましたが少しずつ検索しづらかったです
17	検索結果が見にくい
18	当初、「マイスケジュール」機能がなく、自分で集めなければならず苦勞した。 「マイスケジュール」機能ができたのが、大会開始後であったので、意味がなかった。
19	単に検索するには機能として問題ないが、見づらい。
20	大会ホームページのところでコメントしました。
21	一般公開も ZOOM でほしい。動画
22	公開された段階が遅く、対面参加での予定をすることが困難だった
23	こちらのせいかもしれませんが、検索しにくく、発表原稿も見つけにくかったです。
24	余りうまく探せなかったです。
25	ポスター発表者を一覧で見れる形（ダウンロードできる形）がよかったです。 テーマ、日にちごとにPDFをダウンロードする必要があったため
26	検索しにくい。
27	検索して開いたページには検索フォームがないため、単語を変えて検索しなおすためにわざわざ前のページに戻らなければいけないのが面倒でした。
28	先に同じ
29	ホームページの構成と同様に、タイムテーブル的に一覧化されていないので、情報へのアクセスがしにくかった。
30	検索キーワードがないと、情報に至るのが難しいため。
31	検索結果から「戻る」のボタンがなかった。
32	ポスターが時間ごとに検索できるとよかった
33	わかりにくく、自分が欲しているものにすぐに到達することができなかった。
34	発表者の先生の所属する大学名から検索しようとしたら、「日本学術振興会」所属の先生方が結果として表示された
35	主催の形式でなく、内容から検索したり比較したかった
36	回答 9 に同じ。

No.	内容 (Q14)
37	システムが複雑で、それぞれのカテゴリーのポスター発表を一覧表示したい時などに、その方法にたどり着くまでに時間がかかった。
38	表示がわかりにくい
39	初めて閲覧する人にとっては見づらく、どのように使えばいいのか戸惑いを感じたため。
40	同じジャンルの発表者の一覧を見るには、全発表者の一覧から見るしかない点
41	少しわかりにくかった
42	トップページ左側の「講演検索」に発表者氏名を入力しても（発表しているにも関わらず）ヒットしないケースがあった。
43	発表リストのざっと見ができるシステムが欲しかった。一覧の PDF 作成はそれなりに手間。
44	ワークショップの事前申し込が少しわかり難かった気がします。
45	オンデマンドの場所が分からない
46	やはり紙をペラペラめくって探せるのが、ヒューマンフレンドリー。
47	タイトルと報告者だけが書いており、企画趣旨を読めなかった。趣旨がわからないため、参加する気が起きなかった。趣旨等の英文を書いたが、どこにあるのか今でもわからない。research map への記入はゼロから行っている。2度手間である。
48	選択条件が少なかったから
49	ポスター発表の日付の下にさらに領域ごとに別れていたもので、特定の時間帯の発表を通して眺めるのにクリック数が多くて大変かつどこまで見たのかわからなくなってしまうがちでした。日付ごとの場合は、領域で分かれていないページも追加であると助かります。
50	一覧性が低い
51	発表時間ごとに検索可能であったら見やすかったと思います
52	画面遷移がわかりにくい。あまりきめ細かな画面遷移では無い。

Q16 よろしければ、[一般研究発表（ポスター発表）について先ほどのように](#)お答えになった理由をご教示ください。（任意）

※[Q15](#)で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q16)
1	対面での交流だけでなく、ハイブリッド形式で様々な事情のある方も参加可能になっていたため
2	発表者として参加し、大変勉強になった
3	盛況で様々な交流が久しぶりにできたから。
4	新しい方と知り合うきっかけになったため。
5	賑やかな大会気分が好きですが、より大規模な大会が望ましいです。
6	件数も多いですし、自分の発表の聴衆も多かったです。
7	対面の方がやり取りが活発に思えたので
8	一度に沢山の研究を見ることができたため、 研究の数も多く様々な情報を得ることができたため
9	規模がいつもよりも小さかったため、さまざまな研究を眺めることができた。
10	コロナ前の形を体験できたから。
11	対面効果もありますが、さまざまな分野の発表に目を通すことができたから
12	対面で質問できたのはとてもよかった。
13	他のプログラムと時間をずらす工夫があり良かった。
14	いつも通りのポスター発表だった
15	その場の議論が学会の良いところ。オンラインで文章化するのも悪くはないが、どうしても1対1になりがちになる。対面だと1対複数という感じで広く意見が聞けるし言える。
16	開催会場が広くとってあり、感染対策を感じた。
17	発表者としてしっかり話しができたため。
18	タイムリーなディスカッションができたこと。
19	発表する側のシステムとしては良かったと思う。ただ、他の方の発表を見ようと思った時に、気になるプログラムをお気に入り登録などできると更に良かったと思う。この点がなかったので、どの発表をみようか整理するのがすこし大変であった。
20	コロナ前の活気がよみがえっていたから
21	それなりに通路が広く確保できていた。
22	スペースが十分あった。
23	多くのポスターを見ることができ、自分の研究分野の域を超えて学ぶことができたため。
24	議論が活発であったため。
25	対面開催がよかった理由に準じます。

No.	内容 (Q16)
26	会場が密でなかったところ
27	対面参加でなくとも、オンライン上でもデジタルポスターを見られることが良かった。
28	実際に、対面で議論をすすめることができた。研究者の熱が伝わってきて、刺激になった。
29	見やすいので。
30	対面でディスカッションできた。
31	とても興味深いものが多かった
32	オンライン開催だと、一つ一つのポスターを確認するために手間がかかるが、対面開催だと、会場を回るだけで、手間が少なくポスターを確認できるため。
33	ポスター間隔がやや広めでよかった デジタルポスターを先にみられるのも能率的だった
34	全体的にみると、内容の質はまあまあ良かった
35	結構、スペースがあった移動しやすかった。
36	学生のみならず、高名な先生方のご高説も多々賜われたから。
37	様々な方とディスカッションができました
38	悪い点がないから
39	これまでは、自分の発表時間や他の見たい発表と重なるものがあって見ることができないものがあったが、オンラインでも見ることができたのでそう言った問題が生じないため。
40	密だったが色々な人に会えた
41	オンラインで見られたのが良かった
42	発表件数を絞っていたこと
43	発表者に会えて話が聴けること
44	数が少ないのが残念だったが、対面で良かった。
45	ハイブリッドと言いつつも、ポスターを1枚、ネットに載せても、おそらく誰も興味を示さないだろうと思いました。せめて音声のをせられたら、と思いました。
46	直接議論できるのは、大変ありがたい。
47	対面で意見交換できたから。
48	特に対面では、研究者と交流しやすかったから。
49	対面発表だったので、自分も他の発表にコメントしやすく、ポスターを見に来て下さった方も、気楽にコメント出来るように見えた

No.	内容 (Q16)
50	感染症が流行していようがいまいが、ポスター会場は広ければ広いほどよい、というのが私の考えです。今回の会場は、ポスター間の距離が大きくとってあり、移動も快適でした。
51	対面は良かったです。ただ、Web 上だと見つらかったので、パワーポイント形式も OK にするか、ドラッグでポスターを移動できると良かった
52	抄録のみならずデジタルポスターも見られたので
53	時間を分けていたことで、密になりにくいように工夫されていた。 奇数偶数の立ち時間を強制にしたほうがさらに密を防ぐことができたのではないのでしょうか
54	やはり対面であることが重要だと再認識できた
55	会場は密で、少々感染に対する不安感があったが、盛況だったこと自体はよかったと思ったため
56	対面で参加し、発表自体は良かったです。ポスターの間隔は狭く、空気はよどんでいました。間隔をもう少し広げ、換気量を多くする工夫がさらに必要だったと思います。
57	実際には発表時間中は会場の対面のみのやりとりになってしまいましたが、オンラインはしばらく掲載されているとのことで、うまく併用されていたと思います。
58	会場は広く、スペースが十分に取られていると感じました。
59	直接、質疑応答ができた。
60	対面とオンラインで見ることができてよかった
61	結構活発な質疑応答が、あちこちでされていてよかった。
62	Web 発表に切り替える事情があったとき、Web 発表に切り替えることができ、親切な控へのメールが届き、一覧でも確かめることができ、誰もが安心感をもち、信頼のある感動的な大会でありました。
63	いろんな人が議論していたのが面白かったから。
64	対面による発表を行ったことが素晴らしいと思います。やはり対面でしかできない情報交換があると感じました。
65	意見交換がたくさんできたため
66	自分の分野外のような研究を知る機会になってとても良かった
67	分野が分かれていて、興味に合わせて、目的のポスターを探しやすい。
68	日本心理学会のポスター発表の形式は個人的に好きです。多くの方と交流できる。 また、こちらからも質問しやすい。
69	デジタルポスターがあるのは、後でじっくり見直せるためありがたい。
70	デジタルポスターのおかげか、それほど密にもなっていなかったから。

No.	内容 (Q16)
71	対面で参加して、やはりポスター発表は対面で、と強く感じました。
72	掲示の感覚が適切だと思った。もう少し広くてもよいかもしれない。
73	活気があったから。
74	オンライン上のアクセスが容易でわかりやすい。PDF ダウンロードも可能であり、日時の制約を受けずに発表内容を知ることができた。
75	関心を持っていた方と交流できる機会として、特に不足を感じなかったため。
76	拡大したりして見られてよかった
77	こちらも、オンラインで拝見しておりました。要旨とポスターがそれぞれ確認できてとても良かったです。心理学会は演題数が膨大なのですべてを確認するのが難しかったです。資料を見やすく、探すことができました。オンラインでは討論の機会がありませんでしたが、発表者の皆さんがご連絡先や HP へのリンクを資料に貼っていてくださったので、どうしても気になれば後日質問させていただける可能性もあり、特に気になる点はありませんでした。
78	他の発表者のポスターを見れて、今後の発表の際に活かせると思いました。
79	密にならない工夫がされており、ゆったりと参加できた
80	自身が参加して意見をもらえたので。
81	興味深い研究が多かったから
82	対面同様のポスターと発表論文集が同時に見ることもできたので(オンライン参加です)
83	関心のある方とリアルタイムで議論ができた点
84	久しぶりの対面でやはり質問しやすかったです。会話のタイムラグもないですし。
85	各発表者さまの想いを直にうかがうことができたため
86	多くの人と情報交換できたので。
87	発表者としても聴衆としても、話し出すタイミングや間などがわかりやすいため
88	どのポスターも多くの参加者と議論が交わされており、活発であった。会場に比較的余裕があったように思うので、ポスターボードの間隔をもっと広く取れると尚よかったように思います。
89	今回の大会では補足資料とか載せられるので、よかったと思います。
90	分野別に場所が分かれていたのでわかりやすかったです。
91	学会の雰囲気が味わえた
92	やはり対面の方が色々と話ができる。オンラインだとこうはいかない。
93	ポスターが見易かった。

No.	内容 (Q16)
94	対面の良さはあるので、ウィズコロナの時代に合わせた方法を、もう少し模索していく必要があるのだろうと思いました。
95	対面で報告し、多くのコメントが得られたので
96	対面で見られることで活発な議論が行われていた。
97	事前に登録するシステムにしておけば、コロナ対策だけでなく、いろいろなポスターを時間の縛りがなく見ることができるようになるから。発表する側としても、負担はないのでとてもよいと思う。
98	対面で研究者に話が聞けてよかった。ただ、会場がせまく、空調も効いていなかったなので暑さと息苦しさがあった。
99	初めてにしては、準備から発表まで満足しています。が、時間的に皆さん一斉に貼り出し、一斉に撤去するので、発表をしていると、他のポスターが見聞きできず残念でした。またホームページに掲載されているポスター画像は文字が小さすぎて見えないです。
100	人名やタイトルで検索できるのが良かった
101	全体としては活気のある議論ができたのでよかったと思います。ただ、ポスターボードの間隔（隣のボードとの隙間）が狭かったので、窮屈に感じることもありました（その結果、人が密集することになり、暑くもありました）。広い会場だったので、各ポスター発表の場の確保があったほうが良かったです。
102	前述のとおり
103	オンラインでも対面でもポスターを見ることができてよかった
104	良いアドバイスを受けた
105	コメントの交換が盛んにおこなわれており、盛況だったため。
106	多角的な意見が得られたこと、興味深い研究を見られたこと。
107	感染状況を踏まえ、当初の予定を変更してウェブ発表を認めてくださったから。
108	ポスター発表はおもしろいです。
109	様々な発表が一斉に見れて、拝見しやすかった。
110	少ない分量で見やすかったです。
111	プログラムとして実施できたことは良かったと思う。4日間にわけずに3日間できたのではないだろうか。
112	他の方のやりとりも、聞くことができるので。
113	先生方がどのような分野に関心があるのかを知る機会は減多になく、また、自分が気になる内容のポスターもあったため。
114	対面で発表できたから。
115	学会は一般研究発表が中心であるべきだと思っている。

No.	内容 (Q16)
116	コロナ禍前のような対面でのポスター発表は、発表者と直接、意見交換ができるので良いと思います。
117	対面で様々な発表を聴くことができ、とても有意義でした。
118	「トピックス」が追加されたおかげで概要が理解しやすくなった。
119	対面の方が些細な質問、コメントもしやすいので
120	幅広い領域にわたる研究発表を見ることができたため。
121	これまでの対面に加えて、デジタルも加わったのは良かったと思う。
122	活発な意見交換の場になった
123	自分以外の参加者の声を聞くことができたし、突っ込んだ話ができる。
124	これまでと同じやり方で問題を感じなかった。
125	広い会場で距離もとりながら交流できた
126	なし
127	対面での開催により興味のなかった発表もふくめて一覧できて便利だった。 発表者に声を掛けてもらえるのもありがたい。 ただし、会場は暑くてつらかった。いちぶ照明環境の悪い箇所もあったのもいただけない。
128	対面+デジタルポスターのハイブリッドによって、発表者の工夫次第で、これまでよりも豊富に情報交換ができるように感じられたためです。
129	対面で議論できる機会があったのは良いことなので。
130	ちょっとした質問をすることができるし、他の人と発表者との議論を聞くことで深めることもできる。議論の中で気づきを得ることができる。目当ての発表がWeb発表のみとなっていたのは、そういうことができずに残念であった。(仕方がないことなので、Web発表の形式が不満であるということではありません)
131	各テーマ毎に発表一覧の pdf も DL 可能だったため。欲を言えば各日毎の抄録一覧 pdf もあればなおよかった(会場でずっとポスターを眺めながら歩くことと同じことが紙面上でもできるため。テーマ毎だと都度 DL しなくてはならないため)
132	デジタルポスターを見るだけでなく、抄録をダウンロードすることができた。直接聴きたい発表は現地で聴くことができた。
133	領域ごとにまとまっていて見やすく、自由にみてまわることができた
134	幅広い世代が同じ土俵?で発表をしていたから。
135	コンパクトな会場設営だったため。
136	意見交換などができる場と思いました。オンライン発表だとあまり質問してくれなかったのです。
137	ポスターを公開して下さり有難かったから

No.	内容 (Q16)
138	デジタルポスターで予習ができ、質問をまとめやすかった。
139	テーマが多かったため。ただし、抄録のポスター発表が日程毎の表記であればもっと見やすかったと思う。
140	楽しいポスターがあった
141	ゆったりとした空間で、密になるのを避けられたから。
142	先ほど述べましたが、閲覧が用意です。デジタルポスターは拡大などをするのが面倒です。
143	発表者は、私自身に向けて直接、波長を感じる距離で、集中力を統一させて、一心に自身の最大の力を、放出されます。すごい迫力と躍動感に満ちた場です。私は、参加者として、その場に入ることができたその時、私は発表者の最大のエネルギーをいただきました。私の魂、存在がすごく喜び活性され私自身の存在も一緒に輝きます。
144	対面でポスター発表をすることで、より活発な議論や会話ができるため。必ずしも研究テーマに興味のない方もオンライン発表と異なり見てくれる可能性が高まるため。
145	短期間で様々な人がコメントをくれることで勉強になるし、分野がたくさんあるのでこういう研究があるんだとその場での出会いも楽しめたから。
146	件数は少なめだったが、面白い発表があった。
147	対面で出来たため
148	実際に顔を見て話せた。深い内容を討論できた。
149	対面発表できたこと。
150	各発表者が、工夫を凝らしてポスターを作成していた。
151	口頭でのディスカッションができたのは有意義だった。会場で、企業の展示スペースに比べると、ポスター展示のスペースの、「密」の度合いがかなり違っており、ポスター展示のスペースを広くとっていただいた方がよかった。
152	オンラインでアップロードされていたため、自宅からでも見ることもできた
153	興味深い研究がたくさんあった。普段は目にしない研究とも出会えた。
154	久々に、直に質問したり、討論できたのがよかった。
155	とても学びになりましたし、直接話し合えるやりとりは意義深かったです。
156	深く、ゆったりと質疑応答、コメント応答ができた。
157	十分なスペースが確保されていたこと。受付でスムーズに対応いただいたこと。
158	対面での実施は活気があり、発表者の「発表した感」は高まると感じた
159	多くの方からご助言をいただけたから。
160	デジタルポスターは時間がない時に後から見れるのでよかった。

No.	内容 (Q16)
161	対面で気軽に話せる
162	幅広い心理の分野のポスター発表を見ることができたため
163	直接意見交換できてよかった
164	対面であったので、専門領域以外の研究にも目が行き、話を聞くことができてとても有意義でした。
165	対面では活発な討議ができた。オンラインでは対面会場でお話を伺う機会のなかった先生に質問をする機会を得られた。
166	様々なテーマで広く発表がなされていた。 例年より対面での発表は少なかったとは思いますが、研究を発表する場はやはり必要だと感じた

※[Q15](#)で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q16)
167	照明が暗いところのポスターが見えなかった。
168	発表が多いため、興味のある発表を見つけるのに時間がかかる
169	ハイブリッドを想定している場合に、短時間のビデオ形式を用いても良いと思いました。
170	致し方のないことだがWeb と対面が混在し、かつ対面参加すると、Web しかない発表には正直なところ目が向かなかった。
171	もう少しリモートからインタラクションできる仕組みがあればよかった。最初からハイブリッド開催にしていれば準備できたはず。
172	ポスターの間隔が狭い。空調が効いておらず暑い。熱中症のような症状になり体調を崩した。周りにも同様の症状の研究者がいたため、多くの人にとってしんどい環境であったと思う。特にこのご時世では、熱中症の発熱と感染症の発熱が区別できず、入りの検温で引っかかってもどちらか個人の判断では不可能である。大学の設備次第であるため贅沢は言えないが、東京の9月はまだ暑く、しっかりとした空調は必須であると思う。

No.	内容 (Q16)
173	(1) ポスターパネルの幅が狭すぎる。横長のポスターを掲示できるように、横幅は最低でも 180 cm は必要である。(2) 隣りあうポスターとの間隔が狭すぎる。隣のポスターとは、2 m 程度の間隔を空け、一つのポスターを 4, 5 人で囲んでみるができるようにすべきである。ポスターパネルを一直線に並べるのではなく、互い違いに配置するのも良いと考える。(3) ハイブリッドであればなおさら、ポスターの向きは横長を基本とすべきである。縦長のポスターでは、コンピューターの画面で見たときにスペースが無駄になり、小さく表示されてしまう。(4) ほとんどの会員にとってはポスター発表がこの学会における発表の場であるので、ポスター発表会場の面積を 3 倍に広げ、出版社等の展示スペースを 1/3 にするのが妥当と考える。
174	Web 発表も可能にしている点から（対面でも同時に見れない発表もあることも含めて）、もっと Web 発表や質問などのしやすい環境やアナウンスの工夫があればと思います。
175	時間帯によってはかなり密になっていたので、ポスター間のスペースがもう少しあると良かった。（企業展示の通路縮小など？）
176	発表時間の間の 1 時間は長すぎる。
177	オンラインでは文字が読めない資料が沢山ありました
178	デジタルポスターを画面幅に合わせて柔軟に拡大縮小したかった。
179	オンラインのみの参加だったので、ポスターの発表自体もオンデマンドで配信してほしい。
180	会場が密になっていた。
181	要旨集ではなくポスターの形式を印刷できればいいなと思う
182	ポスター発表で、会場に行ってもポスター掲示がなく、Web のみの発表があり、会場でがっかりした。事前に知らされていなかった。2 日目位からアナウンスがあったが、遅すぎるし、事前の計画ができない。
	ポスター発表の Web のポスターは、拡大しても文字が読めないものがいくつもあった。
183	デジタルポスターを画像一枚で作成したが、手間がかかる割に、見づらいものでしかない。
184	会場のサイズを考えると、もう少しパネルを話すなどの感染対策をしても良かった気がしました。
185	時間によっては人が密集しすぎている（ポスター間が狭い）ように感じた。
186	会場が暗くてポスターが見にくい。暑い。

No.	内容 (Q16)
187	主催者側ではなく発表者側の問題だが、一部のポスターが小さくて見づらかった。感染対策の点でも、発表者は遠くからでも判るポスター作製を意識すべきだと思う
188	会場の環境が良くなった。
189	オンラインでは、ポスターが見にくかった。
190	オンライン参加だとコメントのみで十分に質疑応答ができなかったため
191	コロナ対策なのかもしれませんが、分散しすぎているように思いました。結果としてみたいものがバラバラで暇な時間が多かったです。
192	オンライン参加の場合、発表者とのリアルタイム交流が皆無だった点が残念でした。また、発表者ごとに掲載資料のフォーマットが異なっていたり、ppt スライドを pdf 化しただけの資料では画質が些末なものが多く閲覧に困りました。
193	会場が非常に密でした。
194	タイトル（簡易なスケジュール）と抄録が別々なので、抄録が見たい時に追加でロゲイン等をするのが面倒と感じた。
195	やや、場違いな中に入れられたので、意見交換が充分ではなかった。
196	工夫を考えていただいて、ありがとうございました。 ただ、「日程の分散」はあまり賛成ではありません。5日間や前泊入れたら6日間も東京に滞在するというのは現実的ではありません。そうすると、見られるポスターも交流できる人も限られてしまいます。それよりは、「責任在籍時間以外は在籍しない（1つおきになる）」、「発表者は事前に、デジタルポスターと5分程度の動画を up する」「聴衆は、デジタルポスターと動画を事前に見て、質問をしに行く（説明をゼロから聞かない）」という対応にして、会期を短くして1回で回れるポスターの数を増やしたほうが良いと思いました。
197	オンラインでの参加だったので、発表者への質問ができなかったため。昨年のように、何らかの方法で発表者に質問する方法が確保されていたらよかったと思います。
198	現地発表ありきで、ネット発表はおまけでしかない。今時はポスター内に QR コードなどを提示して補足資料はダウンロードできるように作っているので、ウェブサイト内に補足資料を入れる機能は不要。システムとしてポスターが見づらい。スムーズに拡大・縮小できない。ウェブからの視聴体験が実際の視聴体験と違いすぎる。ウェブでの体験を改善するためには、ギャラリー形式で、一望できるようにしないといけない。ハイブリット開催するのであれば、オンラインでもインタラクティブに参加できる形式にすべき。料金を上げてでも、mozilla hubs などの VR 空間や、oVice 等の 2D バーチャルオフィスを使った双方向性の発表にすべき。

No.	内容 (Q16)
199	Web 発表の場合、ほぼ空気だった。例えば、Web 発表の場合でも会場にポスターは掲示してもよい（知り合いに頼むなど）という形でもよかったのではないのでしょうか。
200	いいねやスケジュールを表示する機能が不要だと思う。
201	発表賞を意識し、本質的な問いを持たないものが多くなった気がする。
202	会場は広かったので、ポスター間の距離がもっと広くできたのではという疑問
203	ポスター発表の部屋で冷房が効いていないのは論外です。特にマスク必須の環境下では、通常以上の涼しさが求められます。
204	ホームページでの閲覧がやや見づらいレイアウトに感じました。またコロナ禍もあり不確定な部分はあると思うのですがウェブ切り替えはもう少し早くお知らせ頂きたかったです。
205	パネルのサイズはばらばら、それから適当なパネルは散在していた。
206	オンラインでのポスター閲覧について、いくつか気になった点があった。 ・50%で閲覧しても大きすぎる画像や、逆に100%でも文字が読めない画像が混在していた。ファイルサイズのみでなく、画像の縦横サイズについても推奨値を決めたり制限をかけたほうが良いと思った。 ・大きすぎる画像の表示倍率を変更した場合、変更が反映されるまで画面上で操作へのフィードバックがなく、適切に処理されているかが判断できなかった。表示倍率変更時にローディングアイコンを表示するなど、画面上の変化がほしかった。 ・元の画面のポスター表示領域が小さいため、全画面化してから倍率を変更して閲覧していたのだが、その際の操作が煩雑に感じた。倍率変更中は全画面化ボタンが表示されないため、先に全画面化しないといけなく、全画面化を終了する場合も、先に倍率変更を終了する必要がある。常に倍率変更用の操作パネルを表示しておけば、このような手順を気にせずに操作が可能になると考えた。
207	探しにくいので、テーマ（「発達」、「犯罪」、「社会」など）によって明示した方が良いと思います。
208	ハイブリッド開催なのに、対面という制約があったこと。

Q18 よろしければ、[公募シンポジウム・小講演等のオンデマンド動画コンテンツについて先ほどのようにお答えになった](#)理由をご教示ください。（任意）

※[Q17](#)で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q18)
1	何度でも見ることができる。ただ、動画だけでなく、配布資料も最初から UP できるようになっていてほしかった
2	わかりやすい
3	家からでも見られる
4	本当はライブの方がいいが、時間を制約されないのと、取り合えず見たい講演は見るのが可能だから。
5	良かったと思います。ただ2時間30の動画をきちんと視聴するのはかなりのパワーが必要であると感じました。オンデマンドのシンポジウムは動画を分割する、もしくは短くすることも検討したほうがよいかもしれません。
6	合理的配慮も含め充実した仕上がりだった。
7	テーマは良かった。肝心のディスカッションの中身は疑問があるテーマもありました。個人的には「時間認知と疾患 2022」は素晴らしいと思いました。PD だけではなく、実は日本が抱えている介護問題、介護虐待の問題を考える上で必要不可欠なテーマです。このご講演内容は、医療や介護分野で周知されるべきテーマだと思いました。介護、看護のメソッドは多々ありますが、時間がそもそも違うということに介護者、看護師、家族側が気づいていないために問題が起きています。超高齢化社会の難題を抱える日本のために、別の機会でまたご講演頂けますと幸いですとご講演をくださいました先生にもお伝えください。「海外研究生活を経ての日本国内アカデミア職探し」ですが、タイトルに問題があったのでしょうか？とても良いテーマだったので、もう少し参加者が増えると良かったですね。海外で学びたい、研究したい人のためにも日本心理学会でサポート窓口があると良いと思いました。
8	特に不便なく視聴できた。
9	時間内によくまとめられた内容を視聴できた
10	公開期間が1ヶ月ほどあり、都合の良いときに視聴することができる。
11	本格的な知覚心理学は面白かった
12	時間に関わらず視聴できたこと。対面では、同時刻に開催される場合、参加は限られていますが、より多くのシンポジウム・講演等を視聴出来る。
13	分野が幅広く、心理学以外から見た心理学も学ぶことができ、視野が広がりました。内容や議論も内容が濃かったので、拝見していて心理学の面白さを強く感じながら参加することができました。
14	オンデマンドがあるので、並行開催の発表も視聴できる
15	哲学との結びつきや、文化との関わりなど横断的な発表をいくつも観させて頂けたから。
16	アクセスはしやすかったのでよかったです。

No.	内容 (Q18)
17	特に支障は感じませんでした
18	これまでは、自分の発表時間や他の見たい発表と重なるものがあって見ることで きないものがあつたが、オンラインでも見ることであったのでそう言った問題が生 じないため。
19	何時でも視聴できる。
20	関心のある分野について新しい知識を得ることができた。
21	興味深い演題が多く、勉強になりました。
22	自宅で夜でも見ることもできた
23	自宅から都合の良い時間に視聴できる
24	移動距離がなくすむ
25	話しかたが早かったが、動画なので、必要に応じて停止してメモできたから。
26	文字情報よりも活発に意見が発信・交換されるから。
27	良かったにチェックをしたが、聞き取りにくい講演もあった
28	動画コンテンツが多岐にわたり、勉強になったから
29	繰り返してみることで理解が深まったから
30	発表者がコンテンツ作成に慣れており見やすかった
31	一般公開されているものもあって、限定されずに公開されていてよかったと感じ た。
32	ポスター会場にしながら、待ち時間に参加できるため、自由度が高いと思う。
33	何度も見返せる
34	問題なく視聴可能。ただ、講演によっては、多少音の聞きづらさがあった。
35	いつでも見られるのが良いです。見たい企画が同じ時間帯に複数ある、という事態 が避けられます。
36	大規模の講演は、好きなときに見られる方がよいと思う。今後もそのような選択肢 を残してほしい。
37	受賞講演「多感覚から知覚・認知処理に迫る」、大会企画「シングルケースデザイ ンをどう考えるか」、招待講演「心理学と哲学のあいだ～人文学の再生を求めて」 の内容がよかった。
38	web 上で関心を持った講演を聞くことのできる機会ありがたいものであったた め。
39	リラックスしてきけた
40	あとでも見返せるよう録画された動画が保存されているのはとても助かりました。

No.	内容 (Q18)
41	視聴したいシンポ等をすべて視聴することができたので。従来通りの方法であれば、聞きたいシンポ等の日時が重複した場合に、どれか一つだけしか聞けなかった。
42	事前に撮影された動画であるため進行がスムーズで見やすく、また聞き逃した箇所を巻き戻したり、一時停止して資料を確認出来るのが良かった。
43	対面で参加したが有意義であった。
44	自分の都合に合わせて、期間内なら繰り返し見ることができるから。
45	ゆっくり見られてよかったと思います。
46	興味深いテーマが多かった。それだけに一部で質問時間が無かったのは残念だった。
47	繰り返し見返せるので、捉えもれがないことが良かったです。
48	時間にかかわらず聞けることが良い
49	特に問題なく視聴することができた。
50	自由な時間に視聴できるため、他の講演との重複を気にしなくともよかったため
51	良かったを選んだのは、どちらでも無いがなかったから。
52	少なかった
53	オンデマンドで動画を登録しておけば、好きなタイミングで好きな講演を見ることができるから。コロナ対策としてだけではなく、今後も継続してほしい。
54	良かったです、前日の昼から見られるほうが良いかなあ…と。初日の朝に、登壇している方とお会いしても「12時からですね、楽しみにしています」という会話しかできませんでした…。
55	情報にアクセスしにくかった面は否めないが、視聴自体は問題なくできた。全部を見れたわけではないので、しばらくは（期間長めで）録画を公開してしていただけると嬉しい。
56	内容が面白かった、けどズームになれてない人が運営側にいてまごついてた。
57	感染症対策の点で心理的に負担なく色々なコンテンツが見られてよかった。日程の制約上、対面のみで大会で聴講できる数は限られるが、オンデマンドだとたくさん見られた
58	自分の都合のいい時間帯に視聴することができたため。会期後も視聴することができるため。
59	自分の都合の良いときに試聴できる。一時停止しても試聴できる。
60	興味深いプレゼンテーションを見られた。
61	興味深い内容で先生方の熱意が伝わってきた。

No.	内容 (Q18)
62	ポスター発表などと時間帯が被っているもの、会期の中では見きれないものを見ることができる点
63	見たいものがオンデマンドにあると、自分の都合のいい時間に視聴できるので。
64	まだまだ内容が私にとっては難しいものだったが、それがこれから学ぶ上での励みになると感じたから。
65	タイトルと内容に乖離があるように私には感じられるものもあったが、それぞれ新たな発見があり興味深く拝聴した。不慣れな先生もいる一方で、仕切りがさすがだなとただただ関心させられる先生、皆さんでしっかり打ち合わせをし情報共有していると思われるシンポなどは安心して拝聴できました。会場からの質問では端的で分かりやすく講演内容に沿ったものであると、そのシンポは締まるものですね。
66	見やすかった。
67	問題なかった。
68	特にありません。
69	他の発表と重複するため参加できないといったことがないので。
70	自分の都合に合わせて見返すことができるから。
71	登壇された先生方の話が大変勉強になったから。動画音声共に質が良かった。
72	自宅で楽な姿勢で聴くことができ、腰への負担が軽減された。
73	ジェンダー関連の発表等もあり、今臨床現場で必要とされる知識であった。
74	英語の招待講演に日本語字幕が付いたのは画期的。
75	全面対面の学会ではスケジュールの都合上、参加したいシンポジウム等が重なってしまったり、日程的に参加不可能であったりすることがあるが、オンラインだとそのような制約がないため。
76	オンデマンドなので何回も巻き戻しながら見れるし、一度に話題や論点がたくさんあって面白く感じたから
77	各公演は、私にとってはどれも為になるものばかりだった。
78	テーマ、内容等、関心があり内容が豊かなものが多かった。
79	特別な講演等は直接見れたので。
80	自宅からでも見ることができたから
81	社会人なのでオンデマンドで時間がある時に学びを深められてよかったです。
82	今回オンラインのみの参加となったため、オンデマンドコンテンツが多く公開されており、満足度は高かった。
83	ざっとしか視聴していないので、深くは答えられない。
84	自宅から参加したが、画面が見やすく、音響にも全く問題がなかったため。また、英語で論文書く方法や、論文投稿の方法を知れてとても勉強になった。

No.	内容 (Q18)
85	様々な観点を持つパネリストや指定討論者を呼んで議論がされていたから
86	できれば、視聴速度を変えられるとありがたかった
87	予定が重なっていても見られる 繰り返し見られる
88	自分の興味のあるテーマの講演だったので面白かった。
89	学会終了後にリアル配信がオンデマンドで閲覧可能とされた配慮があったことで、 すごく嬉しくなりました。

※[Q17](#)で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q18)
90	オンデマンドはあまり見る気になりません…。
91	リアルタイム配信も選べると良い
92	内容に文句はないが、無編集撮りっぱなしみたいな動画が多く、動画配信形式のメリットが活かされていないように感じた。また視聴者とのインタラクション手段ももう少し工夫が欲しい。
93	良くないとは思わないが、興味をそそられる内容が少ない感じがしました。
94	学会側の設定の問題により、システムにログインできず、3日目の午後になるまで 見ることができなかった。
95	対面かハイブリッドの方が良かったように思います。
96	オンデマンドは、今一つ魅力に欠けるという気がしました。それでもこういった発表の場を設けてあるのは、with コロナ時代では必要なことになるだろうと思いました。
97	資料の配布がない発表が多かった
98	見たいと思う話題があまりなかったです。
99	会場のwifiだとしばしば止まるので見づらい。
100	オンデマンドで見られるものと見られないものがあるのを事前に知りたかった
101	先に同じ
102	セッションの時間が重なっている場合も前後で視聴できるため大変助かったものの、 見られるコンテンツが多いため、すべてを視聴するには時間がかかってしまう。 そのため、早送り機能がほしかった。

No.	内容 (Q18)
103	参加者に何を期待して良いのかが全く分からない。ボリュームからするとポスター発表が多いが、ポスター発表はインタラクティブではない。ライブ配信を見ればいいのかというと、内容に乏しい。オンデマンド配信は一方向のみで、興味がわからない。ウェブ開催のイベントとしての魅力が低すぎる。対面であって飲み食いするためのイベントなのだろうと想像する。
104	シンポジウムはリアルタイムではないと集客しにくいと思います。学会企画のもののみがリアルタイム（ハイブリッド）のシンポジウムを開催していたのは不公平だと思います。シンポジウムの企画者側で開催形態を選択できるようにしていただきたいです（例えば、リアルタイム&後日オンデマンド配信という形態があればよかった）。
105	動画の倍速再生機能とタイムスタンプ機能が欲しいです。シンポジウムのオンデマンド動画コンテンツは自宅等から視聴しましたが、2時間の動画を1人で見続けるのは集中力を維持するのが大変ですので、倍速再生機能があると見やすいです。 また、結果的に何回かに分けて視聴したのですが、以前の視聴箇所を探すのが大変でした。発表者毎のタイムスタンプを作成して、ワンクリックで見たい発表者の箇所に飛べると見やすいです。 まとめると、Youtube に実装されている機能が欲しいです。
106	再生速度が変えられないのが大変残念だった。
107	早送りできないため。
108	発表内容は伝わってきますが、親近感はわきませんでした。画像を通すため、距離感を特に感じました。発表者の表現力はぼやけてしまい躍動感はなく、発表者の感情は画面内におさまっており、時間の経過により参加者は孤立していたように感じます。
109	女性研究者ネットワーキングイベントですが、性別の差（研究・学会組織にいる割合など）を誇張しすぎではないかと感じている。どのように共同参加推進をするかについて建設的かつ実行可能な提案がすくない。

Q20 よろしければ、[ライブ配信企画について先ほどのようにお答えになった](#)理由をご教示ください。（任意）

※[Q19](#)で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q20)
1	フロアとのやりとりがあるため議論が深まる。録画を後からも視聴できるとより良い。
2	新型コロナ発症で自宅療養中でも、聴講することができた。
3	ズームで見られたので、密にならずに参加できたのは良かったです。対面は立ち見も出てたような印象だったので、ズームで良かったなと感じました。
4	会場の雰囲気を楽しみながら、リアルタイムで学びが深まった
5	学会途中で戻らなければならなかったが、ライブで参加出来て有意義だった。
6	ライブは見なければという気持ちになるので、良いと思いました。
7	家からでも見られる、ためになる
8	サテライト会場が用意されていたため、メイン会場が混んでいる場合でも問題なかった。
9	中身が良かった
10	会場以外からも参加できたのでよかった。ただ、後半にディスカッションがあることに気づかず、ディスカッションできない場から参加していたので、後半の参加を諦めた。 ライブ配信を許可している場合は、カメラやマイクが使えない人は強制参加しなくてもすむようにしていただけると有難い。
11	ベシスタのシンポジウムと後続の性に関する研究成果のシンポジウムを視聴して、ベシスタのシンポジウムが偏りがあって、性に関する研究成果のシンポジウムは、社会問題、裁判の判決後でもあるので、話が拡がりすぎではないかと思いました。今後は両方のテーマで合同ディスカッションをしても良いかと思いました。
12	仕事の都合上ホテルの居室にいなければならない時間にも、参加したかった企画などの内容をリアルタイムで知ることができた。
13	仕事の都合で現地に行けなくても、合間を縫って参加ができるため
14	対面参加でなくてもオンラインで見られることがありがたいと思った。
15	今回、認知科学会、教育工学会と、学会の時期がほぼ同時期だったため、自宅で複数の学会のライブ配信企画に参加する必要があった。オンデマンドとはことなり、質疑などもその場で行われているので理解が深まる。
16	見やすく自分の都合が良い場所から参加できたので。
17	資料と発表者がはっきり見える
18	感染に対する心配、移動時間を気にせず参加できた。

No.	内容 (Q20)
19	対面での実施をライブでみると、オンデマンドよりも現実感があり、共に時間を共有している感覚があり、より大会に参加した感覚がありました。どの時間でも見れるわけではなく、今日は、どの講演が、この時間にあると楽しみに感じられることは自分の中でも満足感にもつながりました。
20	空気感がよく伝わったから。
21	オンデマンドだけではなかなか閲覧時間を取ることができないので、「強制的に」実時間で見る時間もある方が緊張感があってよいです。
22	内容にもよりますが、ディスカッションが盛んにされたシンポジウムは、対面に近い参加ができたと思いました。
23	オンラインで参加しました。視聴に特問題ありませんでした。会場のフロアからの質問も聞き取れ、会場で参加しているときのように参加できました。
24	オンデマンドにしてもらえたらもっと良かったが、ライブ配信で見られたのは助かった
25	国際賞受賞講演は構成とパワーポイントがとてもよく準備がされていて、お話も明解であり、とてもすばらしい講演であった。
26	講演内容がよかった。
27	自宅から参加できたし、意見の書き込みもできる仕様だったので
28	ライブは共有している感覚が高まると思います。
29	会場で聞くのと同じように感じた。
30	東京に行く時間がなかったが参加できてよかった
31	ライブ配信もあったので、すべてを対面で参加しなくてもよかったので、良かったです。
32	落ち着いて見ることができてありがたいです。
33	リモートで参加できるのはありがたいです。
34	特にありません
35	急な退出に、演者に気兼ねしなくても良い。
36	音声聞き取りやすい
37	対面参加のほうが集中して聞くことができたように思う（4日目午前中のシンポ）。会場での雰囲気を感じられるのもよい。もちろん、ライブ配信してくださったことで、多くの方が視聴できたのもよかった。一方で、複数の企画が同時並行しているため、泣く泣く視聴を諦めるものもあった。ライブ配信はその場限りで、後日配信は無しとのことだが、録画はしているため、大会参加者限定で公開しても良い気がするのですが、ダメなのでしょうか。

No.	内容 (Q20)
38	対面での講演のスライドは見えにくいので、会場で、Zoom につないでスライドを見ることができたから。
39	子育て中は日曜日は預けるのが難しい（連れて行くのも大変）なのですが、今回見たかったシンポジウムを見ることができたので。
40	コロナ感染を危惧せずに、アクセスが容易であり、落ち着いて参加することができた。
41	単純に毎日会場に伺えた訳ではなかったので、会場外からお話を聞いたことがありがたかった。
42	リラックスして聞いた
43	配信を視聴している際に支障と感じたことはなく、大変活発に議論されている先生方のお話を聞いてとても勉強になりました。画面の切替え等も全く問題を感じませんでした。
44	チュートリアルなど体験や双方向のやりとりが重要と考えますが、ライブ配信ならば、それをかなえることができたので。
45	事務局の方がきめ細やかなサポートが良かったです。会場に行けなくても学会へ参加できたことに感謝です。
46	職場の規程もあり対面での参加はできなかったため、気になる講演をいくつかライブ配信で拝聴することができたことは非常に良かったです。
47	ハイブリッドでの開催によって試聴参加出来た講演もあったため、非常にありがたかった。
48	良くも悪くもなかった
49	会場に行かずとも参加できたから
50	対面＋ライブ配信は機材設定、当日の運営も倍以上大変だったと思います。ご準備本当にありがとうございました。ただ、対面＋ライブはやはり参加者としては有難いものでした。毎日対面会場に行けない場合も最大限参加できました。
51	対面参加だったが、オンラインとの接続不良などによる問題はなかったため
52	対面、オンライン合わせて非常に多くの先生方が参加できたことが良かったです。
53	会場に行かなくても視聴できるのが良かった リアルタイムで質問に答えてくださるのもよかった
54	特に問題なく視聴できた。
55	視聴した配信全てで内容もよく運営も円滑であったため
56	どちらでも無いの選択肢が無かったから。

No.	内容 (Q20)
57	内容は非常によかったです。ただ、Web サイトにオンデマンドとも書かれていたのにアーカイブが配信されると思いきや配信されなかったのが残念でした。リアルタイム限定ならそう明記すべきです。確かによく読めば小さく書かれているのですが、その情報が非常に見つけにくい上に、他のページにはオンデマンド視聴ができるように解釈できる記述があったため、私だけでなく知人も何人かこれに引っかかってライブ配信を見逃してしまいました。
58	空き時間に自宅からも見れたため
59	時間的に自分の発表もあるため、途中からしか見れなかった。視聴期間長めで録画公開してほしい。
60	参加しやすくて良かった
61	身体的問題で学会の会場参加をすることが難しいこともあるので、その中でもオンラインのライブ配信は身体も楽に学会参加できるので助かった
62	東京に行かなくてすんだため、時間のやり繰りがしやすかった。欲を言えば、もう少しカメラの台数が多い（例えば演者と質問者両方の顔が映っている、など）と、より会場の臨場感が伝わってきたように思います。
63	Q&A 機能、それも匿名でコメントできるようになっており、対面での参加より気軽に質問できる点が大変良かった。 質問の中から登壇者の先生が選んで回答できるという点でより効率的であると感じた。 対面参加者も質問がある場合には、Q&A に投稿すると良いかもしれないと思った。
64	ライブならではのやりとりが行われることもあり、関心が高まった。
65	チャットなども機能しながらだったので参加している感覚が強く、またご発表内容も大変勉強になった。
66	参加者が少ない別室で視聴できた点（人が多く出入りがあると集中しづらいです）
67	会場に行かずとも参加できる点
68	会場内の空きスペース等でも参加できた。
69	内容も興味深く、対面・配信いずれか好きな参加のしかたが可能だったのがよいと思った
70	自宅から参加可能だったから
71	私が体験した範囲では運営側の技術的なトラブルがなく、移動中の新幹線の中からも問題なく視聴できたため、とても助かりました。
72	何のトラブルもなく、クリアな音声と映像だった。

No.	内容 (Q20)
73	参加したのはネットワーキングイベントだったので、ライブ配信である方が全国各地の人とつながることができて、よかった。
74	会場で見えるよりも資料も見やすく安心して閲覧できた。
75	対面での参加者、ライブ配信での参加者どちらも参加しやすい発言プラットフォームが用意されていたから。
76	どこでも視聴できるということで便利でした。
77	様々な形でコミュニケーションがとれるよう準備して下さっていたから
78	開始時刻に到着するために、ラッシュアワーに電車に乗らずにすんだ。
79	対面の学会も素晴らしいが、距離や時間の問題でどうしても対面参加が不可能な場合は、ライブ配信で参加することができて、非常に助かった。また、カメラやマイクもスムーズに運営されており、オンライン参加でも本当に現場にいるような感じであった。
80	「性」について改めて学会単位で考えていかんければならないことと感じました。
81	自宅から気軽に参加できるのが良かった
82	楽しかった
83	会場に直接行かなくても参加できるため、スケジュールの都合が付きやすいから。
84	興味関心があるものがあったため
85	一部、音声の不具合などがあったが、ライブ配信での体験型のワークショップには、自宅からでも問題なく参加できた。
86	進行がスムーズだったため
87	音声、映像ともに鮮明で情報を入手しやすかった。デジタルコンテンツの視聴期間を延長して下さったのもありがたかった。
88	ワークショップ的なものは、良かったと思う
89	カメラ等の準備がバッチリだったと思う。
90	講座内での質問も、オンライン上での質問の方の意見も出て、全体で学び深いものを作られているのだと感じました。
91	大会実行委員の大変なご努力によるものと思います。
92	質疑、コメントがなされなかったが、対面でそれ、よしとしました。
93	自宅から、英語論文投稿のために考えるべきことや新しい投稿の形を知ることができたから
94	その場に行かなくても見られる リアルタイムで見られる
95	遠隔でも、共に参加できたから
96	リアルな臨場感が得られた

No.	内容 (Q20)
97	会場でオンラインの方の質問も受けることができていた点。現場では演者や裏方（？）の方々が少し大変そうでしたが、参加者としては特に問題ありませんでした。

※[Q19](#)で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q20)
98	カメラの設置角度がいまいち
99	すぐにアーカイブ配信して欲しい。
100	11日の第3会場の学会企画シンポジウムの際、機器担当者が前の方の席で、シンポジストの発表中、無駄話をしており、大変迷惑だった。たまりかねて、居合わせたディレクターに、静かにするよう注意をしてもらった始末だった。
101	オンラインからは発言ができないように制御されていた
102	オンデマンドでも配信してほしいから
103	仕事等のため、他の用務があるとその時間を割くことの理解が得られにくい。
104	webinerでは質問がしづらいので、そうであれば、後からオンデマンドでも見られるとよりよかったと思います。
105	私の興味に合致するライブ配信が見つからなかったため。昨年のように気になる企画をファイルできるシステムがあれば利用したかもしれません。
106	興味のわく内容がない。すべてオンデマンド配信でいいと思う。何のためにライブ配信しているのかよくわからない。
107	内容はよかったのですが見たいものが重複したりしていたのでリアルタイムのみではなくその後のオンデマンド視聴を可能にしてほしいと思いました。
108	機材の調整が悪いの音声に難があることが多かった。事前にテストはされていると思うのですが…。
109	スケジュール的に聞きに行けないものもあったため。大会が全て対面（オフライン）開催なら、スケジュールによって同時刻の別の発表を聞きに行けないことは仕方ないと思えるが、せっかく今回はオンラインでも行っているのだから、アーカイブに残せるだろうにと思ってしまった。

No.	内容 (Q20)
110	内容ではなく、ライブ配信よりもオンデマンドの方が資料が見やすかったためにこの評価にしました。オンデマンドであれば、聞き逃したら止めることができ、情報を記録しやすいですので、ライブ配信以外にも録画のアーカイブを学会期間中に限るなどして残して下さるとなおよかったと思います。 対面で参加していれば配布資料があったのかもしれませんが、ライブ配信を見ている限り手元に資料がなく、分かりにくいと思うことが多々ありました。去年は全てオンデマンドだったため、大変学びやすかったのになおさら不便さを感じました。
111	ライブ配信自体を実施いただいたことや、前日にメールで案内があったことは良かったと感じている。そのうえで気になった点を挙げる。 ・どの講演がライブ配信なのか、直前まで分かりづらかった。事前予約が必要な対象については、先行して案内があり把握しやすかったのだが、それ以外の講演は前日のメールまでライブ配信されることに気付かなかった。後から考えると、タイムテーブルや講演の個別ページを確認していれば、ZoomのURL有無で判別可能だった。しかし、会期開催前に確認して区別できる表示が見当たらなかったため、その時点でライブ配信しないものだと思い込んでしまった。「お知らせ」等の目立つ箇所で、会期前に周知があればよかったと思う。 ・ライブ配信を後ほどオンデマンド公開するのかが分かりづらかった。セッション一覧における「オンデマンド」はオンデマンドのみと分かるのだが、「対面発表・ライブ」にあるものがリアルタイム配信しないカテゴリーなのだという事まで読み取れなかった。こちらも何かしらアナウンスがあればよかったと感じる。
112	オンライン参加者に、ほとんど講師しか見えなかった。講師とフロアのやり取り全体をときどきカメラワークで見せていただけるともっと参加している実感が持てたと思う。

Q22 よろしければ、[大会のスケジュールについて先ほどのようにお答えになった](#)理由をご教示ください。(任意)

※[Q21](#)で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q22)
1	大学の授業がない期間の方が時間が取れるから。
2	ポスター中の並列して行われていたシンポジウムやワークショップが少なく、ポスターを満足するまで見ることができた。
3	授業開始前のタイミングだったため

No.	内容 (Q22)
4	時間に余裕があり、休憩時間に交流ができた。
5	参加しやすい日程だったから。
6	仕事の都合上、土曜日に参加できて良かった
7	スケジュールがゆったりしていて、参加したいセッションの時間が重なることが少なかった。
8	9月のこの時期が良い
9	オンデマンドがあることからポスターとどちらかしか行けないということがなかった
10	4日間は長いと思ったが、感染対策上やむを得ないと思った。
11	ゆったりしていたため。
12	オンデマンドが多かったこともあるが、プログラムの重なりが少なく、気になるものに参加することができた。
13	4日間にしたことで余裕が出たが、シンポジウム等の配置は難しいと感じた
14	ポスターセッション間が1時間あったので、休憩も十分に出来た
15	スケジュールにゆとりができ、参加形態に自由がきくようになったのではないかと(ただしフル参加はちょっとしんどかった)。
16	無理なく視聴できましたので。 朝早すぎず、夜遅いということもなく。 他の学会がオンライン開催したとき、休憩も少なく、朝から夜遅くまで詰め込みすぎで疲れました。 そういうこともなくちょうどよいスケジュールだったので、オンライン開催の時代に良い例です。
17	よかったが、もう少し早くてもいいかと思う。9月に入ると大学によっては新学期が近いので、8月中のほうがいいのでは。
18	4日間あり密にならなかったから
19	オンラインでの閲覧期間が長めに取られているため、時間をかけて見ることができて良い。
20	一番落ち着いていた時期だったので。
21	どちらともいえない
22	平日と週末を含めた日程で、会員の都合に合わせて参加しやすいと思いました。また、最終日の最後のプログラムが午後早い時間帯に終わったため、遠方からの参加者には早い時間帯に移動できて、よかったと思います。
23	期間が決まっていれば、そこを学会の日とすることができするため
24	この時期が適切であるから

No.	内容 (Q22)
25	視聴したい講演を見終えられない、スケジュール的に無理があるということがなかったように思います。
26	個人的には観たい発表について、全て回ることができたから。
27	参加しやすい
28	以前、国立大学主催のときに授業期間に入ってしまったことがあったが、今回のように9月上旬はもっともゆっくりと参加がしやすい。
29	特に悪いと思わなかったから
30	オンラインでの参加だったため、4日間という開催日程は大きなイベントの重なりも少なく参加しやすかったです。
31	大学が夏休み期間のため時間をとることができるから。
32	シンポや講演のセッションとポスターセッションの時間帯が30分ずれていたことにより、両方の発表を聞くことができた
33	密にならないように日程を増やしたこと。ただ、シンポジウムなどは、対面の方がよかった
34	一度に大勢の人が集まらない工夫
35	★ここまでの回答の選択肢だが、「よい／よくない」の2件法でなく、「どちらともいえない・わからない」もほしい。
36	会期後も閲覧できる期間が設定されており、見逃したものを後から見れるとか、考え直す時間があることは大変有意義と存じます。
37	4日間の開催となったがゆとりのある日程であった
38	領域が日程で区別されててみたい発表をほぼ1日で回れた
39	期間に余裕があると感じられたため
40	ゆとりがあり、隙間時間に休憩もとれて、良かったから
41	国立大学の教員にとっては参加しやすい時期だった
42	授業期間外で参加できる人が多かったと思います。
43	4日間に分けての開催でよかったです
44	これまでと同様のプログラムであり、問題は特に感じなかったから。
45	オンデマンドの配信期間が延長されるのはよい。
46	余裕をもって参加できる、よいスケジュールだった。ポスターの同時発表件数をもう少し増やしても大丈夫だったのでは、と思います（今回、感染対策に重きをおいたことは承知していますので、来年度以降、感染状況と取り扱いの変化に応じてご検討いただければ）

No.	内容 (Q22)
47	同じ時間帯に開催されるシンポジウムや講演の数が少なかったので、従来の大会のように、同じ時間帯に企画が沢山あって迷う、あるいはポスター発表を全然見られない、ということが無くて、良かったです。
48	少し長く感じたが、見たいと思う物がおおよそ見られるスケジュールになっていたと思う。
49	大学の夏休み中であり、参加しやすかった。
50	特に不満を感じなかった。
51	特に不便を感じなかったから。
52	ライブ配信に関してはスケジュールにゆとりがあったので、仕事の合間に調整して参加しやすかった。土日も挟んでいたのが都合がつけやすかった。
53	個人的には問題はなかったが、複数の関連学会と日程が重複していたという話も聞いているため、参加者にとってはどれかを諦めざるをなかったのでは。
54	特に問題はなかった
55	4日間にわたり開催されており、スケジュールに余裕があった
56	大方このようなスタイルが妥当ではないかと感じました。
57	当初、4日間は長いと思ったが、スケジュールにゆとりがあり、講演もポスター発表もゆとりを持って参加できたし、感染対策上も空間的・時間的に密になりにくいので良いと思う。
58	1日の開始時間・終了時間など妥当であった。4日目の開催の是非はあると思うが、3日間でも夕方の午後のセッションだと人が少ないの問題もあり、一長一短であるように思う。
59	ウェブで発表したが、よかったと思います。
60	後学期の授業がまだ始まらないタイミングでしたので、参加しやすかったです。
61	時間的に少し余裕があったように思ったので良かったと思う
62	特に不便を感じなかった。
63	各発表の参加に十分な時間があったため
64	良かったから
65	時期的には問題ないのですが、もう少し早く自分の発表日時がわかるとありがたいです。4日分、他のスケジュールを入れずにいるのは、なかなか辛いです。
66	4日は間延びしてしまう感じがするが、ポスター発表の1回の発表数を限定しているので仕方ないと思う。
67	ポスター発表の時間が長かったので、他のプログラムに出ても、その前後でゆっくりポスターも見れて良かった。

No.	内容 (Q22)
68	よかったが、ポスターセッションごとの1時間の休憩時間が無駄に感じた。休憩所に居ようにも席が足りず、居場所がなかった。
69	例年通りなので、こんなものかと。
70	認定心理士の社会連携セクションは、土曜日開催だととても仕事の都合を合わせやすく良かった。
71	問題がみあたらないため。
72	いつもどおりであったから
73	4日間の開催とすることにより、スケジュールに余裕があった。
74	週末が入っていたから
75	休憩がありながら、充実した組み方がされていた。
76	大学の授業期間が始まる前を設定いただいたから。
77	どの日に行っても色んな分野があり、飽きなかった
78	特にいつでも構いませんので、理由はありません。
79	発表が分散されていて、全体的に研究を拝見することができました。
80	大学の夏休み期間で参加しやすかったため。
81	4日間あったおかげで、人が集中なくて、よかったと思いました。
82	休憩がある
83	余裕があった。
84	9月だったので、授業などに関係なくて良かった。
85	4日間で余裕があってよかった。
86	9月中旬4日間で余裕があった
87	分かりやすい
88	しかし、見たいシンポジウムとポスター発表が被ってしまい、少し残念でした。
89	スケジュールに余裕があり、ゆっくり見られた。
90	例年よりゆったりしていた。
91	不満に感じることはありませんでした。
92	学事にかかりにくい会期だったため。
93	対面大会後も、視聴することができるから。
94	参加したいプログラムが被ることなく参加できたから。
95	特にありません。
96	日心学会は平日開催のイメージであり、なかなか参加できなかったが、週末をはさむことで仕事に大きな支障なく参加することができた。
97	特になし

No.	内容 (Q22)
98	ゆったりして、重なりが少なめだった。
99	ゆとりがあって良かったと思います。
100	私は大会 86 回に初めて参加いたしました。私は 2 日目は参加者として、3 日目は発表者として参加しました。来年は、ポスター発表に 4 日間参加したいと思うほど、ポスター発表を行う各発表者の方々が、とても魅力的でした。スケジュールについて、「よかった」と返答いたしましたが、私のこれまでににおいて比較材料がないため、実はよくわかりません。疑問に感じたこととして、表彰式が 3 日目であったのは何故でしょうか？
101	3 日開催でも良かったと思うが、コロナの状況からすると詰め込みすぎてなくてよかった。
102	後期授業開始前の時期だったため
103	適度に間隔があいていて 参加しやすかった。
104	参加するうえで、特に支障はなかった。
105	感染予防のため 4 日間に広げてくださったのは良かった。ただ、遠方から参加する場合、宿泊費等の経費が例年よりかさんだ。
106	私の休みの調整がつけやすかった。
107	社会連携セクション、発表者も観に来る人も働いている方が多かったことから土曜日に行って下さったことなど良かったと思います。
108	オンライン参加のため会場の動きは分からないが、大きな問題は感じなかった。
109	時間を見つけて、関心あるものを視聴できるのは有難い。
110	どのセッションにも参加しやすかった。
111	4 日間と通常よりも 1 日長くすることで、会場の密を防ぐことができたから
112	特に問題がなかった (2 択なので)
113	一日にいろんな分野のポスター発表を見ることができたため
114	このような難しい時期に実施するために妥当だと思う
115	時間帯等感染対策にも留意したスケジュールの組み方だと感じたため
116	9 月上旬で、まだ職場の授業が始まらない時期で、学会に集中できたから
117	オンデマンド閲覧が (昨年までの反省からか) 一ヶ月ほど閲覧可能期間が延長されていたこと。
118	個人的に興味・関心のあるものが同じ日だったので。

※[Q21](#)で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q22)
119	日心と、重複していたため。
120	ポスター発表の期間を延長してほしい
121	認知科学会とかぶっていたのでこちらで発表するのを諦めた。せっかく同じ東京開催だったのでできればどちらでも参加・発表したかった。正直参加費がもったいない
122	素人なので恐縮ですが、分野がバラバラであり、一つの分野に注目している人間が一気に回れず、予定と合わせづらかった。
123	大学によって事情が違うので難しいと思うが、後期のオリエンテーションが行われる時期なので、あと1週間早い開催だと助かります。
124	講演が少ないように思った。
125	ポスターとポスターの間が毎回1時間あり、暇でした。昼食時はそれくらいあっても良いと思いますが、通常時は30分程度でも良さそうだと感じました。
126	アプリがなかったのが残念だった。
127	午前と午後に対面&ライブ配信のみの企画が重なっており、どちらかしか見られないのが残念でした。夕方はオンデマンドの企画が重なっていたので、対面&ライブ配信のみの企画を夕方にばらけさせていただけたら助かります。
128	ポスター発表の間が1時間も空いているのは時間の無駄であった。その間に口頭発表が行われるわけでもなく、何もできない時間帯が生じていた。一方で昼休みも他の休憩と同じように1時間なのは、食事を取るのに短いと感じた。口頭がオンデマンドになったため、従来のような運営スケジュールを組めなかったと推察されるが、もう少し柔軟に調整をして欲しかった。
129	認知科学会、教育工学会と開催時期が重なっており、全ての学会が対面であったら、1つしか参加できなかった。なるべく、少しずつずらすようにスケジュールしてほしい。
130	4日間かけるほどの内容が伴っていなかった。
131	「良くない」というほどではありませんが、せっかくなので、もう少しオンライン視聴できる期間が長いと有り難いと思いました。
132	日本認知科学会と発表が被っていた
133	どちらともいえないが一番近いです。現地に行かず、仕事をしながらだとどうしても参加したい時間帯に参加できないことも出てくるので、休日設定があるのがありがたかったです。ただ、この時期他学会との重複があるので(例年のことです)。
134	小講演・ワークショップも対面でやるべきだった。ポスター発表の合間の1時間が長すぎる。

No.	内容 (Q22)
135	リスクヘッジといえ、対面プログラムが少なすぎ。
136	感染対策のためしょうがないことだが、四日間は長かったと思う。
137	4日間は長いと思った
138	対面会場で何もない時間帯は作らないほうが良いのではないかと思ったため（オンデマンドや配信等を見る時間だったのだと思うが、パソコンを広げられる席は埋まっており、対面会場で動画を見ることは難しいと感じた）
139	9月に各学会が集中するようになりましたが、オープンキャンパスや会議等の校務がどんどん夏休みに侵食しているため、なかなかフル参加が難しくなってきました。学会側の問題ではないのですが、学会だけに専念したいものです。
140	4日は長すぎる
141	個人的に9月頭の方がよいから
142	最終日の参加者が、他の日にちに比べ少なく、セッションに不幸へ感がある。
143	期間が長すぎる
144	4日間は長い（3日通って、4日目は休み：オンラインとしました）。ただしこのような、対面、オンラインを参加者が選べるのも魅力のひとつなのかもしれない。
145	日曜日は重なっていない方がよかったです。
146	他にも学会が多いから
147	4日は長い
148	コロナ対策もあったと思うのですが、ちょっと期間が長いかなと思います。もう少し、オンライン発表が使いやすければ、よかったのですが。
149	どちらかといえばよくなかったという回答になるかと思いますが、企業展示のため3日間にまとめていただくか、最終日も17時までとするなど、最終日は特に参加者の方とのコミュニケーションをとれなかったため
150	ポスター発表の間の時間を持て余した（その間の時間に講演等が対面では実施されていないため）
151	最終日(4日目)午前中にポスター発表を1~3日目にうまく組み込んでほしかった。
152	空き時間が多すぎる。対面開催での講演など以前と比べ圧倒的に少ない。
153	もう少し涼しい時期にしてほしかった。
154	会期が長いと見たいものがばらける（たとえば1つの発表のために会場に行くことになる）ので圧縮してほしい。以前の3日開催の方がよかった。
155	裏でライブセッションがある時間帯のポスターセッションは人が来にくくて残念でした。また、4日間は長すぎるように感じました。
156	四日間は長すぎるから
157	講演とポスター発表の時間かびつちりと重複していた

No.	内容 (Q22)
158	大会というよりは、大会までのスケジュールについて。 公募の可否結果の連絡から、事務局への資料提出までの期間が1 カ月しかなく、大変タイトに感じた。というのも、総勢7名に出演してもらった関係で、1 カ月の中、7名との調整はかなり厳しかった。可否結果の連絡から、提出まで、最低でも、2 カ月は必要ではないか。ぜひ次回の大会では、余裕をもったスケジュールを組んで欲しい。
159	四日間で長い気がした
160	これは仕方ないことではあるが、社会心理学系の学会（日本心理学会・日本社会心理学会・日本グループダイナミックス学会）の大会が1 週間と少しの期間に3 つともあるようなスケジュールになってしまった。
161	WEB 発表に切り替えたが、土日に質問がきたらどうしようと思い、子どもの相手をしながらスマホでメールをチェックしながら過ごしていた。土日は子育てで手一杯なので、平日中心にしてほしい。
162	4 日間の日程を確保するのが難しいため。4 日間、東京に滞在しなければいけないのは、地方居住者には大変です。
163	やはり3 日がうれしいです。
164	大会期間が長いと思いました。
165	対面プログラムをもう少し増やしてほしい。例えば、完全にオンデマンドにするのではなく、ハイブリッド実施など。
166	朝一の発表で、新幹線でぎりぎりにしか着けなかった。
167	3 日で収まったのではないかな？
168	ポスターが会場、シンポジウムがオンデマンド配信になっていることで、シンポジウムが見られづらくなっているのではないかと感じた。
169	子育て中で保育先の確保を考えると、休日・祝日の参加が難しいため
170	他の学会（視覚学会・認知科学会・VR学会）との重複や近接のしすぎが目立った。もうちょっと連携とってもらえるとありがたい。
171	時期的にはあまり問題はありますが、3 日間開催に慣れてきた世代なので、4 日間開催は長く感じました。
172	大会期間が4 日もあると興味のある講演が分散してすべて参加するのが難しい。これが感染症対策によるものであって仕方ないことは理解しているが、「よかった」「よくなかった」の2 択だったので「よくなかった」にした。
173	4 日間は長い。
174	研究分野が日毎に（ゆるやかに）分かれていたため、自分の専門領域がメインの日以外はしっかり臨むモチベーションを持ちにくかったため。

No.	内容 (Q22)
175	ポスターはだいたい他の講演やワークショップと重ねて、どっちしか選べない。
176	おそらくポスターの数が少なかったからかもしれないので結果論ですが、4日目は不要だったと思います。
177	8-9月の平日を希望します
178	平日に一般発表が割り振られるとスケジュール調整が難しい場合もありました。参加者が膨大ななかでご調整大変かと思いますが、一般発表の多少のスケジュール調整をしていただければ幸いです。
179	4日間はやや長く感じた。旅費や宿泊費などの負担も考えると、従来通り3日間でも良いと感じる。
180	感染対策で規模を縮小しないといけないという理由で4日間になったのかなと思っているが、3日間にしていただいたほうが都合が付きやすいと感じたため。
181	3日間で十分だと思った。
182	やはり3日間が適当。4日間だと、出張計画が立てにくい。
183	公募シンポジウムを開催した。対面でできると思っていたが、動画で提出と言われて、苦勞した。参加者へスケジュールが伝わらない大会だった。学会発表への意欲が落ちます。
184	最後の日はプログラムが少なかったです。
185	大学以外なので、平日開催だと参加が難しい。
186	感染対策なのは重々承知ですが、もう少し1日の中に詰め込めたのではないかと思います。
187	オンラインの発表者質疑応答期間が対面開催の日時と重なっていた。対面で参加した後に別途オンラインの対応をしなければならない点はスケジュールの調整が大変だった。
188	仕事とほとんど時間が被ってしまい、なかなか都合がつかず、ライブ配信などを全く見ることができなかったため。

Q24 よろしければ、[大会案内（会場配付）について「よくなかった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。（任意）

No.	内容 (Q24)
1	悪くはなかったが、食事の場所が分かりづらかった。
2	83回大会のように近隣のランチスポットなどを教えてほしかった。
3	わかりにくい

No.	内容 (Q24)
4	講演、発表の概要が記載されていると良いと思った
5	すべての企画が載っていなかった
6	せめてポスターセッションのスケジュールとして、各セッションの部門くらいは載せた方がよい
7	ポスターの具体的なプログラムリストが欲しかった
8	有用な情報が少ない。ほとんど見る必要がなかった。
9	今さら感がある
10	3号館の場所がよくわからなかったので、わかりやすいマップがほしかったです。
11	スポンサーの広告を載せるためのものなのかという印象を持ちました。オンラインで十分だと思います。
12	PDF でよいのでは、と思いました（紙がもったいない）
13	事前にほしかった
14	会場ではなく事前に配布してほしかったです。なぜ去年あったポケットプログラムを廃止したのでしょうか？また、大会案内の pdf を web に掲載するのが遅すぎます。前日入りしていると印刷が間に合いません。
15	道路からの入り口で、どちらが 100 周年記念館か分からず、反対側に入ってしまったが、そこでも案内不足で迷ってしまい、暑くて荷物も重い中、初日は入場にかなり手間取った。
16	従来のプログラムがほしい。
17	些細な事だが、最寄駅にもお一人ずつ、案内の人が立っているとありがたかった。

Q26 よろしければ、[参加・発表申し込みシステム／デジタルポスター・動画コンテンツの投稿システムについて先ほどのようにお答えになった](#)理由をご教示ください。（任意）

※[Q25](#) で「よかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q26)
1	資料を補足するのが簡単で便利
2	わかりやすかったから。
3	特に問題も感じていないので現状が良い
4	投稿のやり方を詳しく指示して頂いたため。

No.	内容 (Q26)
5	対面のみではなく、このように直接会場に来れない人にもポスター閲覧ができる取り組みは非常に有意義だと思う。できれば質疑応答できるようなシステムがあると更に良いのではないかと感じるが、発表者のメールアドレスを分かりやすく載せるということでも対応できるかもしれない。発表者とやりとりできるシステムがオンラインでもあると有難い。
6	参加申し込みだけだが、スムーズに行うことができたので
7	ほかの学会と共通であった。
8	特に迷うことはなかったです。
9	説明が丁寧で、自分が何の作業をどこまで進められているのかすぐに確認ができる点が便利でした。
10	違和感はなかったので良かったということだと思う
11	特に困らなかった。web 上で補足資料をアップしたり訂正したりできてよかった。
12	特になし
13	特に問題なくスムーズにできた。
14	出しやすく、修正しやすかったので。
15	特に不都合なく操作できました。
16	使用しやすかった
17	参加続きがスムーズだった
18	スムーズにできました。
19	特に問題なく申し込めたから。
20	初めて使用するシステムでも使いやすかった
21	当初、jpg だけのような記載があったが、実際には png もアップロードできたため、文字もよく読める png ファイルも当初から案内されておくほうがよいです。
22	投稿が簡単だったから。
23	特にもんだいなかった
24	最終投稿の仕方がわからなかったが、比較的使いやすかったから。
25	デジタルポスターは、先ほど書いたように、少し見づらかったです
26	説明が詳しかったのでストレスなく手続きができた
27	提出確認できた
28	コロナで何かあったときのバックアップシステムとしても有用だと思った
29	問題なく利用することができたため
30	データ送付などが簡単で良かったです。
31	あらかじめポスターの発表内容を把握できた

No.	内容 (Q26)
32	それほどには難しくなく、比較的容易に投稿できました。
33	何回も修正でき納得がいくまで考え続けることができ、その過程で客観視しながら理解が深まっていく。やり取りの経過も分かる。相手の立場から考え、コミュニケーションを促すためのシステムであったことを実感し、誠にありがたいです。
34	使いやすかった
35	操作が分かりやすかったです。
36	デジパスや発表原稿が見れたことで興味のあるポスターに的確に参加できました
37	当日以外にも、事前に内容の確認が可能な点。
38	比較的わかりやすかった
39	登録の際に、特にわかりにくさを感じなかった。
40	特段のトラブルもなく申し込みや視聴ができた。
41	案内に不足なく説明がなされており、問題なく申し込み等をこなすことができたため。
42	特に問題なかったから。
43	スムーズに申し込みできました。
44	特に問題はなかった。
45	デジタルポスターは選択制でよい
46	いいねなど。
47	特に不自由はなかった
48	どちらかといえば、よかったかなと思います。使いにくいところもありましたが。
49	大方良かったのですが、発表者の補足情報や配布資料もアップできるということを学会が始まってから他のセッションを見て知りました。その辺りのアナウンスもしつこくやっていただいても良かったかもしれません。 また、せっかく配布資料をアップできるのですから、なるべく PPT は配布してほしいです。写すことができないスピードで発表されるのであれば、これは Must ではないかと思います。
50	初めての参加にもかかわらず、迷わず戸惑いもなく円滑に登録できたから
51	問題はなかったため
52	操作しやすかった。
53	使いやすいから、よかったと思います。
54	わかりやすかったです。
55	メールでの応答やリマインド通知などが便利だったため
56	何度も修正できて助かった。

No.	内容 (Q26)
57	どちらでも無いの選択肢が無かったから。
58	手続きはすんなりできました。
59	手順が丁寧に説明されており分かりやすかった
60	わかりやすかったから。
61	それほど、トラブルのような事は無かったから。
62	特に不便は感じなかった
63	期限の延長があり、助かりました。また、追加資料を添付できる形式はポスター1枚には盛り込めない資料をアップロードできるため、便利であると感じた。
64	説明がスムーズ
65	利用しやすかった。
66	動作がスムーズで、特に困難を感じなかったから。
67	問題なく投稿できた。ポスターの補足資料についてはアップロードの仕方がわからなかったが、初めからアップロードする気はなかった。
68	差しかえが直前まで可能だった点
69	すべてのポスターが手に入るのは便利です。
70	様々な資料を付加できる点。これは今後も維持してほしいです。
71	特に支障が無かった。
72	スムーズにできました。
73	特に悪くない
74	わかりやすく、締め切りも長かった。
75	操作が簡単でやりやすかったので
76	申込方法等、操作がわかりやすく利用しやすかった。
77	よかったかよくなかったかと言われるとよかったと思いますが、一つを見るのに手間がかかりすぎかなと思います。
78	ガイドが丁寧にわかりやすかった
79	見やすい
80	特に大きな不満がなかったので「よかった」を選択した。
81	当日の発表用ポスターと同じ画像を投稿できて、負担が増えずによかった。最初に投稿する論文については、審査していただいた結果、修正点がなくても再投稿すべきなのかがわからなかったの、再投稿の必要性の有無を明記しておいていただくとありがたいです。
82	Web で完結できるのは大変便利です。
83	とくに難しい手続きではなかったから。

No.	内容 (Q26)
84	便利でした。
85	サイト内に入ってしまったばかりやすかった
86	質問に回答いただいたので
87	スムーズに申し込みや投稿ができました。
88	初めてデジタルポスターを作成しました。私においては、難しく何度もやり直しをいたしました。社会連携セクション事務局の担当者様に、私は何度もご教示いただき作成することができました。誠に有難うございました。
89	あらかじめ興味のある発表のポスターやシンポジウム等を見ることができるのは、予習になって良い。
90	予習ができるのがいいかなと思ったから
91	手間ではあったが、説明の情報があったので良かった。
92	特にわかりづらさがなかったため
93	サイト内でわかりやすい。出しやすい。
94	説明がとても細やかで参照する HP 情報なども提示してくださって親切だった。
95	ポスターの規定等々詳しく書いてくださっていた。締め切りもリマインドしてくださってありがたかった。
96	大会実行委員会是对応が良いです。会員への連絡は迅速かつ丁寧な対応でした。
97	参加申込システムのみを使ったが、大きな問題は感じなかった。ただ、支払い方法を確定する前に参加申込が確定する流れで少し戸惑った。(支払い方法の確定後に参加申込も確定するシステムの利用が多いため)
98	操作がわかりやすかったため
99	動画だとどんな方が研究しているのか、文字だけよりも伝わりやすかった。
100	特に問題がなかった
101	ポスターだと発表時間にどうしても話せないこともあり、資料だけでももらえると嬉しい。
102	不満がなかったため
103	基本的に便利でよかったが、デジタルポスターの投稿システムの個人認証の仕方は再考していただきたい
104	参加申込みがスムーズにできるようになった。 所々で説明があるため、迷うことも少なかった。
105	便利なシステムではないかを感じるため。
106	参加申込について、領収書や参加章がダウンロードできた点。特に参加章は、自分の都合で申込から参加まで日にちが少なかったが、すぐに入手出来たので安心だった。

※Q25で「よくなかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q26)
107	デジタルポスター、スマホでは見つらかったです。
108	抄録のみでデジタルポスターは不要ではないか。アップロード用と対面用の2種類準備するのは、案外大変なので。
109	参加証を自分で印刷する必要があることに気づいたのは会期間際であったし、偽造防止の点から言えば、以前のように会場で発行した方がよいのでは
110	デジタルポスターは拡大しにくく、ポスターの文字がほとんど読めなかった
111	とにかくわかりづらい
112	自主シンポで配布資料掲載の方法が分からなかった
113	デジタルポスターの作成の手順がやや難しかった。
114	すみません。まだあまり慣れていないので、慣れてくれば簡便だと思います。
115	複雑
116	他の人のポスターに質問をしたとき、それに対する回答をしてもらっても私には通知が来ないので対応しにくかった。
117	面倒で時間がかかる
118	毎年やり方が変わるので、混乱する。1枚刷りしか投稿できないことは、もっと早くに知りたかった。
119	ログインのアカウント？が2つあることで、どちらでログインして良いか分かりにくかった。
120	大会のログインと、学会へのログインとか混乱してきました。
121	参加申し込みの画面までたどり着くのが難しかったため。
122	参加登録のシステムと講演検索のシステムが別になっていることに混乱しました。とにかく見づらいのが難点です。
123	自分自身が対面での一般発表であったため、ハイブリッド用のデジタルポスターアップロードを忘れており、その対策がもう少しあると良いかと思いました。
124	申し込みシステムと投稿システムが別なのは戸惑った。インターフェイスは一元化してあったほうが分かりやすいと思ったので。

No.	内容 (Q26)
125	メールアドレスが二つ登録されていたので、二つに同じようなメールが来る時と、一方にだけ来る時があって、同じメールが来ていると思い読まずに消去してしまったようで、登録用アドレスを紛失してしまった その後、その一度のメールに記載されたアドレスを使って登録するよというアナウンスは何度もあったものの、そのアドレスを紛失した場合には、どうやってもたどり着けない 申し訳ないと思いつつ、大会本部にお問い合わせをしたが、回答はなく、結局コンテンツを投稿できなかった このようなミスをする不注意な人間はほとんどいないのかもしれないが、ミスがあっても挽回できるような仕組みを作っていただければありがたい
126	会場での参加申込もできるようにしてほしかった。
127	前の項目にも書きましたが、講演番号とメールアドレスという公開情報を使って誰でもログインできてしまう杜撰なセキュリティがひどいと思いました。これは外注先の問題だと思いますので、今後は外注先をもっと真剣に選択したほうが良いと思います。
128	ポスターにも 5 分程度の動画があると良いです。重くなるから難しいですかね…。
129	参加費支払いのやり方が分かりづらかった。費用の支払いを求めるならば、参加者に分かりやすく説明があるべきではないかと感じた。
130	ID・パスワードなどの情報が期限までに送られてこなかったのが困ることがあった。
131	デジタルポスターは、昨年、一昨年前の方が見やすく、投稿する側も投稿しやすかったと思います。1 枚のポスターにまとめて画像ファイルとして投稿するという、やり方に事例を示して頂けたら戸惑わずにすんだと思います。
132	昨年度は 1 つにまとめなくて良かったのに、今年度は 1 つにまとめなければならなかった。慣れない作業に、ずいぶんの時間を取られた。
133	初めて利用する人には分かりづらく、使いづらいと感じたため。
134	パスワードを複数持たないといけないのが、面倒。連盟者にも投稿した情報は共有されてほしい。また、どこまで共有されているかが不明で不安
135	全てのポスターがデジタルポスターだとよりよかったと思う。
136	投稿先が分かりにくく、しかも 1 つの ID に纏まっていなかった。

No.	内容 (Q26)
137	WEB に登録したポスターが、小さくて見にくかった。 また、ポスターだけの公開では、特に自宅から閲覧する方に、発表の詳しい内容が伝わらない。発表者が PowerPoint で作成した、ノート部分も公開して頂けると、WEB 閲覧者の方ともやり取りができたと思う。そうすることによりハイブリット開催の価値が高まると思う。
138	デジタルポスターの作成が戸惑ったから。ただ、慣れれば OK だろう。
139	何ギガまで可能か書かれていなかったなので、画像レベルを落として編集した。アップできたので画質を上げて再度アップした。レンダリングで大量の時間を浪費した。
140	デジタルポスター、やや見にくかったです。印刷や拡大がもっとしやすければ。
141	デジタルデータの作成が難しかった。
142	何度も同じことを入力する必要があるし、少しわかりづらかった
143	参加・発表申し込みシステムとデジタルポスター・動画コンテンツのパスワードが別に発行されていたので、少しだけ混乱がありました。一元管理できると楽だと思いました。

Q28 よろしければ、[問い合わせ窓口の対応について「よくなかった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

No.	内容 (Q28)
1	学会側の設定の問題により、システムにログインできなかったため、メールで問い合わせても、24 時間以上経過しても（そして現在も）メールへの返信がなかった。
2	メールでの問い合わせに関する返答がやや遅かった。
3	問い合わせたが返信がなかった
4	前日問い合わせの回答が締め切りの少し前だったため、焦った
5	回答いただけなかった
6	名札を事前に印刷して持参するシステムだと気づいておらず、持参せずに会場に伺ったとき、係の方の対応の仕方が雑で冷たく感じたから。
7	問い合わせのメールをしたのに返事がありませんでした。
8	質問してから回答を得るまでに日数がかかったため。
9	メールで問い合わせしたが、回答までに時間が長く困った。
10	メールで問い合わせをしたが返信なし。当日、総合案内でおたずねした。

Q30 よろしければ、[参加費の価格について「よくなかった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

No.	内容 (Q30)
1	他の学会と比べるとお高めだなと思いました。入会金と併せて2万弱かかってしまい、学生が払うには厳しい金額でした
2	お高め
3	学生にとっては少し値段が高いように感じた
4	デジタルだけの人にとっては少し高額ではないでしょうか。
5	1日しか参加できなかったのが高く感じた。日数別で設定してもらえると嬉しいです。
6	参加費が高すぎます。周りの学生の多くが、高すぎるので行かない、日心は年会費も高すぎるので退会した、と言っていました。研究費があるならまだしも。
7	高すぎる リモートだとポスターきけないのに
8	単純に高い。
9	高い。
10	少し高い
11	一般会員の参加費が高いです
12	やむを得ないと思うがやはり高い
13	もう少し安価にできるとよかった
14	やや高い。大学院生(修士)はもう少し優遇しても良いのではないかと感じました。
15	他の学会と比べても、異様に高額。大会プログラム(冊子)の事前郵送もなく、受けるサービスとしては簡略化しているのに、参加費だけが高騰していくのは何だか納得がいけない。足下を見られているような気さえする。
16	毎年非常に高く、参加しづらいです。
17	高い
18	学生はお金を稼ぎにくいから
19	高額
20	参加費に比較して、ポスター発表に使われた面積が狭すぎる。
21	高すぎるように思いました
22	やや高いと思いました。
23	高い

No.	内容 (Q30)
24	高い
25	高すぎると思う。
26	値段が高い。
27	非会員であることが大きな要因だが、学生には大きな額であると感じたから。しかし、それ以上の学びを得られたため、満足感は大きかったです。
28	少し高額だと感じます
29	他の学会に比べて高額
30	毎年思うが、15,000 円は、高い。今後、オンライン参加も一定数あることを踏まえた会場運営をお願いしたいです。
31	ハイブリッド開催で、感染対策もされてなので仕方ないとは思いますが、もう少し参加しやすくなるとうれしいというのが本音です。
32	全体の発表数が少なく満足度とのバランスが個人的に悪くなってしまった。
33	もう少し安いと学生はありがたい。
34	高い
35	もっと安いとありがたい
36	高すぎると思う
37	やや高価
38	学部生にとって高価であると感じた
39	ホスピタリティの欠如。
40	いつもより興味あるプログラムが少ない分、割高に感じた。
41	もう少し安くなると助かります。
42	やはり高額だと思うから。
43	規模が大きい学会なのでやむを得ないところもありますが、やや高いと感じました。
44	これだけの会場（リアルもネット上も含めて）をご用意いただくのに資金が必要だったのはわかるのですが、例えば退職された先生方にみ気軽に参加できる参加費設定などもこうりょいただければよかったですと思います。
45	高かった
46	どんどん高くなってきていて、若手には厳しいのでは？
47	高いと思います。
48	運営のご苦勞を思えば、このくらいの価格は妥当だろうと思いますが、単純な感想として、校務に侵食されてフル参加できなくなっていることも考え合わせると割高感是否めません。

No.	内容 (Q30)
49	周囲の大学生・大学院生の中で、価格がネックで参加しなかった者がいるから
50	大会の規模から考えると、やや割高な印象を受けます。
51	他の学会に比べ、高いと思う。
52	リモートと対面参加で参加費を分けてほしい
53	やはり高いと思う。
54	休憩室には、お茶など何もなく、ポスター会場に水があるだけだった。
55	全体的に割高な印象。有職者は仕方ないとしても、せめて院生や若手の方々の参加費はもう少し下げてほしい。
56	院生に 17000 は高い。知人を誘ったが値段が高く乗り気になってももらえなかった
57	やや高い
58	今回に限った話ではなく、1 万円を超えると、高い、と感じます。
59	院生からしたら高いです
60	もう少し安価であると嬉しいですよ。
61	価格を知らないで「わからない」という選択肢があればそちらにしていた。
62	早期申込の価格で参加したが、学生の自分にとっては少し高額に感じた。
63	インフレの関係から価格高騰は理解できる面もありますが、喜ばしいことではないから
64	高い
65	学生としてはもう少し価格が低いとより嬉しい
66	高かったですね。費用が掛かるのは仕方ないかもしれませんが。例年通りでしたっけ？
67	運営上仕方ないのかもしれませんが、高いと感じます。別途旅費もかかります。今年度で任期が切れるので、次期大会は参加が難しいかもしれません。学会参加貯金でもしましょうか。
68	オンライン参加では、少し高く感じた（他の先生方との交流ができないから？）。
69	高額である。
70	運営のご負担は承知の上での回答ですが、オンラインのみの参加ではやや割高感がありました。
71	やはり、高い。それくらいかかってしまうのはわからなくもないのですが、抄録集もつかないのに、高いなあ、と感じてしまいます。
72	研究費が出ない人には、ちょっと高いと以前から思っています。
73	ハイブリッド開催の場合、オンラインと対面で値段が違ってても良いのではないかと 思う。また、院生は発表しない場合、あの値段は厳しいかと思う。

No.	内容 (Q30)
74	業界価格なのかなとあきらめる部分はあるが、やっぱりちょっと高いイメージ。
75	高い、お金がない若手を苦しめる材料にしかなくてない。将来が不安定な人たちから、同等に搾取するのはなぜなのか。
76	他の学会に比べると、かなり高いので。
77	大会運営の大変さを考えると仕方ないかなとは思いますが、高いなと感じました。
78	もう少し安くなると助かります。
79	オンラインのみでも 17,000 円は高い印章。
80	学生には少し高い
81	他学会に比べて、倍近い金額であり高いため。
82	リアルタイム配信などすると業者に払うお金がバカ高いのも分かるし、海外学会にくらべると安いのもわかるのですが、日心に 15000 円にされてしまうと他の学会もどんどん追従して全体的に高くなるのかなあと感じ不安になりました。
83	Web 発表に限ってですが、高い参加費を払ってデジタルポスターのみでコメント 0 という発表が散見されており、参加費に見合っていないように感じました。
84	少し高いです。
85	他学会に比較し高額であると例年思います。
86	だいぶ高額になったように感じる。対面で参加したのに、対面で参加できるプログラムが少なかったので、割高感は否めない。
87	大学院生には厳しい価格設定です。
88	収支に関してはわかりませんが、経費ではなく自己研鑽で参加している身なので、値下げしていただけるとありがたいです。
89	規模を考えると仕方ないかもしれないが、もう少し価格が抑えられると嬉しい
90	他学会に比べ割高に感じる。
91	少し高いように思った。
92	大学院生の価格は下げて欲しい。
93	ハイブリッドということを踏まえて、より参加しやすい価格でも良かったように思う。
94	高い
95	高かった
96	学生からすると高い。
97	価格設定に納得はできるが、学生としては遠方からの交通費に加えて参加費が高めの設定だと学会自体に参加したいと思いがづらくなると思う。もう少し価格が下がると、発表や講演を聞きに来やすくなるのではないかな。

No.	内容 (Q30)
98	対面参加とオンライン参加の費用に違いがあってもよかったのではないか。
99	院生の非会員が高額で参加できない学生がいた
100	学生にとって少し高かったです。
101	価格はこんなものだろうと思うが、やはりやや高めなのと「どちらでもない」がなかったことから「よくなかった」を選択した。
102	年々高くなっており、参加のハードルを上げている気がする。
103	学生にとっては高すぎたのでは？もう少し身分によって細分化してもよいかもしれません。
104	参加費が高いと思う。
105	4日間、フルで参加するわけではないので、割高に感じた。
106	高すぎる。貴重な学振研究費を参加費でこれだけとられるのは痛手だし、研究費を持っていない修士の後輩はあまりにも高額のため参加を諦めていた。
107	高いですね。
108	値段に見合った環境が提供されているとは言い難いです。特にポスター会場の冷房が効いておらず熱中症になったため、ポスター会場にあまりいけませんでした。お金を払って出張して、寝込んでいました。
109	退官しているため自腹を切ることになるので、安いに越したことはない。
110	体温計等いろいろな準備に費用が掛かるとは思うのですが、特に学生の参加費をもう少し下げてくれるとさらに参加や発表がしやすくなると感じました。
111	金額と会場の空調が釣り合わない
112	他学会に比べて高い様に思います。
113	年会費と同額程度を希望します。
114	やはり高い
115	もう少し価格をおさしていただけると若手の方々が参加しやすいのではないかと思います。
116	会場とオンラインとの差があっても良い気がしました。
117	高い
118	高い。対面開催だと思っていたので、マスコミ・出版関係者ヘシンポジウム参加を呼びかけたが、価格の高さに驚かれた。 大会参加者も少なく、学会が討論の場でなく、業績づくりの場になっている。 学会員以外を呼んでオープンに討論する所ではなくなった。心理学を楽しめない。 学外者の話題提供者やマスコミは安くしてもらわないと心理学内のこじんまりした発表しかできない。
119	一般参加でしたが、、、、頑張りました。

No.	内容 (Q30)
120	もっと安くすれば良いです（一般参加者を 15000 円ぐらい）。
121	高い
122	もう少し安くなるとありがたいです。ただ、相応のコストがかかっているならば、サービスの質を下げるよりも、現状の価格で仕方がないと受け入れます。
123	いろいろあるだろうが高いと感じる
124	学生には少し高いように感じた
125	他学会と比べて 2 倍近く値段が違うけれど、2 倍以上の何かがある気はしないのが正直な感想です。
126	他の学会と比較する高い
127	準備・対応がいろいろ大変なこととは思いますが、少々、高めの印象だから
128	高かった。会員・早期だとしても、やはり高く感じる。

Q32 よろしければ、[協賛企業の展示（対面）について「よくなかった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。（任意）

No.	内容 (Q32)
1	役に立つ情報ではあるのだが、ある調査会社が、ポスター発表の時間帯に営業活動（？）を行っていた。例えば、視聴者がいない発表者のポスターの研究概要を聞き、終わり気味にネットリサーチの資料を渡す、というやり方だ。人によっては有益な情報なので配布するのは構わないが、あたかも発表に興味があるふりをしながら、最後に宣伝をするというのはどうなのだろうか、と疑問を感じた。
2	誰も見ていないのに面積を無駄に使いすぎである。
3	例年より小規模で、すぐ見終わった。
4	少ない
5	欲をいえばという形ですが、休憩スペース側を通られる方を多く見かけたので、企業ブースの通りを導線とする形を希望いたします
6	仕方なく来ている感じ。
7	最終日に撤退するのが早すぎると感じました。
8	仕方ないですが、少ないですね…。出版社の人にも、久々にもっと会えると期待していたのに(´；ω；`)ウツ…
9	久しぶりの対面で楽しみに準備をしたが、あまり売り上げに繋がらないという声を聞いた

Q34 よろしければ、[協賛企業の Web 展示について「よくなかった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

No.	内容 (Q34)
1	オンラインの掲示をいい加減工夫して欲しい。ちゃんとデジタル広告の専門家に企画させるべき。「広告はこちら」とリンクを貼るだけで広告を見に行く人がいるわけがない。発表と広告が一体的でない。オンライン参加の体験はもっとリアルに近づけるので、ちゃんとやって欲しい。まず、視覚情報が少なすぎる。現地の体験では、目で見て興味をもってそこへ行く。ウェブサイトがそのようなデザインになっていない。

Q36 [サテライト会場について](#)のご意見をお聞かせください。(任意)

※[Q35](#)で「利用した」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q36)
1	対面での開始時間に間に合わなくとも会場の1部から見ることはよかった
2	休憩所にもなり有り難かった
3	綺麗だった
4	特になし
5	いくつものサテライト会場があったことに感染対策をしてくださっていることのありがたみを感じました。
6	気楽でよかった
7	特にありません。
8	繋がっていない時間帯があった。
9	2, 3人しかおらず、人目を気にせずゆったりと聞けて良かった。
10	サテライト会場では音声はそこまで良くなかったですが、涼しかったので避難先として有難かったです！
11	利用者は少なめだったが、良いと思う。
12	休憩しながら、面白そうだと思ったときに・ふとした時に見れるのはいいかなと思った
13	利用が少なかったが、出入りが自由にしやすいのは利点。

※Q35で「利用していない」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q36)
14	取り組みとしては素晴らしいですが、限界が大きいかと思います。
15	途中からサテライト会場があることを知った
16	どのように利用するのか。
17	今回は利用していないが、あることは確認していて、機会があれば使いたいと思っていた。今後も設置してほしい。
18	今「サテライト会場とは？」となりました。何のことですかね？オンデマンドのシンポを会場で流してたやつですか？あれのことなら、あんまり意味はなかったと思います。
19	特にありません
20	わざわざ対面で参加しているのに、サテライト会場で聴講するのは意味がないと思います。
21	特にありません。
22	利用していないのでわからない。
23	このアンケートで存在を知りました
24	特にありません。
25	存在に気づきませんでした。
26	利用はしなかったが、多様な参加のあり方として今後も用意してほしい
27	ありません。
28	サテライト会場があったことを知りませんでした。
29	メインの会場と距離があったので、行くのが億劫であった
30	難しいと思うが、発表者側が希望する企画だけでも事前に短い紹介動画を集めておき、これを流してもよいかと思う。工学系の学会では近い試みが見られる。
31	なるべく多くの人に参加してもらえる試みだと思う
32	利用していないのでわかりません。

Q37 今大会で「よかった」と思うものについて、具体的な内容をお知らせください。(任意)

No.	内容 (Q37)
1	ハイブリッドでの開催

No.	内容 (Q37)
2	オンライン学会の多い中、ひさびさに対面があり、また加えてオンラインの選択肢も用意されていたので、様々なニーズに応えられていたのではないかと思います。ありがとうございました。
3	先述の通り、重複して見られない発表がなかったこと。
4	対面での大会雰囲気が好きですから
5	対面開催がやはり良かった点だが、同時にオンラインでコンテンツを見ることができたのが良かった。
6	様々な分野やテーマの発表があった事。
7	対面とライブの両立が有難かったです。
8	休憩所が多く、便利でした。
9	若手の会の方々が工夫を凝らした企画を立てている点が素晴らしいと思いました。
10	コロナ禍の中での模索しながらの開催と思うが、遠方でもオンラインで見られたのは良かった。
11	シンポジウムのライブ配信は家からでも見られて勉強になったので本当によかったです 今後も無くさないで欲しいです
12	対面でやれたこと。自分のような学部生でも入りやすかったこと。
13	対面での発表で得られたものが大きかった
14	ハイブリッド開催
15	とりあえず対面が。
16	ポスター発表でいろいろな方々と話しができ、ネットワークが広がったのが良かったです。
17	ポスター発表ができたこと
18	オンデマンド配信で、さまざまなコンテンツがあったこと。そして延長して視聴が可能なことがありがたいと思う。その場に参加することも大切だとは思いますが、オンデマンドで多くの人がじっくり視聴できることも有益だと思う。ポスター発表もWeb掲載があるので非常に良いと思う。
19	やはりポスター会場でしょうね
20	対面での議論ができたこと
21	対面のポスター発表は、面白い。
22	対面開催できたこと
23	心理に関する図書が置かれていたこと。
24	オンライン開催の時代なので、Zoom、オンデマンド配信などを活用できてよかった。
25	議論が活発であった。

No.	内容 (Q37)
26	Confit を利用した事前登録～大会当日までの一連の作業。
27	対面でのポスター発表
28	久しぶりの対面参加で楽しかったです。
29	対面のポスター発表があったこと。
30	ポスター発表がよかった。さまざまな研究や丁寧な説明があったため。
31	デジタルポスターは特に良いと思う。他の学会では現地に行かなければ見れないところもあった。料金は現地参加と同じで良いので、インターネット上でもポスターや講演を見られるとありがたい。
32	国際賞の先生方の発表が、どれもとても内容が濃かった。大会シンポジウムも良かった。
33	会場の場所が適切であったこと、係の方々が親切だったこと。ハイブリッド会場の技術的対応や雰囲気が良かったと思います。
34	ポスター発表が有意義だった
35	大御所の先生方も、若手中堅世代も、よいところを出し合えていたように見えたから。
36	オンライン開催ではなく、対面開催となり、より多くの方と交流できたことがよかったです。
37	スタッフの対応がよかった
38	オンラインで参加できたことです。学会に参加しやすかったと思います。
39	会場の案内の方の対応が丁寧であった。
40	国際賞講演、「性に関する研究成果の、社会への適切な発信を考える」シンポジウム、パントマイムや哲学など他の分野からの講演、充実したオンデマンドの小講演、プレゼンバトル
41	どちらでもない、という選択肢がなかったので、悪くはなかったという意味で、よかったと回答した。ただ、こちらにはわからないご苦労は多々あったのではないかなと思う。
42	ポスター、大会企画シンポジウム
43	パントマイムのレクチャーが目新しくてよかった
44	対面であるが故の距離感で話ができて、学ぶことが多かったこと。研究上の悩みなども相談でき、とても満足でした。
45	ポスター発表
46	ポスター発表、最終日の性差に関する話題には特に学ぶものがありました。

No.	内容 (Q37)
47	最終日、ベジスタに関する非常に活発な議論を聞くことができ、統計学に詳しい先生方でもスタンスが異なることがよくわかりました。オンラインの良さが感じられてとても良かったです。
48	数が少なくても対面でできた点
49	前日に、翌日のプログラム一覧についてメール配信があり、オンライン参加だった人間にとってはわかりやすいものでした。
50	オンラインで参加できるコンテンツが豊富であるため。
51	クロークの受付の方が感じ良かった？
52	代理発表やウェブ発表への柔軟な切り替えやすさ
53	オンライン参加が可能だったのが本当によかった。
54	オンライン又はオンデマンド配信で参加のみならず発表もできたため、学会に参加できた点
55	対面で実施できたこと。
56	最終日、四本裕子先生のお話。
57	時間の関係で視聴したいものだけしか参加できなかったが、それらについて満足できた。
58	オンラインでの開催だった
59	対面での発表やワークショップが、質問や議論がしやすく良かった。ポスター発表会場のよこの無料冷水が美味しくてとても良かった。マスクしての発表だったので、水分補給ができて助かりました。
60	何よりも、久しぶりに対面で開催できたことが一番嬉しいです。
61	「全部よかった」などと言うと雑に聞こえるかもしれませんが、大会を準備し運営することは大変な事業で、これをお引き受けいただいた先生方には本当に頭が下がります。
62	コロナ禍の時世で、ハイブリッド形式は魅力的であった
63	やはりポスター発表は対面で見るのが楽しいと思った
64	対面でのコミュニケーションができたこと
65	休憩スペースのパーテーションとウォーターサーバー
66	フリーWi-Fi
67	問合せ対応も、会場の案内も大変わかりやすかったです。
68	対面がありよかった。
69	入場の際の動線が分かりやすく、スムーズでよかったと思います。
70	ハイブリッド開催だったこと

No.	内容 (Q37)
71	時代の流れや動きに対応した心理学の新たな可能性を探っている様子が見られた。
72	ウェブ発表という柔軟な対応で、連絡が届いていたことが控えのメールや一覧表でわかり、そのような配慮があり、とてもよかったです。
73	会場の案内がわかりやすかったこと。
74	対面での情報交換できる機会が素晴らしいと改めて思いました。
75	デジタルポスターや発表原稿見れた所。
76	ポスター発表での発表者との交流
77	性にかなり切り込んだ講義があり、学会の寛容性に素直に驚いた。
78	オンデマンド配信期間がある程度あるので、ゆっくり見られる
79	シンポジウムなどは、オンデマンド形式が非常に良い。参加者のペースで視聴できるから。一方で、ポスター発表は対面が良い。
80	委員会企画は軒並みよかったです。
81	対面開催を実現いただけたことに感謝いたします。
82	名札ケースが毎日変わったこと。名札の文字の大きさが見やすかったこと。
83	ポスターは対面でもよいと思う。また、シンポジウムなどのオンデマンドがあるのもよいと思った。今後もそのような形式でやってほしい。
84	シンポジウムや講演のオンライン中継。今後も続くと良いなと思います。
85	野家啓一先生の招待講演「心理学と哲学のあいだ～人文学の再生を求めて」は多様な分野をもつ心理学の立ち位置を示すものでもあり、多くの示唆をいただいた。
86	特には、対面開催でありながらオンラインも併用していただいたところが良かったです。 純粋に先生方と交流できる機会として、大会を通して不足ないように感じられたこともありがたかったです。
87	文化心理学のシンポジウム
88	ハイブリッド開催で、利用者が選べたこと
89	伊藤先生により開催されたTWS「マインドフルネス」のセッションが、会場にいる人とWeb参加の人が一緒に瞑想体験をしたり、網羅されたマインドフルネスの研究史から概念の扱い方が丁寧に解説され、大変勉強になりました。また、最終日の「心理統計ベシスタ」セッションも、最近の研究法や統計法の潮流変化に沿った取り組みで大変勉強になり拝聴できてよかったです。
90	8日に参加して、学食が開いていたので他のお店を探さずにすんだこと。座って休める場所が複数個所あったこと。
91	ポスター発表、学食体験

No.	内容 (Q37)
92	ライブ配信へのアクセスのしやすさ（大会日程のスケジュールからすぐにアクセスできたので迷子にならなかった）、内容の聴き取りやすさ。抄録の検索のしやすさ。
93	出展場所がポスター会場と休憩所と同じところだったので、人の流れがあってよかった。
94	対面かオンラインのどちらか一方にするのではなく、ハイブリットでの開催であったことと、その運営がスムーズであったこと。
95	対面としたこと
96	久しぶりの対面開催で有意義な意見交換ができたので。
97	対面での実施があったため、直接先生方と話す機会が得られた点がよかった。
98	ZOOM
99	対面で行われたことにより、自身の研究について、たくさんの先生からご意見を伺うことができたこと。
100	ハイブリッドであったこと
101	久しぶりの対面での発表機会
102	野家先生のご講演は素晴らしかったです。心理学者が今、なぜこのような研究スタイルになっているのか、自らの当たり前を問い直す本当に素晴らしい内容で、永久保存版で公開してほしいです（学会員全員、見ることを奨励します）。シングルケースのシンポジウムも心理学がそもそも「個の幸せを追求する」ために「心理」を理解するということであるならば、大変意義深いものでした。個を見ずして、グループデザインばかりで業績を作るトレンドは早くなくした方がよいと思います。
103	事務局の方の当日のサポートが丁寧で印象に残りました。 ありがとうございます！
104	開催時期、会場の立地や大きさ、レイアウト、運営方法がウィズコロナ時代の対面式学会として良く考えられていた点
105	対面でのポスター発表
106	対面方式の方に参加しました。廊下や会場で知っている先生方との立ち話も含めて学会参加だと再認識しました。
107	デジタルポスターに、さらに追加情報を載せられたとこと。
108	対面だったこと。
109	遠方なので、オンライン参加が可能なのはありがたかったです。
110	久しぶりに対面で話ができた。
111	デマンド配信での視聴全般は時間的な制約がなくとても良いと思いました。

No.	内容 (Q37)
112	対面で行えたのはよかったと思います。
113	対面で開催できるという実績になったこと。
114	ポスターを事前に登録しておくシステム、公募シンポジウムなどを事前に撮影しておくシステム。
115	対面でのメリットは大きいですが、コロナ禍での対応は個々人で異なる部分がある(価値観・年齢・基礎疾患等)。対面でのメリットを生かせる一方で、遠隔参加の選択肢もある点が良かったと思う。
116	どうにか対面で実施しようと試みたことはよかったと思います。
117	ポスター発表, 感染対策, ハイブリッド形式のシンポジウム
118	男女共同参画委員会のシンポジウムは大変に勉強になり良かったです。
119	Confit のシステム
120	初めての学会発表にチャレンジできたことが有意義だった。得たものは大きい。
121	WEB 発表に切り替えることが許されたこと。
122	WEB 発表が可能になったので良かった。一方で、最初からそのような枠を設けてほしかった。子育て中なので、コロナがなくても遠くに行くのは大変です。ワークライフバランスに配慮してほしい。コロナ後も、子育てや介護、障害による WEB 発表の選択肢を残してほしい。
123	感染症が心配でオンライン大会をメインに参加したいと思っていたが、今回ポスターが対面となり、迷ったが対面で参加して、気軽なやりとりが重要だと改めて感じ、その利点を実感した
124	オンラインとの併用だったのはよかったと思う。
125	心理統計教育の標準カリキュラム・シラバスはいかにあるべきか 「ベシスタ」シラバスを叩き台とする検討 性に関する研究成果の、社会への適切な発信を考える 変化する心理学
126	シンポジウムなどの質疑応答がテキストで読める。
127	細部まで行き届いた運営だったので安心して参加出来たこと
128	ホームページの構成がわかりやすく何よりも良かった。
129	感染状況を踏まえて、一般研究発表(ポスター発表)のウェブ発表を認める柔軟さを示してくださったこと。
130	ウェブで簡単に発表成果が得られたこと

No.	内容 (Q37)
131	オンラインの開催回数も増え、複数回の経験の中から得られた「こうしたい」「こうすれば」がいろいろと採用され工夫されているのが伝わってきてよい大会だったなと思われました。ただ、正直今が一番「いい感じでいろいろ詰め込んだおいしくバラエティーに富んだお弁当」であるけど、今後これ以上詰めすぎると「見た目と品数だけのお節料理」になる可能性が高い気もするので、そろそろ取捨選択も必要になるのかなと思いました。
132	ハイブリッド
133	先生方の熱意は画面越しでも伝わってきました。日頃の臨床に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。
134	研究や研究者との出会い。久々の人たちとの会話や交流のひろがり。
135	久しぶりに対面であったこと。
136	会場での参加は密にならないか心配でしたが、ほどよい人数だったのでよかったです。 一日ごとに名札のホルターの色を変えるという工夫が、とてもよかったと思いました。
137	ワークショップ。学生の私は、周りが先生だらけで緊張と不安でいっぱいだったが、実際に体験したり、学生同士で話し合ったりすることが良い刺激となったため。
138	広い会場だったので、「密」になりにくく良かった。
139	対面での発表ができたこと。
140	対面での開催を実行していただいた。
141	対面で参加できたことが何よりも良かったです。ありがとうございました。
142	オンラインのシステムはますます洗練されてきているように感じた。会場に行く時間がなくとも、ポスター発表を見てコメントすることができたのはありがたかった。
143	対面で意見交換できたこと、展示販売で内容を見て書籍を購入できたこと
144	ポスター発表はコロナ前のような雰囲気があり、有意義な時間を過ごせた。
145	東京まで行かなくてもウェブ参加で勉強できたこと
146	ポスター発表
147	特になし。
148	ポスターは、オンラインだとたくさんのもので読めるので良いと思います。 大会期間中だけでなく、1か月くらい見ることができると、見ることができなかったものや、見落としていたものを確認できるので便利だと思いました。
149	招待講演

No.	内容 (Q37)
150	休憩場所が多く準備されていた
151	なし
152	対面で開催したこと。ハイブリッド講演がオンラインとオンサイトの両方で機能したこと。
153	何より対面でやっていただけたことに感謝です。
154	ハイブリッドであること。今後も続けてほしい。またオンデマンドコンテンツを長くみられるのも良い。
155	さまざまなクリアすべきことがあったかと思いますが、対面開催していただいてありがたかったです。
156	繰り返しですが、対面での実施ができたこと。
157	対面でのポスター発表、デジタルポスター、国際賞講演、公募シンポジウム
158	対面でポスター発表を聴くことができたこと、またそれに伴い色んな領域の方とコミュニケーションを取ることができたこと
159	オンラインの講演はとても良かった。
160	ポスター会場、シンポジウム（心理統計）
161	初めての対面で、オンラインじゃ体験できないことをたくさん楽しめ、満足でした。
162	久しぶりの対面学会であること自体が「よかった」です。
163	ハイブリッド参加は、マイノリティだけでなく、様々な都合に合わせて便利であった
164	デジタルポスター；大会論文の抄録よりもわかりやすかった。
165	ハイブリッド学会が非常によかった。新型コロナウイルスでなくても、今後はハイブリッドで開催して欲しい。心理の仕事はなかなか休みが取れない仕事であるため、オンライン参加ができるとより参加できる人数が増えると思う。
166	楽しい発表があった
167	対面できたこと。

No.	内容 (Q37)
168	私は今大会において、ポスター発表を初めとして、新しい経験を与えていただきました。ポスター発表では、初めて出逢えた方々は、私にとって初めてではないという雰囲気を受けました。共通の心理という学問を学ぶ仲間の方々が、それぞれにおいて邁進されておられるとことを、私はあらゆる角度から感じることができました。私のポスター発表において、私は参加して下さった心理学者の方より、カウンセリングを行っていただいていた様に振り返ります。私は、その方より気づかせていただいたことがありました。その方々やこのような大会を開催して下さった方々に、私は誠に感謝いたします。私にとって、直接的な人間関係の成り立ちは、心の栄養であることを改めて感じました。有難うございました。
169	ポスター発表という社交の場は対面で行われ、シンポジウムなど聞くことがメインの企画はオンラインで行われることで、多様なプログラムに参加することができた。
170	ポスター発表で交流やいろいろな研究を知れたこと
171	ポスター発表
172	コロナ禍でも開催されたのが何より良かった。各種手続きがWebで出来たのも良かった。
173	対面で発表できたことに尽きる。統計のカリキュラムに関する講演も興味深かった。
174	対面の再開が良かったです。
175	「アフターコロナ社会に活かすマインドフルネス実践法確認」、「TEA 基礎編」 「TEA 応用編」
176	コロナ禍の中でも感染対策を講じて対面も含めたハイブリッドで開催していただけたことに深く感謝しています。プログラムの内容も極めて充実しており大変得るものが大きかったです。
177	ワークショップ的なものは、分かり易く良かった
178	哲学と心理学の間、アフターコロナに活かすマインドフルネス、ポスター発表
179	会場スタッフの対応が丁寧でした。
180	・公募シンポジウムという企画は良かった。 ・テレビは簡単でないことがわかってもらえた。研究者は映像を書くことができないと学会発表もできないことが明白になった。映像の読み取り能力を想定して、映像の制作をする。つまり映像の読み書き（メディア・リテラシー）は、研究の基礎能力であることが示された。つまり、オンライン授業をする学校の先生にも、それを視聴する児童にも必要な読み書き能力なのだという事を考えて欲しいと思います。

No.	内容 (Q37)
181	対面で行われることに関してのメリットをたくさん感じた大会でした。
182	コロナ禍中のハイブリッド開催は多くの困難になるが、予測より良かったと感じています。
183	・ハイブリッド開催であったこと ・オンデマンドコンテンツが充実していたこと ・ライブ配信ありの大会企画シンポジウム参加時に、「Zoom 参加の方もディスカッションに参加していただきます」というアナウンスがあり、オンライン参加者のことも考慮されていると感じたこと ・オンデマンドコンテンツの公開期間が長めに設定されていること
184	パントマイムなどの、招待講演とチュートリアルワークショップは良かったです。
185	オンデマンドツールは繰り返し見ることができる。
186	ポスター発表の質疑・コメントにおいて深くゆったりとした遣り取りができたこと。
187	対面で、対話ができただ事です。また、シンポジウムで話者の様子を直接知れたことです。
188	対面での実施は昔ながらの「学会らしさ」がある一方、オンラインの活用は今後の「学会の可能性」がある
189	デジタルポスター
190	対面の実現と、オンラインの併用
191	対面で実施された点です。意見交換や情報収集等 Web よりも良いと感じました。また、受付、会場、クローク等、スタッフの方々のご案内が大変丁寧で、すばらしかったです。
192	スケジュールに余裕があったので、ポスターでじっくり話を聞くことができた。
193	対面開催
194	対面での開催があったこと。 対面の方が活発な議論がなされると思う。
195	対面と Web をミックスして開催いただき、どちらからでの参加できるよう工夫頂いたこと
196	ハイブリッドにいただいたことで自宅から参加させていただいたこと。

No.	内容 (Q37)
197	・野家先生の講演：心理学で因果性に関する思考を研究しているので、哲学における因果性に関する知見の紹介や野家先生ご自身の因果性の捉え方を伺えた。それと、現在も仙台在住との事で、個人的に、私も現在、仙台在住なので親しみを感じた。 ・シングルケースデザインのシンポジウム：因果性はシングルケースを扱うこともあるので、数年前から上述の研究テーマに関連して興味を持っていた。シンポでは臨床場面の実践の内容が多く、自分の研究の切り口とは違ったが、その分、現場での苦労や工夫、シングルケースデザインがどのように社会に役立つかなどがわかりやすく、刺激になった。

[Q38](#) その他、今大会に関する感想やご意見をお知らせください。(任意)

No.	内容 (Q38)
1	ポスター掲示用のパネルが使いづらかったです。ピンはトンカチがないと刺さらないし。先輩がいたので手伝っていただけましたが、背の低い女性にはかなり使いづらかったと思います。また、一枚を裏表で使っているためトンカチを使う度に後面で作業しているかたにご迷惑をお掛けしてしまうのも微妙でした。
2	コロナ禍の制約のある中、開催いただきありがとうございました。対面で参加できてよかったと思っております。 大会についてではありませんが、このアンケートが「よかった」か「よくなかった」かの2択だと答えづらいです。
3	プラットフォームがより使いやすいものだと良い。モバイル版のアプリや、参加者同士の交流の場、現在地で時間が調整出来るカレンダー機能がある Whova のようなプラットフォームがあると望ましい。
4	16 時からのご講演について、こちらの通信状態が悪く、聞けなかった。一般参加者ですが、是非、アーカイブで、公開願います。
5	大変楽しく参加できました。スタッフの皆さんのご尽力に感謝いたします。
6	対面で参加したのか、オンラインで参加したのか差がわからない為、明確に区別して欲しい。
7	運営ありがとうございました
8	次回も楽しみにしています。院生なので値段が上がるかと思うので安くしてくださいとありがたいです。

No.	内容 (Q38)
9	会場となる建物ごとに案内の方がいらして、丁寧にあいさつしてくださったのは、とても気持ちがよかったです。
10	出張手配などの都合もあり、ポスターのハイブリッド開催は初めから設定してもらいたかった。
11	大変なご時世の中、対面でも開催していただきありがとうございました。
12	ご苦労様でした。
13	いろいろ大変お世話になりました。
14	お世話になりありがとうございました。
15	大変な状況の中、対面実施をご決断くださり、ありがとうございました。参加者の知らないご苦労がおありだったかと思います。
16	プログラムのお気に入り登録機能が欲しい。そして、引き続きオンデマンドコンテンツがあると有難い。
17	休憩スペースが足りなかった。参加証ケースを日ごとに変えることにはあまり意味がないように思う（検温の検問があったので）。
18	なるべく広いスペースを確保して、対面でお願いします。
19	お世話になりました。ありがとうございました。
20	このアンケートで、所々に「わからない/回答しない」という選択肢があるのが気になりました。「わからない」と「回答しない」は同じ意味ではないので。
21	オレンジジュースやコーヒーがあることを望みます。
22	感染の時代なので、無理に対面開催しなくてもと思いました。
23	コロナ禍にもかかわらず、快適な環境をご準備、運営いただき感謝します。
24	大学の SNS に他の参加者の顔がうつった写真を無加工で掲載しないで欲しい。
25	ポスターが当初リモートなしだった点は理解に苦しむ。昨年のアンケートでリモートの継続の意見が多かったと記憶していたがなぜだったのか。もちろん対面での経験は素晴らしいものと思うが、感染症うんぬんではなく、機会均等（格差是正）という意味でリモートは継続して欲しい。仕事・家庭の事情で現地に行けないが短時間リモートでなら参加できる人もいるだろうし、交通費・宿泊費・拘束時間を考えると地方の学生などのことも考えて欲しい。運営費用が問題なら、リモート参加者から追加費用をとればいいと思う。現地参加だと 20000 円以上はかかることを考えると、追加があっても十分ペイすると思う。
26	高い参加費の割に、空調や感染対策にお金がかけていなかったのが非常に残念でした。
27	各教室に、その教室で開催される企画のスケジュールを貼り出していただけると助かります。

No.	内容 (Q38)
28	全体的かつ客観的に、よい大会内容だったように思います。 醍醐味の一部として、交流会の復活を望みます。
29	全体に、やはり対面の学会は良いものだったと思った。特にポスター発表では、直接面と向かって議論できるのでその効用が大きいと感じた。ただ、ハイブリットの良さも改めて感じた。
30	ありがとうございました。大変お疲れ様でございました。
31	学会側の設定の問題により、システムにログインできず、3日目の午後になるまで見ることができなかった。そのため、ライブ配信をほとんど見ることはできなかった。すぐに問題解決できないことは仕方ないと思うので、せめて、ログインできなかったために送った問い合わせメールに対しては返信して頂きたい。窓口がメール受信を認識していたかどうかさえ、こちらでは分からない状態だった。ログインできなかった参加者に対する「救済措置」（参加費の割引、または、ライブ配信を録画したものを1度だけ視聴可にするなど）を検討して欲しい。
32	医療職ではないので杞憂かもしれませんが一般発表では、密になりがちで、換気も十分とは言えないように感じました。 また、クラスターが発生した場合の対応を大会として検討されておられるかもしれませんが、少なくとも大会ホームページでは、感染症に関する対策や方針は確認しにくかったように思います。
33	特になし
34	ポスター会場がやや暑かった。
35	毎日、今日のスケジュールをメールに届けてくださったのが良かったです。ありがとうございました。
36	ありがとうございました。
37	休憩時間に座れない方も多々いらしかったので、ここは大きな問題だと感じました。御高名な先生も座るところがなく困っていらしかった。
38	お疲れさまでした。ありがとうございました。
39	オンデマンドについて、倍速視聴ができるようにしてほしいです。せっかくの時短で複数の、多くの発表にアクセスできる機会なのに、その機会を逸しさせてしまうのは、残念です。
40	感染症対策など非常に気を使われながらの大会運営、とても大変だったと思います。残念ながら会場には行けませんでした。皆様暑さや天候不順などもある中、本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。

No.	内容 (Q38)
41	準備等が大変だとは思いますが、今後もこの方法での継続を希望します。東京に行くには飛行機に乗らなければならないところに住んでいるためオンラインは本当に助かります。ありがとうございました。
42	対面ならではの活発な議論を経験し、改めて研究や対面での議論の醍醐味を痛感いたしました。久しぶりの対面開催でご準備等、多大なご苦勞があったとお察しします。そのご尽力に感謝申し上げます。
43	ポスター発表が対面であるなら、これまでの多くの学会のように、対面で参加できない発表者は発表取り消しでよかったのではないだろうか。中には大学に業務と重なったからという理由で web 発表にした方もいると聞いている。遠路、時間と金をかけて参加した身としては、不平等さを感じた。また、お目当てのポスター発表に合わせて滞在スケジュールを組んでいたにもかかわらず、直前で web 発表とされても、ホテルも飛行機もキャンセル出来ずとても困った。
44	感染状況がわからない中、ご準備が本当に大変だったと思います。心からお礼申し上げます。1 点改善していただきたいのは、やはり、プログラムを冊子で郵送していただきたいと思います。ネット上はやはり見にくく、いちいち検索していかないと目に触れません。これだけ高い大会費を徴収されているので、冊子の刊行を強く希望します。
45	会場で対面式でやりきったことに意義があり、次年度へのステップとなったでしょう。
46	来年は、もう少し内容を充実させて欲しい。
47	全体を見て事前に参加する／視聴する予定を組むことができるように、印刷された「プログラム」が大会前にほしかった。
48	次回以降もオンラインで参加できるようにして欲しいです。
49	遠くから参加しましたが、駅に道案内などがあれば助かるのに、と思いました。
50	ポスターは対面参加を原則とし、シンポジウム等はライブ配信（会場での参加とウェブ上での視聴）が良い。
51	ハイブリッドなので時間的に対面で参加できないものも一部オンラインで閲覧でき、対面会場では様々な人と交流できてよかった。
52	運営を担当された先生方、おつかれさまでした。おかげさまで有意義な大会を経験できました。重ねて御礼申し上げます。
53	大会のホームページで、OGP 画像や description を設定した方が、Twitter や Facebook で共有される際に見やすくなるので、次回は設定をオススメします。
54	創意工夫と潤滑な運営に感謝します

No.	内容 (Q38)
55	対面でいろいろ大変だったと思いますが、この規模の学会が対面でできたのは、学界全体の今後に繋がると思います。 結局取りやめになってよかったですが、懇親会のことは迷走されていたように思います。
56	会場（特に記念館の方）が暑かった。
57	対面ですとアナウンスされていた発表が、直前に都合でオンラインと変更されたものがいくつかあり、残念でした。 ポスター発表の間隔と会場の広さは再考していただきたいです。業者の展示は別室にして面積を広く取り、ポスター間の間隔を広げるべきだと思います。あの状況では怖くてポスター会場に入れない高齢の先生方がいらっしまったのではないかと思います。
58	会場に、もう少し休憩できる場所（椅子等）が多いとよかったです。
59	初めてのポスター発表でしたが、とても楽しい時間でした。ありがとうございました。
60	紙媒体でのプログラムを事前に郵送してほしい。ネットでは分かりにくく、計画が立てにくかった。対面、オンライン、オンデマンドで、対面参加しても中途半端な感じがしました。コロナ禍で仕方ないと思いますが。
61	休憩時間はどうしても人が多くなり、座れる場所が無くなってしまうので、壁際などにも椅子を置くなどして、休める場所を多めにしてほしいと思いました。
62	今後もオンラインを残してください。東京など会場に行けなくても参加できる機会を与えていただければ子育て、介護中のかたでも参加しやすいかと思います。
63	駅から道を間違えてしまいました。真っ直ぐなのに、アプリを見ながら歩いていたら、どうどん曲がってしまいました。途中2、3箇所に案内の掲示があれば、間違い難かったと思います。
64	ありがたくて感謝の言葉を書ききれないほどあります。ありがとうございます。
65	ライブ配信していた講演等は録画されていたようですので、ぜひオンデマンドでも視聴したいです。 ライブ配信のものの事前視聴予約の方法がわかりにくかったです（どこをクリックすれば予約ページにたどりつくのかわからなかった）。
66	少しポスター発表の隣同士の距離が近かったので、コロナが心配だと思いました。

No.	内容 (Q38)
67	チュートリアルや、キャリアについてなど若手の会が主導しているイベントが盛んな一方で、研究に関するシンポジウムがオンラインメインで対面参加としては寂しい感じがしました。
68	丁寧に質問などに答えていただきありがとうございました
69	心理学をベースにしながら、時事的なテーマ、内容を取り扱うと、とても新鮮だと思う。
70	3日間通いました。ポスター発表以外の対面プログラムが限られていたので、時間を持て余すことがあった。しかしこれは、会場でオンデマンドの公募シンポジウムを見ればよいのかもしれない。アフターコロナの学会運営を考えるうえで、試金石となる学会総会だったと思う。
71	休憩場所が多かった。スタッフの方の動きはよかった。 ポスター会場ですが、端は照明が暗かったです（対応はしてくださっていましたが）。 真ん中と比べると、少し寂しい気はしましたので、配置などがもう少し工夫されているとよかったように思いました。 事務局の方、準備委員の方もお疲れ様でした。
72	傘の置き場所がなかった。傘はクロークで預かってもらえなかった。
73	ポスター発表よりは、シンポジウムの対面実施が多くあると、より有意義な大会参加になるのではないかと思います。
74	第7波で、現地開催するのかな、と思っていましたが、開催していただき、本当にありがとうございました。
75	大会に関係ないが、暑い日が続いていたので、会場の空調に問題があったと思う。すごく暑かった。
76	対面+オンラインの形はうまく機能しているようなので、今後もハイブリッド方式を継続していただければと希望します。
77	ハイブリッド開催は、オンライン参加者にとって支障が出やすい印象をもっておりましたが、会期中に特別なストレスもなく、大変有意義な時間となりました。運営にかかわれた関係者の皆様のご尽力に御礼申し上げます。
78	案内の方がいたるところにいたので、迷ったときにすぐ尋ねることができました。 とても助かりました。日本心理学会の対面での大会に初めて参加しましたが、口頭発表が多い他の大会とは違って、移動に時間を取られることなくゆっくり見れたのが良かったです。事務局の皆様、いろいろありがとうございました。
79	ありがとうございました。

No.	内容 (Q38)
80	①学会開催期間に土日が入っていたため、平日仕事時間のみの参加、後は育児家事で思うような参加はできませんでした。しかし、それでもオンラインでの参加との選択肢があったことで、時間をぬって参加ができ、本当に有り難く思いました。 ②事務局の皆さんへの負担が気になりました。大会期間中以外でも気になっていましたが、今回はそれに輪をかけての負担であったように感じています。学会として、事務局の増員検討をお願いしたいです。 ③今大会だけではないかもしれませんが、託児の対象年齢が未就学児という狭い範囲になっている部分が気になりました。小学生を対面会場のどこかで一人待機させておくことになるのではないのでしょうか。対象年齢をもう少し引き上げる検討、もしくは大会の平日期間開催の検討をお願いしたいです。
81	昨年よりも大会に参加しやすかった（アクセスしやすかった）ように感じます。昨年はライブ配信などにはほぼ間に合わず、ポスター発表の抄録を拝見する程度しか参加できなかったため、「今年はもう少しどうにかしたい」と自分の意識の変化もあった気もしますが、ホームページも割と分かりやすく、動画の音声も聴きやすく快適でした。対面で参加できることが一番ではありますが、講演に関してはライブ配信の方が対面で受けた際に気になる「見やすい席」や会場の席が空いているかどうか等を気にする必要がない分、気持ち的に受けやすいようにも感じました。準備から当日の運行まで大変お疲れ様でした。ありがとうございました。
82	初の日本心理学会大会は全面オンラインであったため、今回初めて対面で参加出来、非常に嬉しく思いました。
83	対面のプログラムが少しでもあったことは大変よかった。
84	このアンケートや統計のコメント等の募集が過剰（経路や反復）で迷惑
85	シンポジウムやワークショップがもう少し多くあると、さらによかったと思う。
86	かなり難しいと思いますが、対面発表とオンライン発表が有機的につながる仕組みがあれば、理想的だなと思いました。
87	学会事務局の皆様、大変お疲れさまでした。ご準備大変だったと思います。特に対面とオンラインのハイブリッドは対面だけ、オンラインだけの2倍以上の労力がかかること、想像に難くありません。心からお礼申し上げます。
88	新しい研究者のかたや既存の研究者の方とのコミュニケーションをとることができ、会社として非常に有意義のある時間となりました。来年もぜひよろしくお願いいたします。
89	難しい状況の中、対面で大会を開催していただき感謝申し上げます。各種講演はオンデマンドやリアルタイム配信でもよいのかとも思いますが、ポスターは対面がよいことを改めて実感しました。

No.	内容 (Q38)
90	大会プログラム公開の際に、対面発表しか認めないということで、早く飛行機のチケットやホテルを予約しました。しかし、ウェブ発表でも可能であると伝えた時に、コロナの感染を避けるために、ウェブ発表に決めました。予約をキャンセルする時、キャンセル料が発生した。そのため、大会プログラム公開の際に、対面発表にみならず、ウェブ・代理発表の形式でも認めることを伝えるべきだと思います。
91	可能であれば、ぜひ対面大会を充実してください。
92	空調が入っていない（故障？）教室のシンポジウムに参加しましたが、暑くてぼんやりしました。
93	受付の対応がとても悪かった。
94	デマンドやポスターについても、発表者と質疑応答などの意見交換ができればと思います。
95	Web 発表と対面発表を分けてもよかったのでは、と思います。対面発表ということで、申し込みをかなり悩みました。
96	ポスターを事前に登録しておくシステム、公募シンポジウムなどを事前に撮影しておくシステムは、多くの発表に触れることができるので、今後も継続してほしい。一方、対面の会場があった方が、会員間の交流の場となるのでよいと思う。
97	感染症対策をしながらのハイブリッド形式の学会、大変苦心されたと拝察します。対面形式で開催をして頂けて、とてもありがたく思っています。
98	とにかく暑く、体調が心配だった
99	いろいろと工夫をしていただいて、ありがとうございました。 院生などの若い人のことを考えると、対面開催は重要だと思います。 なお、オンラインを否定はしませんが、もし今後導入を進められる場合、「オンライン発表を利用している人の調査」が必須だと思います。つまり、「女性だけがオンライン発表している」という状態になれば、それはジェンダー平等に逆行であると思われるためです。私も週末はオンライン参加でしたが、自宅からでは家族の世話から解放されず、途中までしか聞けないことが多々ありました。
100	次回大会への要望：準備期間のスケジュールは、ぜひ検討して欲しい
101	初回に限定されて発表が可能だったりするが、継続してテーマに取り組み深めていくにあたって、何度でも発表のチャレンジができるよう、シチズンサイエンス等の助成があればいいなと思った。
102	ハイブリッド開催、ご苦労が多かったと思います。お疲れ様でした。
103	今後もハイブリッドの大会を続けて欲しいと思う。オンラインであれば場所を選ばないし、色んな状況の人が学会へ参加することができると思う。

No.	内容 (Q38)
104	オンラインでの参加でしたので、日常の中に学会があるという感じでの参加になりました。自分の予定にあわせて学会に参加できるというメリットと、より深いディスカッションができないデメリットを感じました。 大会運営、ご苦勞の多かったことと思います。全体としては非常に満足いたしました。あらためてお礼申し上げます。
105	このようなご時世の中、議論の場を提供してくださった日本大学およびその関係者の皆様には心より感謝申し上げます。
106	初めてのポスター発表であったが、自分の発表では発表時間の間発表し続けているほど多くの研究者に興味を持ってもらえて良かった。他者の発表では、自分では思いつかないような計画や方法で意義深い研究がたくさん行われており、大変参考になった。
107	一般研究発表（ポスター発表）は今後もウェブ発表可にしてほしいです。
108	すべてにおいて考え方が古いと思う。今の時代のオンラインコンテンツは、いつでも、どこでも見られるのが基本。そんな中、オンラインで同期的な双方向のコミュニケーションをどう促すかは、非常に重要で難しい課題。そのような課題に挑戦している様子が1ミリも見られない。「対面再開できたわーいw」という軽薄な意識が見て取れる。このままでは今後学会は衰退していく一方だと思う。心理学の領域が拡大し、学会参加者の興味関心が多様化していく中で、いかに参加者の満足度を高めるかは、とても難しい課題だと思う。そういった時代背景にどう立ち向かっていく気なのかという思いが全く感じられない。
109	色々なお話を伺うことが出来て学びになりました。
110	これからオンデマンドで聴講を楽しみたいと思います。長めの期間はありがたいです。
111	朝早くから会場を開けてくださり、一日不便なく過ごすことができました。大会を運勢してくださった皆様に心から感謝を申し上げます。
112	ポスター発表のポスターの間隔をもう少し離していただけると、密度も下がり、説明しやすさにもつながるかと思いました。
113	会場スタッフの方が丁寧に案内してくださり助かりました。ありがとうございました。
114	プログラムと Google カレンダーなどを連携できるとありがたかったです。
115	まだまだ難しい状況の中での運営は、事務局のみなさんのご苦勞が多かったことと思います。お疲れさまでした。

No.	内容 (Q38)
116	私の不手際ですが、会場へ行くとき目的地を「日本大学文理学部」と設定したところ、裏門のようなところ入るルートで向かってしまいました。地図と駅からのルートをサイトに掲載してくださっていましたが、「目的地名」も掲載していただけると助かります。 今回の大会に参加し、デジタルについていけないことに気付くことができました。 多くの皆さんの発表を拝見・拝聴することができ、とても刺激になりました。 ありがとうございました。
117	運営してくださった皆さんに感謝しております。
118	お忙しい中で皆様のご準備のおかげで大変充実した会を過ごすことができました。 またハイブリッドでの開催を楽しみにしております。
119	ハイブリッド運営は大変だったと思います。ありがとうございました
120	特にありません。
121	会場がとにかく暑く、空調設備に問題を感じました。まだ、プログラムは紙媒体でも電子媒体でも全てのポスター発表が一覧になっているものがあれば便利だと思いました。
122	大学生から大学院生までの、これから研究しよう、これから研究を深化させようと思っている人にインスピレーションやアドバイスをくださるような大会だったと思います。ありがとうございました。
123	事前にネームフォルダが準備されていることはアナウンスいただき良かった
124	運営お疲れ様でした。
125	初めての学会で、いろいろな方と会って交流もできて本当に良かったと思います。 こういうアカデミアの雰囲気の流れているところに行ったら、確かに研究への熱心が高まります。
126	大会のシンポジウムの登壇者は圧倒的に男性が多く、私が参加したシンポジウムはメンバーが全員男性のこともあり、これまで参加していた時にはあまり感じなかった違和感がありました。オンデマンドを利用できる大会だったため、女性はライブ配信やオンデマンドを利用する傾向が高かったのかもしれませんが。コロナ期間中に女性の研究者が研究をしにくくなっていると指摘されておりましたので、そうした影響もあるのかと感じました。
127	負担を考えると困難なことは承知で書くが、シンポジウム等がリアルタイム参加できなくてもオンデマンドで視聴できることのメリットはとても大きいと感じたので今後も提供されるととてもありがたい。
128	様々なご準備ありがとうございました。

No.	内容 (Q38)
129	大変お世話になりました。御尽力に感謝いたします。
130	とても充実していました。開催いただきありがとうございます。 シンポジウムなどもっといろんな講演が聴けるといいなと思いました。
131	会場が暑すぎて体力的にしんどかった。休憩スペースが足りず困っている人をたくさん見た。
132	久々の対面での大会に参加することができ、個人的にはとても満足のいく大会でした。さまざまなご準備と運営ありがとうございました。
133	ポスター会場は暑かった。
134	冷房が十分にかかる部屋で実施して欲しかったです。
135	ハイブリッドで、時間帯によって対面かオンラインを選べるととても有難い
136	ポスター会場がそれほど換気も良くなく、扱ったので体力的につらかった。
137	会場のトイレが少なかったように感じました。特に和式トイレが多く、多目的トイレもメイン会場では1つだけでした。さまざまな方がさんかできるよう、トイレについて配慮がなされている会場での実施を希望します。
138	今後は絶対に冷房を効かせてほしい。何のために会場まで多額の交通費かけて行ったのに、結果は熱中症になっただけ。対面での発表すらできなかったし。他の研究者との交流すらできなかった。
139	名札は、風で裏返りやすいので、裏表とも透明にして、両面表示にした方が良い。
140	どの会場に行っても暑く感じました。窓を開けていたわけでは無いので、外気を積極的に入れ替えた結果ではなく、単に設定温度が高い結果であると思います。人数が多い会場ですと、気分が悪くなることもありましたので、今後は参加人数が多くなることも考慮して、設定温度を低めにしてください。
141	大会プログラムを Web のみ（あるいは会場のみ）で配布することは賛成だが、公表が直前となり、会場や会場内のアクセスの計画が立てにくかった。
142	私個人的には後で振り返りやすいし、いろいろな人と生で交流することもできるので、ハイブリッドのほうがやりやすいのかなと思いました。
143	オンラインとの同時開催だと、どうしても現場の参加者が少なくなり、従来の交流が難しいところが難しいと感じた。
144	参加証は送付か もっと早い段階で 印刷可能にしてほしかったです。
145	今回、初めてポスター発表をさせて頂きました。分かたないことだらけでしたが、どんな小さな問い合わせにも窓口担当の方が、丁寧にお答えくださいました。おかげさまで、貴重な経験を笹て頂きました。どうもありがとうございます。

No.	内容 (Q38)
146	やはりまだ、コロナ禍で参加からオンラインへ変更しました。オンデマンドにもなっていましたが、オンラインで見れるものが少なすぎました。特別なものしかオンラインになっていなかったの、ポスター会場も見ることが出来ず、正直寂しい感じでした。今後、まだコロナ禍である事は変わらないとおもうので、もう少しオンラインから見れる講座等を増やして欲しいですね。参加費は会場もオンラインも同じなのですから。と勝手なお願いかもしれませんが、可能な範囲でお願いしたいと思う大会でした。
147	とても久しぶりに対面参加させていただいた。普段の業務や日常生活の中で触れることがない研究やお話にたくさん触れることができ、とても充実していた。物販も割引でお得だった。もっと買えばよかった。
148	大変な状況の中で、良い機会を作って頂き、誠にありがとうございました。
149	大会を会場開催できたことを日本大学文理学部に感謝します。縁あって3回目。日大通りの雰囲気も学生街の趣が残っていてよかった。開催校の歴史と伝統を味わえるのも、学会参加の楽しみです。
150	動画にテロップを入れる決定は、初めにしてほしかった。苦勞した。時間がかかった。サンプル動画やソフトの紹介をしてほしかった。
151	心理学会会員でない人の参加章の印刷方法、途中からアナウンスがありましたが、本当にその画面に行くまでは大変でした。電話で聞きたかったのですが電話問い合わせはありませんでした。 それ以外は大変満足いく大会でした。
152	優秀発表者を希望する留学生の発表者の前にたくさんの同国の人が固まり、優勝発表者の投票の依頼のような話が聞こえた。昔の学会にも同じ場面があった。優秀発表賞は厳格な審査が必要です。投票人数で決定することは不正が生じます。
153	・ハイブリッド開催は今後も継続してもらえると参加しやすい ・ライブ配信コンテンツを、後ほどオンラインでも公開してもらいたい ・難しいかもしれないが、ポスター発表もオンラインで参加できる仕組みがあるとより良いと思った
154	ありがとうございました。楽しかったです！
155	オンライン操作について会場で親切・丁寧に教えて頂いた。
156	厳しい環境下、対面開催を実現いただきありがとうございます。
157	ポスター会場が、人口密度が高く、暑かったために少々熱中症気味になりました。次回も対面開催であれば、空調や換気に常に配慮するとともに、ポスター間の距離や、通路の幅をもっと広げていただきたいと感じました。
158	ポスターに事前質問できるようなフォームがあると嬉しいです。

No.	内容 (Q38)
159	今大会は大きな一歩だったと考える
160	コロナ禍の大変な中でのご準備や開催，とても大変だったかと存じます。ありがとうございます。
161	オンデマンド配信の発表はどの程度閲覧され、質疑応答が行われたのかが知りたい。今後もハイブリッド開催があるのであれば、どちらで発表した方が良いかを判断する材料としたい。
162	ポスター会場が非常に暑かった
163	感染対策はしっかりと行って欲しい。 どうしても人混みができてしまっていた。
164	今大会に限ったことでは無いかと思いますが、大会の Web システムが毎年違うような気がします。（間違っていたら取り下げます）学会として構築され主催校が利用するという形になっているのでしょうか？ なんとというか毎年違うような気がします。
165	優秀発表賞の対象は、テニユアをとっていない人だけで良いと思います。
166	具体的に述べさせていただいたとおり、いい点も多く、全体的に満足しています。 ありがとうございました。

[Q41](#) 今大会では、会員交流会は開催中止となりました。2023 年第 87 回大会の会員交流会・懇親会についてご意見・要望等がありましたら、お知らせください。（任意）

No.	内容 (Q41)
1	例年ほとんど参加していないので、特にない。
2	今回が初めての発表参加だったので、交流会や懇親会は参加してみたいです。
3	オンラインでもあればよかった。
4	無理に開催する必要はなく、新型コロナの流行状況を見てのご判断でよいかと思います。一方で、慎重になりすぎるがあまりずっと中止となることの勿体なさも感じます。その意味でも、社会全体における流行状況や、リスク許容度の変化などを見て判断するのが最善かと思いました。
5	コロナ次第であるが、社会情勢的に収束傾向であれば開催してほしい。
6	会員ではないのでなんとも言えませんが、こういった交流は重要だと思うので、注意して開催してみてください。オンラインからも参加できるといいですね。
7	不要。
8	できるならあった方がいい。

No.	内容 (Q41)
9	是非開催してください。
10	コロナの状況次第だが開催してほしい
11	いつも参加していないので、何ともいえない。
12	そもそも日心の会員交流会・懇親会に出たことがないので、個人的には必要がないです。
13	どちらでも構いません
14	Zoom 開催で良いと思います。ハラスメント防止の観点を含めてです。
15	無しで結構です
16	是非とも復活を願います。
17	オンライン上で行える形式も良いと思う。
18	交流会があるとよい。特に若手において。
19	環境が許せば、あっても良いと思う。
20	上京によっては開催された方が良いと思います。
21	特になし
22	Remo などのオンラインと対面のハイブリッド
23	状況次第ですが、会員交流会・懇親会はあるとよりよい
24	懇親会などはまだしない方がいいように感じます
25	オンラインでも参加できる工夫をお願いしたいです。
26	どうせなら海と山がある環境を活かしたい
27	不要だと思います。
28	可能な人だけでも開催したら良い
29	実施してほしい。
30	ぜひ、開催して欲しい。
31	オンラインでの交流会を設けて欲しいです。
32	私自身は参加したことはないが、あったほうが良いと思う。また、海外の学会のようにもっとフランクに参加できる形態に変えてみるのも良いかと思います。
33	当たり前のことしか申し上げられませんが、「感染状況を見て慎重に判断」しかないと思います。
34	参加は任意で良いかと思います。
35	社会情勢による。中途半端なら必要ないと思う。
36	そのときの情勢に応じて検討するのが良いと思う
37	「同じく、そのときの状況に合わせる」
38	コロナ感染拡大の状況を見て柔軟に対応して欲しいです。

No.	内容 (Q41)
39	特にありません
40	ポスターセッションに続く形で、そういった時間を取れると、気軽に参加できると思う。飲食は必ずしも必要ないと思う。
41	不特定多数の人が集まる交流はやめた方がいいと思うので、最初から開催しない方向でいいです。
42	コロナの状況次第でしょう。
43	中止の判断は賢明だと思います。 お酒・食事がなくても、何らかの形で交流できる会があってもよい気がしました。 間が持たないでしょうかね…。みんなで婚活パーティーみたいにお話しするとか…？
44	必要ない
45	コロナ感染症の状況次第ですが、無理に開催する必要はないと思います。
46	感染拡大が懸念される時期の場合、ソフトドリンクで実施していただけたら嬉しいです。
47	感染対策を講じた上で是非実施してほしい
48	毎回参加していないので、特に希望はないが、若手の人が交流できる機会を増やして挙げたらいいと思う。
49	必要ない
50	コロナ感染状況をみながら無理のない開催を検討してください。
51	感染状況によるのでは
52	感染状況による。医療現場にも行くことが多く、一般の方が交流会や飲食を伴う懇親会ができて、同じように参加できない。
53	発表時に名刺交換しているので、あとは各自で交流を深めればよいと思いますので、学会が開催する必要があるのか、疑問に思うことがあります。
54	必要ない
55	毎年参加していないので、どちらでも構いません。
56	パントマイムの講演を伺って、「しゃべらない交流会」というチャレンジをしては？と思いました。体だけで表現するとは、面白いのではないのでしょうか？ いか に音声言語に頼っているかを知るという意味でも、無音交流会という斬新な企画を お願い致します！
57	開催および参加を希望いたします
58	特にございません
59	会員間の交流の機会があったほうがよいですが、コロナ感染が懸念される等、その 時の状況により柔軟な対応が求められると思います。

No.	内容 (Q41)
60	規模が大きすぎて交流しにくいので、なくてもよいと思う。
61	コロナ禍の状況により、臨機応変に対応する形が良いと思います。
62	無理にやる必要はないと思います。
63	特になし
64	もともとお酒の席は大嫌いで、参加したことがありません。 交流会は、お茶とお菓子だけの場を設けるくらいで良いのではないのでしょうか？
65	開催されても参加はしないと思う
66	ぜひ、交流していろいろな先生のお話が聞けたらいいなと思いました。
67	WEB でやるといいと思います。
68	特にありません。
69	できれば嬉しいが、感染状況もあるので無理しなくていいと思う
70	なかなか難しいかとは思いますが、ぜひ開催してほしい。
71	会員交流会・懇親会は年長の方で占められているという評判をよく耳にし、院生や若手には敷居が高くなっていると考えられます。
72	VR 開催
73	「AI」を使って、「この人のこの発表をみてみては？」とか、「この人の発表にコメントしてみては」などのマッチングの提案とかしてみると自発的な交流が苦手で懇親会などに出られない人間にも交流が生まれるのではと思いました。
74	医療従事者でもあり、田舎に住んでいる立場からすると、まだ人の多いところに進んで出かけるのはためらいがあります。コロナ禍が終わった暁には、ぜひ参加させていただければと思います。
75	中止でよい
76	同じ領域の先生方とは中小学会の大会でお会いできるものの、他領域の先生方、お世話になった先生方とは、日心でしかご挨拶できないできない場合が多い。できれば開催してほしい。
77	感染が落ち着いていれば開催をお願いしたいです。
78	状況が許すなら、実施するのがいいのではないかと思います。オンラインでの交流もありかと思います。
79	特にありません
80	なくていいと思います。
81	コロナ禍の影響が続くのであれば、やる必要はない。
82	ありません。
83	特になし。

No.	内容 (Q41)
84	実施してほしい。
85	なし
86	悩ましいですね。 おそらく1年後も家族からは参加にいい顔をされないと思います。 仲間が参加する中をひとり不参加することになるのかと想像しただけですでに寂しい気分になってきました。
87	学閥に属していないので、必要性が感じられないです。
88	もっと小規模な懇親会があってもよいかもしれません。
89	交流会、懇親会は任意参加で開催したら良いと思います。
90	「認定心理士の会」の懇親会は、あるのでしょうか。参加したいです。
91	対面で参加したことがないので、もし感染症状況などを踏まえて、可能であれば参加してみたいです。
92	夜の懇親会は無しで、国際学会のように午前か午後にコーヒープレイクのセッションなどがあると嬉しい
93	感染状況等との兼ね合いもありますが、開催できれば良いと思います。
94	冷房が効いていれば開催しても良いと思う
95	ぜひ、実施して欲しい。
96	zoomでの開催を希望
97	コロナ禍でも開催出来ればいいですね。
98	とても大事な出合いの機会とは思いますが、多分私は参加しない。
99	とくにありません。
100	非会員でも認定心理士の会の関わりもできたら行こうかなと思います。
101	懇親会は開催するならば、多くの会員が参加できる日時に設定していただければ幸いです。
102	あったら良いかもしれません。
103	感染状況を見ながら、開催できるのであれば、開催してほしいです。 久留米で行われたような、オープンスペースでの開催を希望します。
104	特になし
105	懇親会は上の世代の人しか出ていない気がするので、1人参加枠とか、若い世代でも参加しやすい枠とか、固めてもらえると参加しやすいです。
106	ぜひ神戸の美味しい物を楽しみたい
107	コロナの感染状況を見ながら対応して欲しい
108	今の状況では開催できないのは致し方ないと思う。

No.	内容 (Q41)
109	私は諸事情からおそらく参加しませんが、交流会・懇親会は基本実施（対面）だと思います。

[Q42](#) その他、2023 年の大会に関するご意見・要望等がありましたら、お知らせください。
(任意)

No.	内容 (Q42)
1	次回はパネルなんとかしてください。
2	感染状況の予測がつかないため、ポスター発表は対面とデジタル選べる形だと良いなと思います。
3	参加費がとにかく高い。年寄りと学部生に優しく、若手研究者や中堅層に非常に良心的でない。年会費も他の学会に比べると非常に高く、なぜそんなに高いのか、若手や中堅層に厳しいのか疑問に思う。年寄りや学部生を無料にする制度も大事であるが、全体的に均等かつ若手や中堅に費用負担が増えないような対応をしてもらいたい。学部生にお金が無いのは理解できるが年寄りこそ払うべきだと感じる。
4	期待しています。
5	いつもより簡素な感じで、それはそれでよかったです。
6	対面の方が大切だと思います。
7	大会参加費について検討いただけると幸いです。今回の場合、正会員は早期でも 15,000 円、通常で 17,000 円と高額に感じます。自分が発表を行わない場合、大会で関心があるテーマがあってもなかなか参加しづらい金額だと思います。対面参加とオンライン参加で参加費を分けるということは難しいでしょうか。
8	今年のようにオンラインと対面のハイブリッドであると密も避けられて良いと思います。
9	運営コストの見直しを、是非。
10	良い大会になることを期待します。
11	いつもありがとうございます。 来年度もどうぞよろしくお願いいたします。
12	オンライン開催の内容の充実。シンポジウムは柔軟性を持ち、多様な視点からディスカッションができるように構成して欲しいです。
13	とても良い大会でした。ありがとうございました。
14	格差是正のため、感染症とは関係なく、全セッションハイブリッドを定着させていただきたい

No.	内容 (Q42)
15	潔く全て対面しにたらいいと思う
16	ポスター会場が非常に暗く、もう少し見やすいとよかった。 土日は学内の食堂がないため、食堂マップがあればたすかった ライブ配信ではなく、すべてオンデマンドがあると、よかった
17	ポスター発表は、上記では「対面」を選択しましたが、ハイブリットを希望します。
18	講演や国際賞は全てオンデマンドにしていただければ有り難いです。
19	ログインできなかった参加者がいた（私以外にも、ID とパスワードが送られていない参加者の方がいらっしゃいました）旨を会員に公表した上で、次回以降のために対策を講じて欲しい。
20	ポスター会場のパネルの間隔を今の三倍ぐらい広げてください
21	大会関係者の皆様には大変なご苦勞もあったかと思いますが、有り難うございました。初めてオンラインで参加してみましたが、便利さを感じました。席の確保を心配する必要も無く、気軽に参加できました。ハイブリッド開催はこれからも残していだけたらと思います。
22	Professor Brian Greene がYouTube の World Science Festival で行なっている物理学、神経科学、情報科学、心理学などの学際的な観点からの意識や言語を分析したシンポジウムを希望します。
23	オンラインを基本として、対面をサブ参加のような形式のほうがこれからの世界に合ってくると思います。メタバースなどの方法もその一つとして考えてほしいです。
24	土日で2日程度の開催とし、参加費を半額程度に。
25	参加条件（対面なら、web 参加なし／あり、代理発表なし／あり）を最初から明確に示していただきたい。
26	大会プログラムを冊子で刊行して下さい
27	ハイブリッドを希望します 会場は密にならないような配慮をお願いします
28	プログラム冊子を配布してほしい。
29	紙の冊子を復活させて欲しい。（論文集）
30	スマホのウェブブラウザから confit の講演検索システムを使いにくく感じた。できれば、大会専用スマホアプリがあるとありがたい。
31	オンライン開催はコロナの状況に関わらず、育児中や介護中・闘病中など多様な状況に置かれた人が参加するために必須だと考えます。対面の代替手段ではなく学会をより良くするための手段としてオンライン機能の拡充を目指して欲しいです。どうぞよろしくお願いいたします。

No.	内容 (Q42)
32	ハイブリッドにするのなら、ポスター発表はオンラインのみの時と同じく、パワポで作るものにしてほしいと思います。 手間はかかりますが、ちゃんと説明したいと思いました。 見る側からしても、デジタルポスターや抄録だけでは、興味を持っても、説明足らずで、物足りなく感じます。
33	是非とも対面開催（+オンライン併用）が良いです。
34	今回の大会で、わずかな時間でも対面で議論できることは大変有意義だと痛感しました。2023 年度もぜひ、可能な範囲で対面での体験の機会を提供していただければ幸いです。よろしくお願いします。
35	やはり人が密であり、感染が怖い。オンデマンドのポスター発表も実施願いたい。
36	懇親会を実施する場合、中華街のお店に屋台を出してもらいたい（久留米大会のときのような感じ）
37	対面を基本とし、すべての発表をオンデマンドで視聴できるようにすることを希望します。
38	対面を多くしてほしい
39	ぜひハイブリッドでお願いします。直前まで予定がわからなくても参加したいです。
40	一般発表も対面の方がよかったと感じましたが、わたし自身は、来年は年齢的にも対面での参加発表は難しいと思っています。ですので、WEB での発表も可能であれば、その方が参加しやすいです。しかし、いずれにしても、高齢で難しくなるので、この要望は、それほどは重視していただかなくて結構です。
41	今日のすばらしさを維持し、柔軟な素敵な対応ができていると思います。
42	是非ポスター発表を対面実施していただきたいです
43	お茶やコーヒー位、出してほしい。
44	来年も対面で実施していただきたいです。
45	今回のよいところを是非踏襲して、ハイブリッド方式開催をブラッシュアップして欲しい。
46	紙冊子の事前配布を再開してほしい。日心大会は他分野の発表にも関心があるため、他分野の発表を概観して、参加日を決めているため。
47	その他は特にありません。
48	来年もぜひ、参加したいです。
49	33 ページ①～③と同様です。
50	オンライン発表だったと思うのですが、ポスターの空きが目立って、あそこに何らかの情報があれば、素晴らしかったなと思います。かなり難しいと思うのですが。

No.	内容 (Q42)
51	・上記の、対面かオンラインかの設問はできれば両方が良いというのが希望です。 （ですので、選択していません）・TWS については、抄録に「本 WS で参加者が学べることは：」という項目を立てることを希望します。海外学会では 「Participants will learn: 」となって、参加者主語でセッションで獲得できることを列挙するものが多く見られています。それに倣ったアイデアです。チュートリアルは特にこれを明記することで、企画する側もプログラムデザインする際にヒントになると考えます。（聞き手のことを考えて組み立てることが大事だと思います）
52	企業ブースとの連動制に期待をいたします
53	開催大学であった日本大学の方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。
54	対面形式でのものをできるだけ増やしてほしい。
55	発表に対して賞を設ける必要の有無をご検討いただければと思います。
56	今大会の実施方法は、コロナ対策がなくてもベストだったと思う。来年以降も続けていけば、会場で広い場所を押さえる必要もなく、経費削減や開催可能な場所の増加が期待できると思う。
57	昨年度までのよくなかった点（会期の短さ、システムの使いにくさなど）が改善された一方で、昨年度までのよかった点（いいねボタン、ポケットプログラムなど）がちゃんと引き継がれていない印象を受けました。
58	特になし
59	何度か書きましたが、ポスター会場について。 「責任在籍時間のみの在籍」「事前のデジタルポスターと 5 分程度の動画掲載」 「聴衆はゼロからの説明を求めない」という対応で、1 日にできる発表数を増やすほうが良いのではないかと思います。
60	ハイブリッド開催には賛成です。コロナに関係なくこの方式を継続してほしい
61	・採択・不採択の結果通知から、事務局に提出までの期間を最低 2 カ月は余裕をもって欲しい ・講演はオンラインで構わないが、フロアと議論するシンポジウムや、ワークショップは、ぜひ対面での開催を希望する ・シンポジウムの講師登録で、連名者の登録が出来なかったのもので、次回以降はシステムでもせきるようにして欲しい
62	今回の発表テーマをさらに掘り下げてもう一回、発表したいです。

No.	内容 (Q42)
63	NHK Eテレ「すくすく子育て」にご出演の恵泉女学園大学学長 大日向 雅美先生等をお呼びし、子育て中の会員とトークセッションをやってほしいです。研究をしながら子育てをしている人の悩みは、Eテレでは扱ってくれないので。女性研究者のキャリア支援というだけでなく、男性研究者にも育休を進めるなど、学会としてワークもキャリアも応援してくれるような企画があるとよい。大学院生への啓発にもなると思う。
64	個人発表については、昨年度のような形にの方がオンライン参加者にはありがたいです。準備や発表者には大変だとは思いますが。。。
65	ポスターの登録形式はその後 CiNii に登録されることを考えると、論文集形式が良いのではないかと考えます。
66	ウェブシステムの会社を変えてください。全くダメ。料金は3万ぐらいまで上げてもいい。
67	対面/オンラインというより、リアルタイム/オンデマンドで区分する方がよいように思います。オンラインでライブの発表が後でオンデマンド配信されるかなどがわからないので。
68	オンラインでの実施を希望致します。
69	楽しみです！
70	参加したいものが、同じ時間帯になってしまうと、とても残念なので、可能であれば期間限定でいいので、すべての公演があとからでも視聴できると嬉しいです。
71	また学生の長期休暇中にあると嬉しい
72	コロナ騒動が、信頼できる事実にもとづいているのかどうか再確認してほしい。
73	参加費用が少しでも安くなるとありがたいです。

No.	内容 (Q42)
74	コロナ禍以前の大会では、参加者が特に多いプログラムにおいて、会場に着くのが遅くなると、座席が無かったり、配布資料が売り切れになっていたことがあるので、今回のようにハイブリッドで開催していただき、大会 HP 上から配布資料をダウンロードできると参加者としては助かります。 一方で、今回のハイブリッド企画ではオンライン参加に事前申し込みが必要でしたが、大会当日に見たくなることもあります。今回も大会当日にいただいたスケジュール表を見てから、参加したいと思ったハイブリッド企画がありました。その企画が開催される日は仕事の都合で対面参加ができず、オンラインで参加したいと思ったのですが、事前申し込みのため、参加を見合わせるようになりました。事前に確認・申し込みをすれば良かったのですが、私のような参加者も他にいたと思います。 来年度の大会がハイブリッド開催となるか分かりませんが、ハイブリッド開催される場合は、当日の飛び入りオンライン参加も可能なシステムですと、大変ありがたいです。
75	コロナ禍の影響が続くのであれば、全日程オンラインで参加・発表できる形態が望ましい。また発表賞選考に関して、審査員および各審査員の投票先（もしくは評価点）を全て公表すべき。いつになれば公平な選考を行うのでしょうか？ 組織票や身内びいきによる審査を一刻も早く無くすべきだと思う。公開されるのが嫌だという方は、審査員から除外すべきだと思う。例年どう考えても、発表賞受賞レベルとは思えない発表が受賞しており、関係者や知り合いが多い人が受賞するなど、学会として公平な機能が失われている。
76	対面かオンラインかどちらかに統一してほしいが、オンラインであることのメリットも大きいのですべて対面にしてほしいとも言いがたい。
77	対面、オンラインの両方の参加が可能だとありがたいです。感染症対策という目的はもちろんのこと、未就学児の育児をしているとオンラインの恩恵は大きいです。
78	ジェンダー研究発表にも賞を出して欲しい
79	対面でできたらいいなあと思っています。
80	プログラムは紙媒体がある方が見やすく、便利と思います。
81	自主シンポジウムを充実させてほしい
82	ポスター発表は対面を希望
83	なし
84	シンポジウムもオンデマンドで配信できるなら、ポスター発表を見て、被ることなく、家に帰ったらまたシンポジウムのコンテンツも見れるんで、もしできたらいいと思います。

No.	内容 (Q42)
85	オンラインでの発表の形を継続していただけると、子育てや介護で遠出できない人、地方の人、自身の体調に不安がある人等にとっても参加の機会が得られると思います。
86	運営委員の先生方、本当にありがとうございました。
87	神戸で開催されると聞いています。 開催大学は、どこの大学でしょうか。
88	冷房が十分に効いた涼しい環境で十分に研究の議論が出来れば、それ以上求めることはありません。
89	一般研究発表でもオンラインで参加できればうれしい。
90	冷房を効かせてほしい。私以外にも熱中症になった人はいると思う。運よく死人が出てないだけだと思うので
91	「XX 心理学会」主催のシンポジウムを自主企画とは別枠で立てて、対面開催にしてはどうか。日心連経由で募集して、例えば上限 10 枠にするなどの工夫をすれば、実施可能だと思う。
92	対面のための過去の大会ですと、並行して行われる発表や講演が多く、興味があるものをみることが難しかったです。今回は対面での講演やシンポが少なかったので、バッティングすることがあまりありませんでした。今後もオンデマンドと対面を組み合わせて、バッティングを少なくして欲しいです。
93	コロナ禍とは関係なく、ポスター発表のエリアは常に混雑して移動しにくいので、今大会のように通路を広くとってほしい。
94	対面でのセッションを増やすことを希望する
95	日心で当てはまるかはわからないが、ハイブリッドの大会で現地発表すると、オンライン参加者の人数や顔、名前、反応などは演題から見えないうえ、壇上から見える現地の参加者も少なくなりがちで、発表者のモチベーションが下がる。可能であれば、各セッションやシンポジウム単位でオンライン参加者の人数くらいは各発表者に伝わるようにしてほしい。
96	育児など家庭の事情や地方からの対面参加の費用の問題などもあることから、今後、感染状況に関わらず、ポスター発表がオンラインのみで発表できる仕組みを部分的にでも行っていただけると助かります。
97	今回のようなハイブリット開催は、とてもありがたいです。
98	とくにありません。
99	来年は発表しないと思います。シンポジストのスケジュール調整と動画編集で疲れました。

No.	内容 (Q42)
100	深夜バスなどで早朝に着いた人（今回は東京）も会場（近く）で待っていただける場所があるといいななんて思います。わがままな意見ですが。
101	学術大会優秀発表者について、基準・選考などの規定を作ってほしいです。それから、手を挙げて優勝発表者審査対象を希望する形は検討が必要です。 次回はレベルがあり、会員の学術交流ができ、質高い学会になることを心から期待しています。
102	来年も楽しみにしています。ありがとうございました。
103	コロナ後でもハイブリッドの実施ができるといいのではないかな
104	初日の午前中のセッションなど、前乗りしないと聞けないようなものは、オンデマンドでの配信をしていただけるとありがたいです。参加のみだと、前乗りの理由として認められづらいのが大学の方針で厳しいです。
105	ポスターは対面、ワークショップ、シンポジウムも可能な限り対面での開催を望みます
106	無理のない持続が重要と思う
107	神戸での開催，楽しみにしております。
108	対面参加者が対面発表に集中できるよう、オンラインでの質疑応答義務期間を対面開催期間と重ならないように配慮してほしい。
109	今後も様々な工夫を取り入れながら、有意義な大会になるよう取り組んで欲しい。
110	是非、リモート参加できるようご配慮いただきたく思います。
111	優秀発表賞の選考対象は、テニユアをとってない人だけでお願いします。

Q45 [職業](#)

「その他」の回答内容

No.	内容 (Q37)	回答数
1	出展社	2
2	心理相談員	1
3	退官した大学教員	1
4	非常勤講師	1
5	医療機関の心理職	1
6	研究員	1
7	大学院科目等履修生	1
8	会社員	1

No.	内容 (Q37)	回答数
9	公務員 非常勤	1
10	公務員	1
11	SC	1
12	社会人	1
13	名誉教授	1
14	高校教諭	1